

ANNUAL REPORT

令和3年度

長崎県美術館年報

Nagasaki Prefectural Art Museum ANNUAL REPORT 2021

No. 16

目次

1. 沿革・主な出来事		9. アートボランティア事業	
1) 沿革・主な出来事	2	1) 登録人数	82
2) 会議	3	2) 年間活動数	82
3) 特記事項	3	3) 活動内容	82
2. 利用者数一覧	3	4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため の活動休止期間	82
3. 展覧会事業		10. 広報マーケティング事業	
1) 企画展	4	1) 主要広報記録	83
2) コレクション展	19	2) 広報印刷物	86
4. 教育普及・生涯学習事業		3) ホームページ	88
1) 展覧会関連企画	43	4) アートビジョン	89
2) こどもアートキャンプ	45	5) 会員事業	90
3) 移動美術館	46	6) 入館者アンケート	91
4) みんなのアトリエ	49	11. イベント等	
5) 学校との連携	50	1) 主催・共催イベント	92
6) 海外との教育普及連携	55	2) 主催以外のイベント	93
7) 鑑賞ツールの開発	55	3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止したイベント事業	93
8) ブログ「アトリエ便り」	55	12. 貸施設事業	
9) 助成金による事業	56	1) 県民ギャラリー	94
10) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止した教育普及・生涯学習事業	60	2) ホール等	95
5. 収集事業		3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止になった貸施設事業	96
1) 新収蔵作品	61	4) その他の設備	96
2) 新収蔵図書	64	13. ショップ、カフェ	
6. 保存・修復事業		1) ショップ事業	97
1) 作品修復	65	2) カフェ事業	97
2) 額装関係	66	14. 収支	98
3) 額の作成	66	15. 組織	
4) 保存用中性紙箱（額装作品）の作成	66	1) 組織	100
5) 虫害環境調査	66	2) 諮問機関	101
6) 脱酸性化処理	67	16. 建築概要	102
7. 作品貸出記録	68	17. 基本理念	102
8. 調査・研究事業		18. 関係法規	103
1) 研究活動	70		
2) 刊行物一覧	72		

1. 沿革・主な出来事

1) 沿革・主な出来事

- 平成12年11月 「諏訪の森再整備に関する基本方針」を長崎県・長崎市で公表
- 平成13年1月 長崎県新美術館基本構想専門家会議設置
- 平成13年4月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想（案）公表
（4～6月、構想（案）に対するパブリックコメント募集）
- 平成13年7月 長崎県新美術館（仮称）建設基本構想策定
- 平成13年10月 公募型プロポーザルの結果、「株式会社日本設計／協力：隈研吾」を設計者に決定
- 平成14年1月 環長崎港地域アーバンデザイン専門家会議との協議（同年4、7、10月）
- 平成14年3月 長崎県新美術館（仮称）美術館機能検討会議設置
- 平成14年10月 建築設計完了
- 平成15年3月 着工
- 平成15年10月 美術館条例制定
- 平成16年1月 財団法人長崎ミュージアム振興財団設立
- 平成16年4月 長崎県美術館指定管理者開始
伊東順二館長就任
- 平成16年11月 スペイン国立プラド美術館にて、プラド美術館との交流に関する覚書を締結
- 平成17年4月 開館
- 平成17年6月 「マーブルアーキテクチャーアワード2005 イーストアジア1等賞」受賞
- 平成17年10月 「グッドデザイン賞 建築・環境デザイン部門」受賞
- 平成17年12月 「ランドスケープライティングアワード2005 建築外構照明部門 部門最優秀賞」受賞
- 平成18年2月 「2005長崎市都市景観賞：大きな建物部門」受賞
- 平成18年5月 「平成17年度プレストレストコンクリート技術協会賞（作品部門）」受賞
「平成17年度照明普及賞（優秀施設賞）」受賞
- 平成18年6月 「2006ILDA 賞（国際部門）」入賞
- 平成18年10月 「第14回 CS デザイン賞（サイン部門）」受賞
「カサ・アジア賞」受賞
「日本建築士連合会賞」受賞
- 平成18年11月 「第47回建築業協会（BCS）賞」受賞
- 平成18年12月 「第40回 SDA 賞 公共サイン・システムサイン部門（奨励賞）」受賞
- 平成19年3月 入館者100万人達成
- 平成19年4月 米田耕司館長就任
- 平成19年5月 「日本建築家協会賞」受賞
- 平成20年1月 「2007きゅうでんイルミネーションコンテスト in Nagasaki（団体部門特別賞）」受賞
- 平成21年4月 指定管理者第2期開始
- 平成21年9月 入館者200万人達成
- 平成21年10月 皇太子殿下行啓
- 平成22年4月 開館5周年記念「プラド美術館所蔵 エル・グレコ《聖母戴冠》特別展示」開催
- 平成22年6月 公益財団法人長崎ミュージアム振興財団設立
- 平成22年7月 海フェスタながさき「海の総合展」に秋篠宮ご夫妻お成り
- 平成23年8月 釜山市立美術館との交流に関する協定書を締結
- 平成24年8月 入館者300万人達成
- 平成25年4月 自主企画展「現代スペイン・リアリズムの巨匠 アンтониオ・ロペス展」全国巡回
- 平成25年8月 第37回全国高等学校総合文化祭へ秋篠宮殿下、眞子内親王殿下お成り
- 平成25年9月 釜山市立美術館で「長崎県美術館所蔵品展 スペイン／長崎」開催
- 平成26年11月 「釜山市立美術館所蔵品展 路地に建てられた都市__釜山」開催
- 平成27年2月 入館者400万人達成
- 平成27年4月 指定管理者第3期開始

平成27年4月 開館10周年記念「プラド美術館所蔵 スペイン黄金世紀の静物画－ボデゴンの神秘」開催
 平成28年10月 ねんりんピック長崎2016へ常陸宮妃殿下お成り
 平成29年9月 入館者500万人達成
 平成30年7月 「日本スペイン外交関係樹立150周年記念企画 スペイン現代写真展『Women&Women』」開催
 平成30年10月 「日中美術交流展 日中平和友好条約締結40周年記念」開催
 令和元年5月 天皇陛下御即位を慶祝してコレクション展を無料公開
 令和2年4月 小坂智子館長就任
 令和2年4月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館、および開館時間短縮
 （5月25日～2022年3月31日は18時閉館 ただし、8月1日～12月26日の金曜・土曜を除く）
 令和2年11月 入館者600万人達成
 令和3年4月 指定管理者第4期開始
 令和3年4月 「長崎港開港450周年記念 長崎港をめぐる物語」開催
 令和3年5月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（5月20日～31日）、および開館時間短縮
 （4月27日～5月19日、6月1日～9日、8月23日～9月12日は18時閉館。9月14日～18日は19時閉館、令和4年1月21日～3月6日は18時閉館）

2) 会議

- (1) 理事会：定時5月25日（書面決議）、第2回11月30日、第3回3月3日（書面決議）
- (2) 評議員会：定時6月15日（書面決議）、第2回3月15日
- (3) スペイン美術アドバイザーボード会議：3月（オンライン会議）
- (4) 県民ギャラリー利用審査会：10月19日

3) 特記事項

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、開館時に次のとおり対策を実施した。

- ・ 出入口をエントランスロビーの1箇所に限定
- ・ 来館者の検温、代表者氏名・連絡先等の記入
- ・ 館内各所に消毒液や飛沫ガードの設置
- ・ スタッフや来館者のマスク着用
- ・ ソーシャルディスタンスを考慮した展示室への入場者数設定

2. 利用者数一覧

令和3年度入館者実績

単位：人

	総入館者		
	計画	実績	対比
企画展	66,000	82,241	124.6%
コレクション展	30,000	27,783	92.6%
教育普及・生涯学習	20,000	8,015	40.1%
県民ギャラリー等	150,000	73,146	48.8%
*重複調整	△16,000	△18,205	113.8%
合計	250,000	172,980	69.2%

3. 展覧会事業

1) 企画展

特別展 りぼん 250万里ぼんっ子♥大增刊号

令和3年4月16日(金)～5月19日(水) ※32日間 会場：企画展示室

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月20日～31日の間、臨時休館とし、展覧会は5月19日で終了した。当初は5月27日まで開催する予定だった。

概要：

1955年の創刊以来、少女たちのバイブルであり続けてきた「りぼん」(集英社)。1993年末には、最高発行部数255万部を記録した。本展では、当時の人気を支えていた11作家・16作品を紹介し、なつかしの名シーンの原画やふろくなどを公開した。

開催形態：共催展(実行委員会形式)

運営体制：

主催：長崎県美術館、NIB 長崎国際テレビ

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県書店商業組合

観覧料：

一般1,100(900)円、大学生・70歳以上900(700)円、高校生700(500)円

※中学生以下無料。

※()内は前売りおよび15名以上の団体割引料金。

[セブンチケット限定 プリント付き入場券]

一般1,300(1,100)円、大学生・70歳以上1,100(900)円、高校生900(700)円

※セブンチケットのみで販売。

※()内は前売り料金

入場者数：9,073人(1日あたり284人)



出品点数：145点(イラスト)、約150点(ふろく等)

※会期中、カラーイラスト35点の展示替えあり

前期：4月16日(金)～5月9日(日)

後期：5月11日(火)～5月19日(水)

主要記事等：

- ・『ZIP』NIB 長崎国際テレビ 4月5日～9日
- ・『アサデス。7』KBC九州朝日放送 4月14日
- ・『NNNストレイトニュース』NIB 長崎国際テレビ 4月16日
- ・『news every.』NIB 長崎国際テレビ 4月16日、21日、5月11日
- ・中継『ひるじげドン』NIB 長崎国際テレビ 4月17日
- ・『美術手帖』web版(株)BTCompany 4月17日
- ・中継『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 4月23日
- ・相本倫子「『りぼん』絶頂期彩る11作家」西日本新聞社 4月24日

特別展りぼん 出品作品

小花美穂 『こどものおもちゃ』

モノクロ 5点
カラー 前期 3点 後期 3点
複製原画 1点
その他……『こどものおもちゃ』ダイジェスト映像、所蔵アイテム

椎名あゆみ 『あなたとスキヤンダル』『ベイビィ LOVE』

モノクロ 7点
カラー 前期 4点 後期 4点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム

池野恋 『ときめきトゥナイト』

モノクロ 6点
カラー 前期 3点 後期 3点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム

水沢めぐみ 『姫ちゃんのリボン』

モノクロ 5点
カラー 前期 3点 後期 3点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム

彩花みん 『赤ずきんチャチャ』

モノクロ 5点
カラー 前期 3点 後期 3点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム

さくらももこ 『ちびまる子ちゃん』

モノクロ 5点
カラー 前期 3点 後期 3点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム

岡田あ～みん 『ルナティック雑技団』

モノクロ 6点

一条ゆかり 『有閑倶楽部』

モノクロ 6点
カラー 前期 3点 後期 3点
複製原画 1点
その他……お蔵出しカット11点、作家インタビュー映像

柗あおい 『星の瞳のシルエット』『耳をすませば』

モノクロ 6点
カラー 前期 4点 後期 4点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム

矢沢あい 『ご近所物語』『天使なんかじゃない』

モノクロ 7点
カラー 前期 4点 後期 4点
複製原画 1点
その他……所蔵アイテム、『天使なんかじゃない』ダイジェスト映像

吉住渉 『ハンサムな彼女』『マーマレード・ボーイ』

モノクロ 7点
カラー 前期 5点 後期 5点
複製原画 1点
その他……作家インタビュー映像、『マーマレード・ボーイ』ダイジェスト映像、所蔵アイテム



ミケル・バルセロ展

令和3年6月10日(木)～7月25日(日) ※43日間 (会場：企画展示室)

概要：

1980年代から長きにわたって国際的に活躍の舞台を広げてきた、現代を代表するアーティストの一人ミケル・バルセロの国内初となる大規模な個展。故郷であるスペイン・マジョルカ島、ニューヨークやパリといった大都市、砂塵舞うアフリカの大砂漠、悠然たる大河、海拔4000mにもなるヒマラヤの高地など世界各地をまたにかけ、時に過酷な環境下で制作に身を賭してきた作家の初期から現在に至るまでの制作活動の全貌に迫る内容であった。会場では大画面の絵画を軸に、彫刻、陶芸、パフォーマンス映像など幅広いジャンルの作品群を紹介。関連企画として、展覧会監修者による特別講演、担当学芸員によるレクチャーや展示内容に即したワークショップを開催した。

開催形態：共催展 (共同企画／巡回展)

主催：長崎県、長崎県美術館、国立国際美術館、読売新聞社

共催：NIB 長崎国際テレビ

後援：スペイン大使館、在日フランス大使館／アンステイチュ・フランセ日本、インスティトゥ・セルバンテス東京、在福岡スペイン国名誉領事館、在長崎フランス名誉領事館、長崎日仏協会、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

制作協力：ファクト・コンセプトウール／瀧脇千恵子

観覧料：一般1,200 (1,000) 円、大学生・70歳以上1,000 (800) 円

※高校生以下無料

※ () 内は前売りおよび15名以上の団体料金

入場者数：6,201人 (1日あたり約144人)

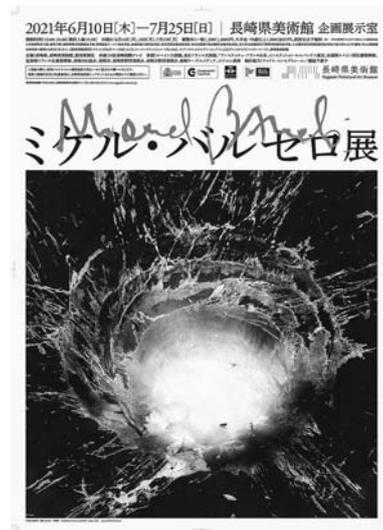
出品点数：93点

関連事業：

(1)特別講演「世界の根源を描く画家ミケル・バルセロ」(無料／要観覧券／事前申込)

日時 | 6月26日(土) 11:00～12:00 (開場10:30)

講師 | 山梨俊夫 (本展監修者、国立国際美術館前館長)



会場 | ホール

参加人数 | 33人

(2)レクチャー「〈画家〉ミケル・バルセロの歩みと制作」(無料／要観覧券)

日時 | 7月11日(日) 11:00～12:00 (開場10:30)

講師 | 稲葉友汰 (長崎県美術館学芸員)

会場 | ホール

参加人数 | 43人

(3)ワークショップ「五感で味わう〇〇スープを描こう」(事前申込／オンライン)

日時 | 6月12日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

参加費 | 500円

参加人数 | 4人 [内訳①3人、②1人]

(4)ワークショップ「ジャベル水ペイント」(事前申込／要観覧券)

日時 | 7月17日(土) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00

会場 | アトリエ

参加費 | 500円

参加者数 | 合計19人 [内訳①10人、②9人]

特記事項：スクールプログラム利用者向けの動画制作を実施



主要記事等：

- ・『芸術新潮』新潮社 3月25日
- ・『日曜美術館 アートシーン』NHKE テレ 4月4日
- ・稲葉友汰「〈芸術ウェブ 99〉ミケル・バルセロ 知られざる巨匠」『長崎新聞』5月2日
- ・『newsevery.』NIB 長崎国際テレビ 6月9日、7月21日
- ・『美術手帖』web版 (株)BTCompany 6月10日
- ・嘉村友里恵「絵画、陶芸など迫力ある93点」『長崎新聞』6月11日
- ・安斎耕一「スペインの巨匠 全貌に迫る」『朝日新聞』6月12日
- ・渡辺亮一「あふれ出すエネルギー ミケル・バルセロ」『毎日新聞』6月19日
- ・『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 6月24日
- ・「形式にとらわれない画家 県美術館 バルセロ展特別講演」『読売新聞』6月27日
- ・稲葉友汰「ミケル・バルセロ展① 多様な価値観 制作に投影」『読売新聞』6月29日
- ・稲葉友汰「ミケル・バルセロ展② アフリカの悠然たる自然」『読売新聞』6月30日
- ・稲葉友汰「ミケル・バルセロ展③ 深淵なる海底 宇宙を想起」『読売新聞』7月2日
- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局 7月15日
- ・川口史帆「川の泥、髪の毛、腐敗物…実物がイメージを生む」『超絵画』物質への畏敬表現『西日本新聞』7月16日
- ・白石知子「生命力満ちた絵画」『読売新聞』7月17日

出品リスト：

番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵
マジョルカから世界へ					
1	海のスープ	1984	ミクストメディア・カンヴァス	238×320×9	作家蔵
2	ファラニチのジョルジョーネ	1984	ミクストメディア・カンヴァス	300×200×6	作家蔵
3	細長い図書室	1984 (2月) - 85 (3月)	ミクストメディア・カンヴァス	190×330×6	作家蔵
4	ルーヴル	1985	ミクストメディア・カンヴァス	303×210×5.5	作家蔵
5	積み重ね	1987	ミクストメディア・カンヴァス	280×200×5	作家蔵
6	良き知らせ	1982	ミクストメディア・厚紙	180×142.5×3	作家蔵
大地 — アフリカに踏み入れて					
7	ガオ	1988	スケッチブック	31×21.8	作家蔵
8	グラン・バッサム	1990-91	スケッチブック	40.7×33.5	作家蔵
9	事象の地平	1989	ミクストメディア・カンヴァス	200×300	個人蔵
10	アーティチョークの花瓶	1999	セラミック	30×28×24	作家蔵
11	開いた無花果	1999	セラミック	33×φ28	作家蔵
12	地球儀 No.3	1999	セラミック	40×φ40	作家蔵
13	青緑の線	1999	セラミック	62×φ32	作家蔵
14	雄山羊の頭 II	1999	セラミック	19×φ49	作家蔵
15	私の馬の尻	2007	セラミック	80×φ45	作家蔵
16	緑の地の盲人のための風景II	1989	ミクストメディア・カンヴァス	200×290	作家蔵
17	盲人の本	1993	アーティストブック	40×34	作家蔵
18	いい年した子供 (N°1)	1990	ミクストメディア・カンヴァス	61×50	作家蔵
19	ゴゴリ	1992	スケッチブック	41×32.5	作家蔵
20	虫食い穴のある本	1993	スケッチブック	31.5×45	作家蔵
21	私のために	1994	ミクストメディア・紙	50×65	作家蔵
22	白蟻とともに正午の日なたで酔う人々	1994	ミクストメディア・紙	75×104	作家蔵
23	雉のいるテーブル	1991	ミクストメディア・カンヴァス	235×285×6.5	作家蔵
24	亜鉛の白：弾丸の白	1992	ミクストメディア・カンヴァス	300×200×7	作家蔵
25	画家のベット	1993	ブロンズ	48×70×36	作家蔵
26	猿	1993	ブロンズ	81×75×45	作家蔵
27	サンガの市場—2人のフラニ族	2000 (2月16日)	ミクストメディア・紙	58×77	作家蔵
28	自転車のタイヤチューブを担ぐフラニ族	2000 (2月26日)	ミクストメディア・紙	58×77	作家蔵
29	ドモ	2005	ミクストメディア・紙	75×53	作家蔵
30	歩くフラニ族	2000	ミクストメディア・紙	58×77.5	作家蔵

番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵
31	檻を担ぐボンゴのおじさん	2000	ミクストメディア・紙	58×77.5	作家蔵
32	サンガの市場—フラニ族の羊飼いに粟のガレットを与えるドゴン族の女性	2000 (1月)	ミクストメディア・紙	58×77.5	作家蔵
33	四人の座る女たち	2005	ミクストメディア・紙	58×78	作家蔵
34	紫色のスカートの少女	2005	ミクストメディア・紙	58×78	作家蔵
35	マリの河畔	2006	ミクストメディア・紙	78×106	作家蔵
36	影のライン	2006	ミクストメディア・紙	78×106	作家蔵
37	堅い頭の動物たち	2012	セラミック	183×110×90	作家蔵
38	赤い花の植木鉢	2012	セラミック	154×73×73	作家蔵
39	煤けた珊瑚藻	2014	セラミック	125×70×70	作家蔵
40	裂け目と亀裂	2014	セラミック	145×110×65	作家蔵
41	大蛸	2016	セラミック	117×74×70	作家蔵
42	マンダラ	2008	ミクストメディア・カンヴァス	240×285×3	作家蔵

イメージの錬金術：回帰と変容

43	青い作業着の自画像	1995	ミクストメディア・カンヴァス	195×115	個人蔵
44	午後の最初の一頭	2016	ミクストメディア・カンヴァス	162×162×4	作家蔵
45	銛の刺さった雄牛	2016	ミクストメディア・カンヴァス	140.5×240	作家蔵
46	とどめの一突き	1990	ミクストメディア・カンヴァス	200×203×5	作家蔵
47	影／太陽	2014	ミクストメディア・カンヴァス	220×270×6	作家蔵
48	イン・メディア・レス	2019	ミクストメディア・カンヴァス	285×235×4	作家蔵

海 — 生命の深淵で

49	飽くなき厳格	2018	ミクストメディア・カンヴァス	190×270	個人蔵
50	小波のうねり	2002	ミクストメディア・カンヴァス	235×375×12	作家蔵
51	幼生	2015	ミクストメディア・カンヴァス	190×240×4.5	作家蔵
52	サドルド・シーブリーム	2015	ミクストメディア・カンヴァス	28×36×3.5	作家蔵
53	漂流物	2020	ミクストメディア・カンヴァス	235×235×13	作家蔵
54	時を前にして	2018	ミクストメディア・カンヴァス	220×281×5	作家蔵
55	不確かな旅	2019	ミクストメディア・カンヴァス	97×195×4	作家蔵
56	恐れと震え	2018	ミクストメディア・カンヴァス	243×244×13.5	作家蔵
57	たくさんの蛸	2020	ミクストメディア・カンヴァス	200×300×4	作家蔵
58	カサゴの群れ	2020	セラミック	73.5×46×30	作家蔵
59	ピンクの魚	2020	セラミック	62×46×38	作家蔵
60	下は熱い	2019	ミクストメディア・カンヴァス	234.5×285×9	作家蔵

イメージの錬金術：ブリーチ・ペインティング

61	アニェス・ヴァルダ	2011	ミクストメディア・カンヴァス	132×118	作家蔵
62	さつき	2011	ミクストメディア・カンヴァス(綿)	130×97	作家蔵
63	マルセラ	2011	ミクストメディア・カンヴァス(綿)	132×118	作家蔵
64	母	2011	ミクストメディア・カンヴァス(綿)	46×33×3.7	作家蔵
65	J.L. ナンシー	2012	ミクストメディア・カンヴァス(綿)	100×81	作家蔵
66	小林康夫	2012	ミクストメディア・亜麻布	80×60×3.5	作家蔵
67	ドリー	2013	ミクストメディア・ビロード	155×91	作家蔵
68	キム	2013	ミクストメディア・綿布	46×38×3	作家蔵
69	フィリップ・パレーノ	2014	ミクストメディア・カンヴァス	154×91	作家蔵
70	フランソワ・アラル	2018	ミクストメディア・厚紙	102.6×70.3×4	作家蔵

「大地—海」の画家

71	4本のアーモンド	2019	ミクストメディア・カンヴァス	235×285×6	作家蔵
72	開いたメロン	2019	ミクストメディア・カンヴァス	180×140×5.5	作家蔵
73	冬のメロン	2019	ミクストメディア・カンヴァス	81×100×4	作家蔵

番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	所蔵
74	緑のメロン	2019	ミクストメディア・カンヴァス	81×100×4.5	作家蔵
75	熟したメロン	2019	ミクストメディア・カンヴァス	73×100×4.5	作家蔵
76	「信念」と「思案」のノート	2018-20	スケッチブック	37×27	作家蔵
77	ファルレーチのノート	2019	スケッチブック	30.5×36	作家蔵
78	ノート	2019-20	スケッチブック	28.5×22.3×3	作家蔵
79	COVID のノート	2020	スケッチブック	40×27	作家蔵
80	水浴する人たち	2019 (7-8月)	ミクストメディア・紙	84.5×113.5	作家蔵
81	開花	2019 (7-8月)	ミクストメディア・紙	113.5×84.5	作家蔵
82	種子の目覚め	2019 (7-8月)	ミクストメディア・紙	47.8×61	作家蔵
83	根茎状の三銃士	2019 (7-8月)	ミクストメディア・紙	50×65.3	作家蔵
84	内生する1人を含む4人	2019 (7-8月)	ミクストメディア・紙	84.5×113.5	作家蔵
85	水平のノート	2019	スケッチブック	32.5×25.5×4	作家蔵
86	家族の肖像	2014	セラミック	71×122.5×45	作家蔵
87	座る	2019	セラミック	72×44×39	作家蔵
88	先タライオティック時代	2020	セラミック	46×35×34	作家蔵
89	曇った大地-海	2019	ミクストメディア・カンヴァス	160×220×4.5	作家蔵
90	ドーリア=アステカ式トーテム	2019	セラミック	235.5×67×74	作家蔵
91	トーテム	2019	セラミック	176×217×77	作家蔵
92	マッチ棒	2005	ブロンズ	254×60×60	作家蔵
93	カピロテを被る雄山羊	2006	ブロンズ	200×170×60	作家蔵

「五島百景」完成記念 山本二三展 the BEST

令和3年8月1日(日)～9月5日(日) ※36日間 (会場：企画展示室)

概要：

日本のアニメーション美術界のレジェンド・山本二三（五島市出身）。2010年よりライフワークとして取り組んできた「五島百景」完成を記念して開催した本展では、「五島百景」全100点を一堂に展示するほか、「もののけ姫」「火垂るの墓」「時をかける少女」「天気の子」などの代表作、新たに発見された初公開作も紹介した。（新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置の適用期間（8月23日～9月5日）は、18時までの時短閉館となった。）

開催形態：共催展（受託形式）

主催：長崎新聞社、長崎県美術館

共催：NIB 長崎国際テレビ

協力：長崎バス、みらい長崎ココウォーク、長崎県医師会、長崎新聞販売センター、絵映舎、山本二三美術館

特別協力：五島市、新上五島町

特別協賛：大誠ハウス株式会社

後援：長崎県、長崎市、佐世保市、小値賀町、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、五島市教育委員会、長崎県PTA連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎市学童保育連絡協議会、長崎県社会福祉協議会、長崎商工会議所、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、生活協同組合ララコープ、長崎県生活協同組合連合会、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県書店商業組合、長崎県興行生活衛生同業組合、長崎県映画センター、長崎県美術協会、長崎県水彩画協会、長崎親善人形の会（瓊子の会）、ながさきプレス

観覧料：

一般：当日（平日）1,200円（土日祝）1,300円／前売り（全日）1,100円

高校・大学・70歳以上：当日（平日）800円（土日祝）900円／前売り（全日）700円

小中学生：当日（平日）600円（土日祝）700円／前売り（全日）500円

先行ペア券（一般2枚セット）1,800円

※小学生未満無料

※15名以上の団体、障がい者手帳等提示者と介護者1名ま



では前売り料金

入場者数：22,525人（1日あたり約626人）

出品点数：約270点（背景画、イメージボード、ポスター原画、挿絵、映像資料等）※うち、五島百景100点

関連事業：

(1)キュレータートーク（無料／要観覧券／事前申込）

日時：8月1日(日) 13:30～（開場13:00）

講師：本展展示監修 久慈達也（DML 代表／京都芸術大学 非常勤講師）

会場：ホール

参加人数：50人

主要記事等：

・「きょうから山本二三展」『毎日新聞』8月1日

・「熟練の技術270点公開」『長崎新聞』8月1日

・「五島の良さ『百景』で再認識」『長崎新聞』8月2日

・嘉村友里恵「ぬくもりや癒やしかんじて、多彩な技術、魅力を解説」『長崎新聞』8月6日

・『美術手帖』web版 8月6日

・中継『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 8月10日

・中継『ひるじげドン』NIB 長崎国際テレビ 8月14日



- ・松久保修平「ここがポイント！二三展」(全5回)『長崎新聞』8月18-22日
- ・「県美術館で開催 山本二三展入場者1万人突破」『news every.』NIB 長崎国際テレビ 8月21日
- ・『長崎スペシャル「わたしの中の故郷 山本二三×長濱ねる」』NHK 長崎放送局 8月23日
- ・岡部由佳里「故郷の五島列島描く アニメ美術家 山本さん個展」『西日本新聞』8月27日
- ・戸村浩志(山本二三美術館館長)「暮らしの息吹も描く」『長崎新聞』8月30日

土地の名——土地と記憶をめぐる旅 長崎県美術館コレクションから

令和3年10月16日(土)～令和4年1月10日(月・祝) ※78日間 会場：企画展示室

概要：

本展では、ある土地とその土地の記憶を題材とする作品を取藏品から選び、「1. 記憶のなかの土地——松尾敏男とヨーロッパ」「2. 聖地巡礼——ヴェトウイユ」「3. トボスとしてのパリ」「4. 戦争の記憶」という四つのテーマに沿って展示した。コロナの影響により旅に出ることが難しいという状況が続くなか、展示作品と、その周りに立ち上がる個人的あるいは集合的な土地の記憶が、時空を越えた、かつ「今・ここ」、そして未来につながる諸問題をめぐる思索の旅に鑑賞者を導いてくれることを願い企画した。また展示室の一部（山本森之助、横手貞美、青木野枝の作品）を撮影可能とした。

開催形態：自主企画展

主催：長崎県、長崎県美術館

後援：長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

観覧料：一般800(600)円、大学生・70歳以上600(400)円
※高校生以下無料。

※()内は前売りおよび15名以上の団体料金。

※1月2日、1月3日は無料。

入場者数：7,463人(一日あたり96人)

出品点数：73点

関連事業：

(1)レクチャー「ヴェトウイユ 画家たちの『聖地巡礼』」
(コレクション・イン・フォーカス第7回/無料)

日時：11月14日(日) 11:00～12:00

会場：ホール



講師：福満葉子(長崎県美術館学芸専門監)

参加者数：29人

(2)ボン・ボヤージュ! 美術館からポストカードを送ろう
(キット販売)

販売場所：アトリエ

販売日時：12月4日(土)、12月18日(土) 各日10:00～17:00

キット内容：ポストカード、オリジナル切手、色画用紙、シール等

料金：100円(国内・海外ともに郵送可能)(要観覧券)

販売数：合計68セット(4日 44セット/18日 24セット)

(3)映画『舞踏会の手帖』上映会(無料)

日時：12月4日(土) 10:30～、

12月5日(日) 10:30～、14:00～

会場：ホール

参加者数：合計24人(4日6人/5日午前3人・午後15人)

主要記事等：

- ・『Pint』NBC長崎放送 10月15日、11月29日、12月2日
- ・中継『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 10月29日



出品リスト：

番号	収蔵番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵
1. 旅の記憶——松尾敏男とヨーロッパ							
1	A1イ0210	松尾敏男	朝光のトレド	1988	紙本着色	171.1×363.6	長崎県美術館
2	A1イ0211	松尾敏男	素描 トレド	1988	紙本着色	62×259.3	長崎県美術館
3	A1イ0194	松尾敏男	夜想譜	1990	紙本着色	227.3×181.8	長崎県美術館
4	A1イ0248	松尾敏男	素描 コモ湖	2001	紙本着色	57.8×111.9	長崎県美術館
5	A1イ0231	松尾敏男	わが追想のコモ湖	2002	紙本着色	171.1×363.6	長崎県美術館
6	A1イ0246	松尾敏男	素描 古き邸ヴェネチア	1996	紙本着色	53.2×92.3	長崎県美術館
7	A1イ0247	松尾敏男	素描 月光のサン・マルコ	2000	紙本着色	60.2×85.1	長崎県美術館
8	A1イ0230	松尾敏男	月光のサン・マルコ	2001	紙本着色	171.1×363.6	長崎県美術館
9	A1イ0249	松尾敏男	素描 明け行くサン・マルコ	2002	紙本着色	58.1×149.1	長崎県美術館
10	A1イ0250	松尾敏男	素描 サン・マルコ	2003	紙本着色	58.2×87.6	長崎県美術館
11	A1イ0251	松尾敏男	素描 サン・マルコ	2004	紙本着色	58.3×87.7	長崎県美術館
12	A1イ0232	松尾敏男	サン・マルコ驟雨	2004	紙本着色	171.1×363.6	長崎県美術館
2. 聖地巡礼——ヴェトウイユ							
13	A2イ0348	山本森之助	河畔の村と冬木立	1922-23	油彩・カンヴァス	79×99	長崎県美術館
14	A2イ1034	山本森之助	フランスの田舎	1922-23	油彩・カンヴァス	80.3×100	長崎県美術館
15	A2イ1040	山本森之助	街角	1922-23	油彩・カンヴァス	80.3×60.6	長崎県美術館
16	A2イ1047	山本森之助	冬のセーヌ	1922-23	油彩・カンヴァス	80.5×100.5	長崎県美術館
17	A2イ0026	山本森之助	丘	1923	油彩・カンヴァス	80.3×100	長崎県美術館
18	A2イ0449	横手貞美	教会堂、ヴェトウイユ	1929	油彩・カンヴァス	60.4×73.8	長崎県美術館
19	A2イ0496	横手貞美	水車場の坂、ヴェトウイユ	1929	油彩・カンヴァス	73.2×60.4	長崎県美術館
20	A2イ1092	横手貞美	村役場前の家	1929	油彩・カンヴァス	60.0×72.5	長崎県美術館
21	A2イ1094	横手貞美	ヴェトウイユ風景	1929	油彩・カンヴァス	72.5×60.0	長崎県美術館
3. トボスとしてのパリ							長崎県美術館
22	A2イ0491	横手貞美	アトリエの中庭	1928	油彩・カンヴァス	74.2×60.3	長崎県美術館
23		横手貞美	外套の女	1928頃	油彩・カンヴァス	92.0×63.8	長崎市（長崎県美術館に寄託）
24	A2イ1101	横手貞美	牛肉屋	1928	油彩・カンヴァス	82×94	長崎県美術館
25	A2イ0492	横手貞美	坂道の家	1928頃	油彩・カンヴァス	65.3×54.3	長崎県美術館
26	A2イ0149	横手貞美	小口運送屋	1928	油彩・カンヴァス	60.5×73.2	長崎県美術館
27	A2イ0506	横手貞美	薪炭屋	1928	油彩・カンヴァス	65.6×54.6	長崎県美術館
28	A2イ1098	横手貞美	パリ風景、14区	1928頃	油彩・カンヴァス	73.3×60.4	長崎県美術館
29	A2イ0004	横手貞美	ピロード服の女	1928	油彩・カンヴァス	88.5×64.0	長崎県美術館
30	A2イ0500	横手貞美	或る街、15区	1929頃	油彩・カンヴァス	60.2×73.3	長崎県美術館
31	A2イ0007	横手貞美	工場近くの住居	1929	油彩・カンヴァス	59.7×72.3	長崎県美術館
32	A2イ0504	横手貞美	ガラージュ	1928	油彩・カンヴァス	60.2×73.3	長崎県美術館
33	A2イ1124	横手貞美	ガソリン屋	1929	油彩・カンヴァス	60.1×73.1	長崎県美術館
34	A2イ1093		新聞雑貨店	1929	油彩・カンヴァス	60.0×72.6	長崎県美術館
35	A2イ0505	横手貞美	本屋の店先	1929	油彩・カンヴァス	60.2×73.3	長崎県美術館
36	A2イ1067	横手貞美	食料品屋店頭、14区	1929	油彩・カンヴァス	60.7×73.1	長崎県美術館
37	A2イ1070	横手貞美	自画像（髭のある像）	1929頃	油彩・カンヴァス	73.2×60.3	長崎県美術館
38	A2イ1069	横手貞美	自画像（アトリエにて）	1929頃	油彩・カンヴァス	73×60.4	長崎県美術館
39	A2イ0495	横手貞美	小間物小店、14区	1930頃	油彩・カンヴァス	60.2×73.5	長崎県美術館
40	A2イ0498	横手貞美	街の八百屋（ヴァンヴ通り）、14区	1930	油彩・カンヴァス	65.1×92.1	長崎県美術館
41	A2イ0499	横手貞美	広告のある二階建、15区	1930	油彩・カンヴァス	60.1×73.4	長崎県美術館
42	A2イ0503	横手貞美	ガード下（アレジア通り）、14区	1930頃	油彩・カンヴァス	60.3×73.4	長崎県美術館
43	A2イ1095	横手貞美	煉瓦の二階家、15区	1930頃	油彩・カンヴァス	60.1×72.9	長崎県美術館
44	A2イ0494	横手貞美	建て込んだ壁	サロン・ドートンヌ（パリ、1929）入選作	油彩・カンヴァス	60.3×73.2	長崎県美術館
45	A2イ0493	横手貞美	ムーラン・ド・ラ・ギャレット	1930頃	油彩・カンヴァス	60.2×73.3	長崎県美術館

番号	収蔵番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵
46	A2イ0497	横手貞美	モンマルトルの道	1930頃	油彩・カンヴァス	92.1×65.3	長崎県美術館
47	A2イ0507	横手貞美	モンマルトル風景	1930	油彩・カンヴァス	65.5×92.5	長崎県美術館
48	A2イ0287	横手貞美	フランス革命記念祭の集い	1930	油彩・カンヴァス	80.3×120.4	長崎県美術館
4. 戦争の記憶							
49	A3ロ0418	田川憲	長崎原爆遺構(浦上天主堂)	1951	木版・紙	33×39.5	長崎県美術館
50	A3ロ0482	田川憲	原爆への意志—浦上天主堂	1957	木版・紙	41.1×34.4 39.5×32.9	長崎県美術館
51	A3ロ0484	田川憲	天のみどう再建	1959	木版・紙	52.0×41.0 49.2×38.2	長崎県美術館
52	Hイ0655	木村伊兵衛	長崎・浦上天主堂	1953	ゼラチンシルバープリント	16.8×24.6	長崎県美術館
53	Hイ0615	井上孝治	長崎市 浦上天主堂	1957年3月 (プリント:2015年)	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6	長崎県美術館
54	Hイ0616	井上孝治	長崎市 浦上天主堂	1957年3月 (プリント:2015年)	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6	長崎県美術館
55	Hイ0619	井上孝治	長崎市 浦上天主堂	1957年3月 (プリント:2015年)	ゼラチンシルバープリント	50.8×40.6	長崎県美術館
56	A2イ0027	小山敬三	浦上聖堂	1957	油彩・カンヴァス	99.9×80	長崎県美術館
57	Hイ0002	東松照明	爆風により崩壊した浦上天主堂の天使像 本尾町	1961	ゼラチンシルバープリント	34×32.5	長崎県美術館
58	Hイ0004	東松照明	浦上天主堂の天使像 本尾町	1961	ゼラチンシルバープリント	38.4×30.8	長崎県美術館
59	Hイ0007	東松照明	浦上天主堂のキリスト像 本尾町	1961	ゼラチンシルバープリント	34.6×32.7	長崎県美術館
60	A2イ0161	古沢岩美	長崎(殉誌)	1955	油彩・カンヴァス	162.1×97	長崎県美術館
61	A2イ0162	古沢岩美	長崎(AB2)	1955	油彩・カンヴァス	162.1×97	長崎県美術館
62	A1イ0269	丸木位里・丸木俊	母子像 長崎の囃	1985	墨、岩絵具・紙	201.0×248.5	長崎県美術館
63	A3イ0021	上野誠	長崎の廃墟(A)	1962	木版・紙	95×52.5	長崎県美術館
64	A3イ0022	上野誠	長崎の廃墟(B)	1962	木版・紙	95×61.6	長崎県美術館
65	A3イ0197	上野誠	原子野G	1975	木版・紙	109.5×97.1 100.0×91.8	長崎県美術館
66	Bニ0006	菊畑茂久馬	ベトナムの空No.1	1968-80年代前半	鉄、真鍮、合成接着剤、油彩	17.7×17.7 ×17.7	長崎県美術館
67	Bハ0082	舟越保武	原の城	1971	ブロンズ	197×64×56	長崎県美術館
68	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期	1999	油彩・布、木、鉄	352×412	長崎県美術館
69	Hイ0322	東松照明	浦上天主堂鐘楼ドーム 長崎市本尾町 浦上天主堂	1985	インクジェットプリント	37.2×25	長崎県美術館
70	Hイ0653	カーク・パーマー	ざわめき	2006	HDビデオ・インスタレーション	7分	長崎県美術館
71	Hイ0654	カーク・パーマー	広島	2007	フィルム・インスタレーション	17分39秒	長崎県美術館
72		カーク・パーマー	戦争の終焉:記憶の島	2012	HDビデオ・インスタレーション	40分	作家蔵
73		青木野枝	雲谷/長崎	2019	鉄	H.200 φ170	作家蔵

「ムーミンコミックス展」

令和4年1月21日(金)～3月27日(日) ※62日間 (会場：企画展示室)

概要：

フィンランドの画家、トーベ・ヤンソンによるムーミン童話は、誕生から75年を経た現在も、世界的に愛されている。これまで小説、絵本、コミックス、アニメなどとして展開されてきたムーミンであるが、本展はその人気を世界的なものにした、1950年代から70年代の「コミックス」(新聞連載漫画)を特集した。トーベ・ヤンソンによるドローイングや習作、トーベの弟で、途中から引き継いでコミックを描いたラルス・ヤンソンによる原画など約280点を紹介し、ムーミンコミックスの全貌に迫る内容となった。なお、新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置の適用期間(1月21日～3月6日)は、18時までの時短開館となった。

開催形態：共催展(実行委員会方式/巡回展)

主催：長崎県美術館、KTN テレビ長崎

後援：フィンランド大使館、長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社

西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎県書店商業組合

特別協力：ムーミンキャラクターズ社

協力：ライツ・アンド・ブランズ、筑摩書房

コミックス翻訳：富原真弓

アート・ディレクター：大谷有紀

企画制作：東映

観覧料：一般1,300(1,100)円

大学生・70歳以上1,100(900)円

高校生900(700)円

小・中学生500(300)円

※小学生未満無料

※()内は前売りおよび15名以上の団体料金



入場者数：18,251人(一日あたり294人)

出品点数：約280点

主要記事等：

- ・中継『マルっと!』KTN テレビ長崎 1月21日
- ・『美術手帖』web版 1月21日
- ・中継『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 2月4日
- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局 2月9日
- ・『マルっと!』KTN テレビ長崎 2月11日、3月10日、18日
- ・『ニュースデイズ』KTN テレビ長崎 3月10日



出品リスト：

番号	作家名	作品名	制作年	技法
イントロダクション「ムーミン谷のなかまたち」				
1	トーベ・ヤンソン	ムーミンとスナフキン 短編「世界でいちばんさいごのりゅう」 スケッチ	1962年頃	サインペン
2	トーベ・ヤンソン	ムーミンパパ	不詳	鉛筆・サインペン
3	トーベ・ヤンソン	ムーミンパパ 『ムーミンパパ海へいく』 スケッチ	1965年頃	鉛筆・インク
4	トーベ・ヤンソン	スニフとムーミンの仲間たち 『ムーミン谷の彗星』原画	1946年	インク
5	トーベ・ヤンソン	ムーミンとスノークのおじょうさん 『ムーミン谷の彗星』原画	1946年頃	インク
6	トーベ・ヤンソン	じゃこうねずみ 『ムーミン谷の彗星』原画	1946年	インク
7	トーベ・ヤンソン	ニンニ 短編「目に見えない子」スケッチ	1962年	インク
8	トーベ・ヤンソン	スナフキン 『ムーミン谷の冬』原画	1957年	鉛筆・インク
9	トーベ・ヤンソン	ミムラねえさん	不詳	ボールペン／ボード
10	トーベ・ヤンソン	ニョロニョロ	不詳	鉛筆／トレーシングペーパー
11	トーベ・ヤンソン	クリスマスの準備をするひと 短編「もみの木」スケッチ	1962年頃	インク
12	トーベ・ヤンソン	フィリフヨンカ 短編「この世のおわりにおびえるフィリフヨンカ」スケッチ	1962年頃	インク
13	トーベ・ヤンソン	スナフキン	不詳	ボールペン・サインペン ／ボード
14	トーベ・ヤンソン	医者 短編「スニフとセドリックのこと」原画	1962年	鉛筆・サインペン
15	トーベ・ヤンソン	トゥーティッキとちびのマイ 『ムーミン谷の冬』原画	1957年	インク
16	トーベ・ヤンソン	ムーミンママ	不詳	鉛筆
17	トーベ・ヤンソン	ちびのマイ	不詳	鉛筆
第I章「トーベ・ヤンソンが描いたコミックス」				
第1話「ひとりぼっちのムーミン」				
18	トーベ・ヤンソン	ムーミンとスニフ スケッチ	1954年頃	ペン・インク・色鉛筆
19	トーベ・ヤンソン	ムーミンとスニフと黒ねずみ スケッチ	1954年頃	ペン・インク・色鉛筆
20	トーベ・ヤンソン	ムーミンとスニフ スケッチ	1954年頃	ペン・インク・色鉛筆
21	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1954年	インク
22	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
23	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
24	トーベ・ヤンソン	印刷見本	1954年頃	印刷
25	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
26	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
27	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
28	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
29	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1954年	インク
30	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
31	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
32	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
33	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
34	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
35	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
36	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
37	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
38	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1954年	インク

番号	作家名	作品名	制作年	技法
39	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
40	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
41	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
42	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1954年	インク
43	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
44	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
45	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
46	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
47	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
48	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
49	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
50	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1954年	鉛筆
第2話 「ムーミン谷への遠い道のり」				
51	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
52	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
53	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
54	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
55	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
56	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
57	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
58	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1955年	鉛筆
第3話 「南の島へくりだそう」				
59	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
60	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
61	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
62	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
63	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
第4話 「おさびし鳥のご先祖さま」				
64	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
65	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1955年	インク
第5話 「やっかいな冬」				
66	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング (第4話、第6話のドローイング含む)	1955年頃	インク
第6話 「ふしぎなごっこ遊び」				
67	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1956年	インク
第7話 「家をたてよう」				
68	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング (第6話のドローイング含む)	1956年	インク
第8話 「預言者あらわる」				
69	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1956年	インク
70	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1956年	インク
第9話 「恋するムーミン」				
71	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1956年	インク
第11話 「まいごの火星人」				
72	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1957年	インク
73	トーベ・ヤンソン	メモ書きとスケッチ	1957年	鉛筆
74	トーベ・ヤンソン	スケッチ (表面と裏面) (片面は複製)	1957年	鉛筆
75	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1957年	鉛筆
76	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1957年	鉛筆
77	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング (第12話のドローイング含む)	1957年	インク
78	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1957年	鉛筆
第12話 「ムーミンパパの灯台守」				
79	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1957年	インク
第13話 「ムーミンママの小さなひみつ」				

番号	作家名	作品名	制作年	技法
80	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング (第18話のドローイング含む)	1957年	インク
第14話 「タイムマシンでワイルドウエスト」(ラルス・ヤンソンと共同制作)				
81	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1957年	インク
82	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1957年	インク
83	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1957年	インク
84	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1957年	インク
第15話 「あこがれの遠い土地」(ラルス・ヤンソンと共同制作)				
85	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
86	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
87	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
第16話 「ムーミン谷のきままな暮らし」(ラルス・ヤンソンと共同制作)				
88	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
89	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング (第17話のドローイング含む)	1958年	インク
第17話 「彗星がふってくる日」(ラルス・ヤンソンと共同制作)				
90	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング (第16話、第18話のドローイング含む)	1958年	インク
第18話 「黄金のしっぽ」				
91	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
92	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1958年	鉛筆
93	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1958年	鉛筆
94	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1958年	鉛筆
95	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
96	トーベ・ヤンソン	キャラクター設定 ドローイング	1958年	インク
97	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1958年	鉛筆
98	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1958年	鉛筆
99	トーベ・ヤンソン	スケッチ	1958年	鉛筆
第Ⅱ章「ラルス・ヤンソンが描いたコミックス」				
100- 132	ラルス・ヤンソン	第62話「古代エジプトへの旅」原画 (33点)	1971年	インク
133- 152	ラルス・ヤンソン	第68話「お金持ちってめんどくさい」原画 (20点)	1973年	インク
153- 242	ラルス・ヤンソン	第71話「ムーミンたちの戦争と平和」原画 (89点) 原画複製 (1点)	1974年	インク
243- 279	ラルス・ヤンソン	第73話「10個のブタの貯金箱」原画 (37点)	1975年	インク
資料等				
280	-	イブニング・ニューズ紙 (第23話「スナフキン鉄道」掲載)	1960年 6月28日	紙
281- 289	-	第41話「ムーミンとジェーンおばさん」 新聞印刷用原画 9点 (3/5/9/16/21/22/24/56/63回)	1964年	銅
290- 319	-	世界各国のムーミンコミックス 30点 (日本語版×17、スウェーデン語版×2、ブルガリア語版、英語版×2、フィンランド語版、ドイツ語版、イタリア語版、中国語版、デンマーク語版、ノルウェー語版、ポルトガル語版、チェコ語版)	-	書籍
320	-	立像「ムーミン」(複製)	-	FRP 樹脂
321	-	立像「スノークのおじょうさん」	-	不明
映像				
322	-	ムーミントロールと地球の終わり (約2分)	1947-48年	
323	-	ひとりぼっちのムーミン (約12分)	1964年	

※支持体の記載のない作品はすべて紙。

2) コレクション展

長崎開港450周年記念 長崎港をめぐる物語

令和3年4月7日(水)～6月13日(日) ※53日間 会場：常設展示室第1・2室

概要：

令和3（2021）年、長崎港が元亀2年（1571）年の開港以来、450周年を迎えることを記念し開催したもの。本展では、近代以降の長崎港を描いた絵画作品及び、海がもたらした恩恵の象徴である、長崎で花開いた豊かな菓子文化を紹介するための木製菓子型を展示するなど「美術」の視点から長崎港の歴史的・文化的役割を紹介した。加えて関連プログラムとして、国際的に活躍する美術家・島袋道浩氏を招聘し、江戸時代に海外から象が運ばれ、長崎に上陸したという史実を現代アートの手法で再現するアートプロジェクトを実施した。新型コロナウイルス感染拡大により参加・体験形式での実施が難しい状況に配慮しつつ、さらに多くの人々にプロジェクトを味わってもらうため、プロジェクトの様子を記録した映像作品を上映する展覧会も開催した。

主催：長崎県、長崎県美術館

協力：長崎県菓子工業組合

特別協力：船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」

入場者数：4,331人（1日あたり約82人）

出品点数：91点

関連事業：

(1)レクチャー「長崎港をめぐる物語－美術の視点から」

当館公式 YouTube チャンネルでの動画配信

配信日時：5月23日(日)～2021年6月13日(日)

講師：松久保修平（長崎県美術館学芸員）

視聴回数：166回

(2)アートプロジェクト「島袋道浩 二度起こること：象が海からやってくる」

概要：国際的に活躍する美術家・島袋道浩氏によるアートプロジェクト。江戸時代に象が海外から長崎港に運ばれ、その後江戸城まで歩いたという史実を島袋氏の視点から再現するため、島袋氏がかつて作製した象を小舟に乗せ、長崎港湾内から長崎水辺の森公園を通過して美術館下の運河まで航行した。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施日非公開とし、当日居合わせた通行人等のみでの参加となった。このため、プロジェクトの様子を撮影した映像作品を公開する展覧会を7月15日(木)から9月12日(日)まで開催した（詳細は24頁）。

日時：7月14日(水) 11:00～16:00

会場：長崎港湾内～長崎水辺の森公園運河

参加人数：約30人

主要記事等：

- ・『イブニング長崎』NHK 長崎放送局 4月7日
- ・『NNN ストレイトニュース』NIB 長崎国際テレビ 4月8日
- ・嘉村友里恵「開港450周年でコレクション展 長崎港テーマの絵画など」『長崎新聞』4月14日
- ・安齋耕一「長崎港 世界に開き450年 風光明媚な情景・染みこんだ歴史 発信」『朝日新聞』4月27日
- ・「長崎港をめぐる作品展 県美術館 野口弥太郎絵画など」『読売新聞』4月29日
- ・長岡健太郎「港の風景画23点 非公開『菓子型』も 県美術館で記念展」『毎日新聞』4月30日
- ・「芸術ウェーブ」『長崎新聞』6月6日
- ・『なんでんカフェ』長崎ケーブルメディア 6月9日
- ・『マルっと!』KTN テレビ長崎 7月14日
- ・『スーパーJチャンネル長崎』NCC 長崎文化放送 7月14日
- ・「長崎港に『象』がやってきた」『長崎新聞』7月15日



出品リスト：

港のすがた（第1室）

番号	作者名	作品名	制作年	素材・技法	所蔵
I 明治期を代表する二人の画家が描いた長崎港					
1	彭城貞徳	夜の長崎港	1903-15頃	油彩・板にカンヴァス	長崎県美術館
II 要塞地帯法下の長崎港					
2	永見徳太郎（夏汀）	長崎港	1912-25	油彩・カンヴァス	長崎県美術館
3	小山周次	港の夜景（長崎）	1935	水彩・紙	長崎県美術館
4	木寺轍	長崎港	1943頃	油彩・カンヴァス	長崎県美術館
III 戦後の長崎往来ブーム					
5	野口彌太郎	長崎の港	1950頃	油彩・カンヴァス	十八親和銀行
6	野口彌太郎	長崎の山々	1964	油彩・カンヴァス	長崎県美術館
7	野口彌太郎	長崎の港	1960	水彩・紙	長崎県美術館
8	野口彌太郎	おらんだ坂	1960	パステル・紙	長崎県美術館
9	宮本三郎	長崎の風景	1960	油彩・カンヴァス	十八親和銀行
10	鈴木信太郎	長崎風景	1965頃	油彩・カンヴァス	長崎県美術館
11	小磯良平	東山手	1959	水彩・紙	長崎県美術館
12	石川滋彦	長崎の港	1959	油彩・カンヴァス	長崎県美術館
13	石川滋彦	長崎風景	1959頃	水彩・紙	長崎県美術館
14	青山龍水	長崎風景	1950	油彩・カンヴァス	長崎県美術館
15	田辺三重松	長崎港	1960	水彩・紙	長崎県美術館
IV 山下清が描いた長崎港					
16	山下清	長崎風景	1963	切り絵・紙	十八親和銀行
17	山下清	長崎の景色	1963	切り絵・紙	十八親和銀行
V 変わりゆく長崎風景					
18	田川憲	グラバー氏の庭	1957	木版・紙	長崎県美術館
19	田川憲	あはれあはれ	1958	木版・紙	長崎県美術館
20	田川憲	福濟寺羅漢	1959	木版・紙	長崎県美術館
21	田川憲	長崎港遠望	1962	木版・紙	長崎県美術館
22	田川憲	季節風の港	1964	木版・紙	長崎市寄託
VI 故郷長崎へのオマージュ					
23	松尾敏男	長崎旅情	2014	紙本着色	長崎県美術館

長崎の菓子型（第2室）

No.	作品名	制作年代	素材等	個数	所蔵
干菓子					
1	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
2	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
3	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
4	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
5	菓子型	近世～近代	木	1	個人蔵
6	菓子型	近世～近代	木	1	個人蔵
7	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
8	菓子型	近現代	木	1	個人蔵
9	菓子型	近現代	木	1	個人蔵
10	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
11	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
12	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
13	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
14	菓子型	近現代	木	1	個人蔵
15	菓子型	近現代	木	1	個人蔵

No.	作品名	制作年代	素材等	個数	所蔵
生菓子					
16	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
17	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
18	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
19	菓子型	近代	木	1	個人蔵
20	菓子型	近現代	木	1	個人蔵
21	菓子型	近現代	木	1	個人蔵
22	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
23	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
24	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
25	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
26	菓子型	近現代	木	1	個人蔵
27	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
28	菓子型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
29	鯉菓子の型	近現代	木	8	長崎県菓子工業組合
ぬくめ細工					
30	ぬくめ細工の型	近現代	陶器	4	個人蔵
金花草					
31	金花草の型	近現代	木	1	個人蔵
32	金花草の型	近現代	木	1	長崎県菓子工業組合
33	金花草の型	近現代	木	1	個人蔵
34	金花草の型	近現代	木	1	個人蔵
35	金花草の型	近現代	木	1	個人蔵
長崎カステラ					
36	カステラの木枠	現代	金属、木	1	長崎県菓子工業組合
37	桃カステラの型	現代	金属	9	個人蔵
月餅					
38	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
39	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
40	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
41	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
42	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
43	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
44	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
45	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
46	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
47	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
48	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
49	月餅の型	現代	木	1	個人蔵
50	月餅の型	現代	木	1	個人蔵

長崎の美術 7 池野清展

令和3年8月6日(金)～令和4年1月23日(日) ※158日間

会場：常設展示室第1室

概要：

開館以来開催している「長崎の美術」シリーズの第7弾。戦後、原爆症と闘いながら、樹木や静物を題材に静謐で詩情豊かな作品を残した長崎市出身の洋画家・池野清（1913～1960）の半世紀ぶりとなる回顧展。当館の収蔵作品に、近年新たに所在が判明した作品を加えて構成。なお、会期は当初2021年11月7日(日)までの予定だったが、次の展覧会が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となったため2022年1月23日(日)まで延長された。

主催：長崎県、長崎県美術館

後援：長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

助成：公益財団法人ポーラ美術振興財団、公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団

入場者数：13,989人（1日あたり89人）

出品点数：36点、参考出品2点

関連事業：

(1)レクチャー「池野清の仕事」（コレクション・イン・フォーカス第4回）（無料）

日時：10月31日(日) 11:00～12:00

会場：ホール

講師：福満葉子（長崎県美術館学芸専門監）

参加人数：65人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、開催日を8月22日(日)から変更した。

(2)担当学芸員による作品解説動画

公開形式：当館公式 YouTube チャンネルでの動画配信

公開開始日：9月28日(火)

視聴回数：670回（令和4年12月1日現在）



主要記事等：

- ・『Pint』NBC長崎放送 8月6日
- ・山口恭祐「《六月の牛》など36点 被爆画家・池野清展」『長崎新聞』8月7日
- ・相本倫子「被爆画家 池野清に光」『西日本新聞』9月3日
- ・中山敦貴「被爆画家の池野清 回顧展 幽玄 詩情豊かに描く」『毎日新聞』9月5日
- ・『日曜美術館 アートシーン』NHKEテレ 9月26日
- ・(貴) [山田貴己]「水や空」『長崎新聞』12月20日
- ・田中俊廣「ながさき文芸潮流—文学という語り部」『長崎新聞』12月22日
- ・川口史帆「優しいまなざしと静かなメッセージ『原爆描かなかった』被爆の画家 池野清—長崎県美で回顧展」『西日本新聞』1月19日



出品リスト：

番号	収蔵番号	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵
1		里見氏の庭	1940年	油彩・カンヴァス	32.0×41.2	個人蔵
2		枯野	1948-50年	油彩・板	37.8×45.5	個人蔵
3	A2イ1140	花	1950年頃	油彩・カンヴァス	33.4×24.5	長崎県美術館 2019年度収蔵（神宮洵子氏より寄贈）
4	A2イ0166	万暦赤絵	1953年	油彩・カンヴァス	40.7×31.9	長崎県美術館（橋村コレクション） 1972年度収蔵
5		天主堂とその附近	1953年または1954年	鉛筆、コンテ・紙	30.0×38.2	個人蔵
6	A2イ1148	貧しき家並	1954年	油彩・カンヴァス	24.7×33.5	長崎県美術館／2020年度収蔵
7	A2イ1147	壁	1955年	油彩・カンヴァス	72.5×90.7	長崎県美術館／2020年度収蔵
8		『芽だち』第28号 表紙絵	ながさき芽だち文学サークル	1956年1月刊	24.8×17.6	個人蔵
9		『芽だち』第31号（原水爆禁止 特集号）表紙絵	ながさき芽だち文学サークル	1956年8月刊	24.4×17.3	個人蔵
10	A2ニ0131	女性像		鉛筆・紙	40.7×31.9	長崎県美術館 2019年度収蔵（神宮洵子氏より寄贈）
11	A2ロ0334	女性像		鉛筆・紙	33.4×25.6	長崎県美術館 2008年度収蔵（下川達彌氏より寄贈）
12		佐多稲子『私の長崎地図』	五月書房、1948年刊		18.5×13.0×1.0	個人蔵
13		佐多稲子『智恵の輪』	現代新書19 現代社、 1956年刊		17.3×10.7×1.3	個人蔵
14	A2ロ0033	丘の集落	1957年	鉛筆、水彩・紙	25.5×34.7	長崎県美術館（橋村コレクション） 1972年度収蔵
15	A2ロ0575	東山手風景	1957年頃	鉛筆・紙	32.0×40.5	長崎県美術館／2015年度収蔵（齋藤木 草氏より寄贈）*今井繁三郎旧蔵
16		東山手風景	1957年頃	鉛筆、水彩・紙	32.1×41.0	個人蔵
17	A2ロ0576	東山手		水彩、墨・色紙	27.2×24.2	長崎県美術館／2015年度収蔵（齋藤木 草氏より寄贈）*今井繁三郎旧蔵
18	A2イ1130	花	1957年	油彩・カンヴァス	44.8×37.5	長崎県美術館／2015年度収蔵（齋藤木 草氏より寄贈）*今井繁三郎旧蔵
19		貧しい家	1957年頃	油彩・カンヴァス	91.0×117.1	個人蔵
20	A2イ1122	牛と少年	1958年	油彩・カンヴァスボード	24.1×33.2	長崎県美術館／2015年度収蔵（齋藤木 草氏より寄贈）*今井繁三郎旧蔵
21		六月の牛	1958年	油彩・カンヴァス	90.8×116.8	個人蔵
22		足を洗う少年	1958年	油彩・カンヴァス	72.7×53.3	長崎大学
23	A2イ1146	足を洗う女	1957年	油彩・カンヴァス	90.8×72.7	長崎県美術館 2020年度収蔵
24		ほおづえの女	1958年	油彩・カンヴァス	45.6×38.1	三菱重工工業株式会社
25	A2ロ0034	S嬢	1958年	鉛筆、ペン、水彩・紙	32.2×23.5	長崎県美術館（橋村コレクション） 1972年度収蔵
26		石をかつぐ少年	1958年	油彩・カンヴァスボード	37.7×45.4	個人蔵
27		考える人	1959年	油彩・カンヴァス	27.3×22.0	個人蔵
28	A2イ0207	手	1959年	油彩・カンヴァス	90.9×72.8	長崎県美術館／1977年度収蔵（長崎 ダイハツ販売株式会社より寄贈）
29	A2イ0008	鳩笛たち	1959年	油彩・カンヴァス	116.9×91.0	長崎県美術館／1966年度収蔵
30	A2イ1150	鳩笛	1959年	油彩・カンヴァス	22.1×27.3	長崎県美術館 2020年度収蔵（野見山美季氏より寄贈）
31		鳩笛	1959年	油彩・カンヴァス	26.7×22.2	個人蔵
32	A2イ1084	魚	1959年	油彩・カンヴァス	32.0×41.0	長崎県美術館 2011年度収蔵（田中サダ氏より寄贈）
33	A2イ1083	木立	1960年	油彩・カンヴァス	116.7×90.8	長崎県美術館 2011年度収蔵（田中サダ氏より寄贈）
34	A2イ0037	樹骨	1960年	油彩・カンヴァス	116.8×91.4	長崎県美術館／1968年度収蔵
35	A2イ0251	木立	1960年	油彩・カンヴァス	117.1×91.3	長崎県美術館／1983年度収蔵
36		木立	1960年	油彩・カンヴァスボード	22.1×17.2	個人蔵
参考出品		池野清画集	池野清画集刊行会、 1961年		30.6×23.3×1.6	長崎県美術館
参考出品		佐多稲子『樹影』	講談社、1972年		20.1×13.9×2.9	長崎県美術館（田中俊廣氏より寄贈）

島袋道浩 二度起こること：象が海からやってくる

令和3年7月15日(木)～9月12日(日) ※58日間 会場：常設展示室第4室

概要：

「長崎開港450周年記念 長崎港をめぐる物語」展の関連プログラムとして実施した、国際的に活躍する美術家・島袋道浩によるアートプロジェクト「島袋道浩 二度起こること：象が海からやってくる」の様子を撮影した映像作品を中心とした展覧会。アートプロジェクトでは、江戸時代に象が海外から長崎港に運ばれ、その後江戸城まで歩いたという史実を島袋の視点から再現するため、島袋がかつて木や紙で作製した象を小舟に乗せ、長崎港湾内から長崎水辺の森公園を通過して美術館下の運河まで航行した。本展はプロジェクトの様子を題材とした映像作品、島袋がこれまで手掛けてきた象に関するプロジェクトの記録をまとめた映像、及び実際に使用した象で構成され、アートプロジェクトの様子を体感できるものとなった。

主催：長崎県、長崎県美術館

特別協力：船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」



入場者数：6,964人（1日あたり約120人）

主要記事等：

- ・『マルっと！』KTN テレビ長崎 7月14日
- ・『スーパーJチャンネル長崎』NCC 長崎文化放送 7月14日
- ・「長崎港に『象』がやってきた」『長崎新聞』7月15日



清水久和のデザイン

令和3年9月15日(水)～11月21日(日) ※64日間 会場：常設展示室第4室

概要：

長崎県出身で東京を拠点に活躍するプロダクトデザイナー、清水久和（1964-）を特集した小企画展。清水は2007年に当館で開催された小企画展「デザイン喜望峰」に出品した経歴があり、そのときの作品の一部がすでに当館には収蔵されていた。今回はそうした収蔵品を活用するとともに、収蔵品でカバーできない代表作を作家、企業等より借用し、併せて展示した。リサーチ活動「愛のバッドデザイン」や、3Dデザインの手法「コンティニユアスデザイン」といった、清水のデザインの根底にある独自の思考や手法等にも触れ、その充実したキャリアを振り返る機会となった。

主催：長崎県、長崎県美術館

入場者数：5,704人（1日あたり約89人）

出品点数：27件（70点）

関連事業：

(1)レクチャー「清水久和のデザイン」（コレクション・イン・フォーカス第6回）（無料）

日時：10月17日(日) 11：00～11：30

開催形態：当館公式 YouTube チャンネルでの動画配信（上記の日時以降もアーカイブ動画として配信中）

ゲスト：清水久和（S&O DESIGN 株式会社）

聞き手：川口佳子（長崎県美術館学芸員）

視聴回数：843回（令和4年12月1日現在）



会場写真（撮影：久高良治）

(2)ワークショップ「あの人の鏡の髪型をつくろう！」

（事前申込）

日時：11月7日(日) ①10：20～12：10 ②13：20～15：10

会場：アトリエ／常設展示室第4室

講師：清水久和

対象：小学生とその保護者 2名1組

料金：1組2,000円

参加者数：①4組7人 ②4組9人

主要記事等：

・「地域総合」『長崎新聞』9月19日

・『マルっと！』KTN テレビ長崎 9月20日

・中山敦貴「デザインの可能性追求」『毎日新聞』9月27日

・『はあとふる RAINBOW（本人出演）』エフエム諫早 9月30日

・『CHALLENGE BOX（本人出演）』エフエム諫早 10月2日

・「心躍る日常デザイン 幼少の記憶手がかりに」『西日本新聞』11月18日

出品リスト：

番号	収蔵番号	作者名	作品名	品目	制作年	所蔵
1	Dチ77	清水久和	チューチューシャンデリア	-	1994	長崎県美術館
2	Dチ78	清水久和	チューチュー立て	-	1995	長崎県美術館
3	Dニ13	清水久和	メロンシャーベット用蓋付き容器	-	1997	長崎県美術館
4	Dロ0009	清水久和	アイスクリームスプーン	-	1998	長崎県美術館
5	Dロ0010	清水久和	アイスクリームカップ	-	2001	長崎県美術館
6		清水久和	鏡の髪型	井伊直弼	2008	作家蔵
		清水久和	鏡の髪型	上杉鷹山	2009	作家蔵
		清水久和	鏡の髪型	紫式部	2008	作家蔵
7		清水久和	番貯金箱	-	2008	作家蔵
8		清水久和（S&O DESIGN）	ヘアスタイルランプ	(H/I/M)	2016	リヤドロジャパン株式会社
			ヘアスタイルランプ	(L/U)	2016	リヤドロジャパン株式会社
9		清水久和	フルーツ・テーブル・ランプ	-		個人蔵
10		清水久和	西瓜の時計	-	2011	S&O DESIGN 株式会社
11		清水久和（S&O DESIGN）	TOE FURNITURE	TOE TABLE	2021	株式会社いさみや
			TOE FURNITURE	TOE CHAIR	2021	株式会社いさみや
			TOE FURNITURE	TOE COAT HANGER	2021	株式会社いさみや
			TOE FURNITURE	TOE SHELF	2021	株式会社いさみや

番号	収蔵番号	作者名	作品名	品目	制作年	所蔵
12		清水久和×天堂木工	ラケットチェア	-	2015	S&O DESIGN 株式会社
13		清水久和 (S&O DESIGN)	ラケットテーブル	-	2017	株式会社天童木工
14		清水久和×コクヨ	ハサミ	-	2015	コクヨ株式会社
15		清水久和×象印マホービン	魔法瓶	-	2014	象印マホービン株式会社
16		清水久和×富士フイルム	スタッズチェキ	-	2015	富士フイルム株式会社
17		清水久和×ノリタケカンパニー リミテド	コンポート&ティーカップ	-	2015	株式会社ノリタケカンパニーリミテド
18		清水久和×資生堂	ホワイトローズナチュラル	-	2014	株式会社資生堂
19		清水久和 (S&O DESIGN)	アスタリフト	ホワイトジェ リアクアリ スタ (60g)	2019	富士フイルム株式会社
		富士フイルムデザインセンター +S&O DESIGN	アスタリフト	ホワイトジェ リアクアリ スタ (60g)	2021	富士フイルム株式会社
20			ブルームオーラ	リーディング クリーム(100 g)	2016	株式会社 EBM
		清水久和 (S&O DESIGN)	ブルームオーラ	リファインク リーム (30g)	2016	株式会社 EBM
			ブルームオーラ	エンリッチ バーム (8g)	2016	株式会社 EBM
21		清水久和 (S&O DESIGN)	Canon IXY 410F (デジタルカ メラ)	-	2011	作家蔵
22		清水久和 (S&O DESIGN)	HID-T500B (ヘッドライヤー)	-	2019	作家蔵
23		清水久和 (S&O DESIGN)	HJS-DR601 (除湿機)	-	2019	作家蔵
24		清水久和 (S&O DESIGN)	機内食の皿	-	2021	株式会社 中善
25		清水久和 (S&O DESIGN)	スツール	-	2021	株式会社日本ベネックス
26		清水久和 (S&O DESIGN)	テニスボールの小物入れ	-	2017	S&O DESIGN 株式会社
27		清水久和 (S&O DESIGN)	Marine	-	2018	S&O DESIGN 株式会社

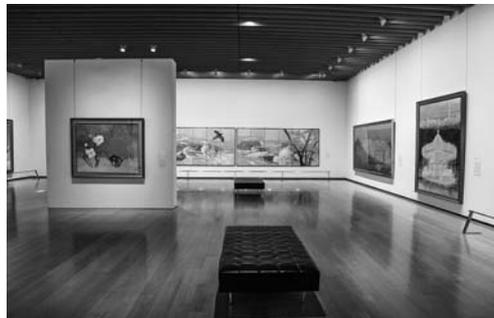
■常設展示室第1・2室

没後5年 松尾敏男

令和3年6月17日(木)～8月1日(日)

概要：

長崎県名誉県民の日本画家・松尾敏男（1926-2016）の没後5年に合わせて、収蔵作品による特集展示を行った。会場では「新しい日本画をめざして」「写生重視への転換」「肖像画の分野へ」「悠久の歴史 —中国へのあこがれ」「少年時代の憧憬の地、ヨーロッパ」と5つのコラムに沿う形で、画業中期から晩年までの作品を一堂に展示することにより、改めて松尾敏男芸術を顕彰した。



主要記事等：

- ・『楽』 イーズワークス 6月28日
- ・嘉村友里恵「『没後5年 松尾敏男』展 《長崎旅情》など20点」『長崎新聞』7月16日

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A1イ0266	松尾敏男	廃船
2	A1イ0047	松尾敏男	鳥碑
3	A1イ0037	松尾敏男	火口湖
4	A1イ0163	松尾敏男	貧しき人
5	A1イ0194	松尾敏男	夜想譜
6	A1イ0210	松尾敏男	朝光のトレド
7	A1イ0229	松尾敏男	流れ
8	A1イ0261	松尾敏男	雪中花
9	A1イ0252	松尾敏男	鶉
10	A1イ0099	松尾敏男	I氏像
11	A1イ0226	松尾敏男	華
12	A1イ0227	松尾敏男	Y先生像
13	A1イ0228	松尾敏男	ミッシェル・モルガン像
14	A1イ0225	松尾敏男	関江舟泊
15	A1イ0242	松尾敏男	福州の民家
16	A1イ0232	松尾敏男	サン・マルコ驟雨
17	A1イ0230	松尾敏男	月光のサン・マルコ
18	A1イ0233	松尾敏男	朝光のヴェネツィア
19	A1イ0231	松尾敏男	わが追想のコモ湖
20	A1イ0267	松尾敏男	長崎旅情

収蔵名品展+2020年度新収蔵作品

令和4年1月28日(金)～4月10日(日)

概要：

長崎ゆかりの芸術を大枠のテーマに据え、令和2（2020）年度の新収蔵作品及びそれらと主題や作家性で共通項を持つ作品を当館コレクションから選りすぐって紹介。美術館・博物館の根本活動の一つである収集事業において、新たな作品群がコレクションに加わることの意義、そして既存のコレクションが新規収蔵によってさらに豊かに活用されることを示す展示内容を目指した。



主要記事等：

- ・嘉村友里恵「県美術館の新収蔵品 お披露目」『長崎新聞』
2月25日

新収蔵	番号	収蔵番号	作者名	作品名
○	1	H イ0655	木村伊兵衛	長崎・浦上天主堂
	2	H イ0616	井上孝治	長崎市 浦上天主堂
	3	H イ0617	井上孝治	長崎市 浦上天主堂
	4	H イ0620	井上孝治	長崎市 浦上天主堂近く
	5	H イ0021	東松照明	浦上より岩屋山を望む
	6	H イ0022	東松照明	浦上より金比羅山を望む
○	7	H イ0656	木村伊兵衛	長崎・崇福寺
	8	H イ0045	東松照明	崇福寺門前 鍛冶屋町
	9	H イ0099	東松照明	関帝像 崇福寺・鍛冶屋町
	10	H イ0359	東松照明	無題 長崎市鍛冶屋町 崇福寺
○	11	A2イ1153	彭城貞徳	薔薇
	12	A2イ1029	彭城貞徳	菊図
	13	F口0003	彭城貞徳	草花スケッチA (30) 薔薇
	14	F口0003	彭城貞徳	草花スケッチA (37) 薔薇
	15	F口0003	彭城貞徳	草花 (22) 菊
	16	F口0003	彭城貞徳	花鳥之控 (3) 薔薇
○	17	A2口0595-09	渡辺与平	石膏デッサン No. 6
○	18	A2口0595-10	渡辺与平	石膏デッサン No. 9
○	19	A2口0595-11	渡辺与平	石膏デッサン No. 14
○	20	A2口0595-12	渡辺与平	石膏デッサン No. 15
○	21	A2口0595-13	渡辺与平	石膏デッサン No. 16
	22	A2イ0003	渡辺与平	金さんと赤
	23	A2イ0243	渡辺与平	帯
○	24	A2口0609-005	山中清一郎	聖堂
○	25	A2口0609-010	山中清一郎	天主堂の窓
○	26	A2口0609-013	山中清一郎	教会
○	27	A2口0609-098	山中清一郎	天主堂の一隅
○	28	A2口0609-114	山中清一郎	教会内部
○	29	A2口0609-150	山中清一郎	平戸の教会
○	30	A2口0609-151	山中清一郎	教会のなか
○	31	A2口0609-163	山中清一郎	教会内部
○	32	A2口0609-168	山中清一郎	南山手風景
○	33	A2口0609-180	山中清一郎	天主堂の窓
	34	A2イ0148	山中清一郎	平戸の教会

新収蔵	番号	収蔵番号	作者名
	35	A2イ0299	山中清一郎
	36	A2イ0300	山中清一郎
○	37	A2イ1151	永田力
○	38	A2イ1152	永田力
○	39	A2ロ0606	永田力
○	40	A2ロ0608	永田力
	41	A2イ0723	永田力
	42	A2イ0724	永田力
○	43	Dト0020	明坂尚子
○	44	Dト0022	明坂尚子
○	45	Dト0024	明坂尚子
○	46	Dト0026	明坂尚子
○	47	Dト0028	明坂尚子
○	48	Dト0029	明坂尚子
	49	Dト0012	鳥巢水子
	50	Dト0013	鳥巢水子
	51	Dト0017	鳥巢水子

※○印は2020年度新収蔵作品

長崎と独立美術協会の画家たち

令和3年8月6日(金)～令和4年1月23日(日)

概要：

独立美術協会は、1930年秋、小島善太郎、里見勝蔵、児島善三郎ら14名の画家によって組織された美術団体。本展は独立展への出品をつづけ、同会会友であった池野清の回顧展に合わせて開催したもので、当館コレクションの中から山崎正明や野口彌太郎など独立美術協会の画家たちによる作品を厳選して展示した。



番号	収蔵番号	作者名	作品名	備考
1	A2イ0236	山崎正明	大浦海岸	
2	A2イ0252	山崎正明	大浦天主堂の壁	
3	A2イ0216	野口彌太郎	長崎の夕ぐれ	
4	A2イ0254	野口彌太郎	フラメンコ	
5	A2イ0250	野口彌太郎	漁港（島原）	展示期間：8月6日(金)～11月21日(日)
6	A2イ0256	野口彌太郎	白い家	展示期間：11月23日(火)～令和4年1月23日(日)
7	A2ロ0078	合作（野口彌太郎・吉岡憲・山本正）	長崎神話	
8	A2イ0030	吉岡憲	大波止	
9	A2イ0057	山本正	長崎の巷	
10	A2イ0265	末永胤生	セーヌの橋	
11	A2イ0244	小島善太郎	村のナポレオン	
12	A2イ0059	小島善太郎	天主堂の窓	
13	A2イ0010	小林和作	山湖の秋	
14	A2ニ0124	古賀猛	干潟にて	
15	A2ニ0123	古賀猛	玄同 A	
16	A2イ0305	笠松宏有	女の肖像	
17	A2イ0304	笠松宏有	旅の序章	

長崎ゆかりの日本画

令和4年1月28日(金)～4月10日(日)

概要：

当館コレクションから明治期以降に描かれた日本画の名品を展示した。荒木十畝や栗原玉葉など、早春にふさわしい作品を厳選し紹介した。



番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A1イ0097	荒木十畝	鶴
2	A1イ0236	荒木十畝	早春
3	A1イ0098	荒木十畝	鳳凰
4	A1イ0209	栗原玉葉	美人図屏風
5	A1イ0187	栗原玉葉	母の愛
6	A1イ0262	栗原玉葉	美人桜図
7	A1イ0265	栗原玉葉	瀬川菊之丞
8	A1イ0064	小波魚青	春野白狐 朧夜狸図
9	A1イ0108	西湖	春景山水図
10	A1イ0218	江上瓊山、阿南竹垞、岡田篁所、松尾其賞	古梅ヶ崙唐船の上ヨリノ図
11	A1イ0126	大久保玉珉	富士之図
12	A1イ0052	大久保玉珉	伊勢大廟図
13	A1イ0195	大久保玉珉	保元の乱 為朝応戦図
14	A1イ0271	彭城貞徳	山水図
15	A1ロ0037	帯屋青霞	梅花図

須磨コレクション1 須磨コレクションにみるスペイン：その風土へのいざない

令和3年4月12日(火)～8月9日(月・祝)

概要：

須磨彌吉郎はその著書で「自然の魂をグット掴んで、それを人間の魂を以て美化したものが芸術だ」と述べた（『スペイン藝術精神史』1949年、みすず書房）。これに敷衍して、自然や風土がもたらす詩的な心象に数多くの芸術の契機があると述べるのは間違いではないだろう。本展ではそうした作家の心象に起因して、スペインの風景や風土、文化が表されている作品群を紹介した。



番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	昔のスペイン人が馬に乗って原野で牡牛を狩する方法（『闘牛技』第1番）
2	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	カール5世、バリアドリッド闘牛場で、槍で牡牛を突く（『闘牛技』第10番）
3	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	サラゴサ闘牛場でのマルティンチョの無謀な技（『闘牛技』第18番）
4	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	同じ闘牛場でマルティンチョが見せたもう一つの狂気（『闘牛技』第19番）
5	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	マドリッド闘牛場でファニート・アピニャーニが見せた敏捷さと大胆さ（『闘牛技』第20番）
6	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	マドリッド闘牛場の無蓋席で起こった悲劇とトレホーン市長の死（『闘牛技』第21番）
7	A2イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者の聖体拝領
8	A2イ0537	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	川の流れる風景
9	A2イ0656	ヘナロ・ベレス・ピリャアミル	ロンダ（マラガ）
10	A2イ0480	パブロ・ゴンサルボ・イ・ベレス	トレド、アルカンタラ橋
11	A2イ0539	ニコラス・カバニエーロ	イサベル2世運河 ポントン・デ・ラ・オリバのダム
12	A2イ0540	ニコラス・カバニエーロ	イサベル2世運河 ラ・シマの水道橋
13	A2イ0541	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景
14	A3イ0071	リカルド・バローハ	郊外の二人（連作「スペインの情景」）
15	A3イ0072	リカルド・バローハ	教理問答（連作「スペインの情景」）
16	A2イ0554	リカルド・バローハ	メモリア門
17	A2イ0098	リカルド・バローハ	レコレートス通り
18	A2イ0688	リカルド・バローハ	喧嘩
19	A2イ0555	リカルド・バローハ	道の下
20	A2イ0477	ホセ・グティエレス・ソラーナ	アスファルト作業員
21	A2イ0094	ダニエル・バスケス・ディアス	人気闘牛士たち
22	A2イ0559	ダニエル・バスケス・ディアス	イスパニダー記念聖堂
23	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
24	A2イ0090	ホアキン・ソローリャ	浜辺の修道女たち
25	A2イ0708	ジュアキム・ミール	風景
26	A2イ0706	ホセ・フラウ・ルイス	パウラルの風景
27	A2イ0563	ホセ・フラウ・ルイス	雨のカステイーリャ
28	A2イ0583	エリセオ・メイフレン・ロッチ	バレンシアの港
29	A2イ0562	ティモテオ・ベレス・ルビオ	冬の庭

須磨コレクション2 名品選

令和3年8月11日(水)~12月12日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0519	作者不詳 (スペイン)	聖アンデレ
2	A2イ0520	作者不詳 (スペイン)	聖ユダ
3	A2イ0109	トラルバの画家	洗礼者聖ヨハネ
4	A2イ0101	ファン・パントーハ・デ・ラ・クルス	フエンテス伯爵
5	A2イ0103	作者不詳 (カスティージャ派)	サンティアゴ騎士団員の肖像
6	A2イ0118	作者不詳 (セビリア派)	神学博士の肖像
7	A2イ1066	ファン・カレニョ・デ・ミランダ	聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者聖ヨハネのいる聖母子
8	A2イ0086	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	貧者の聖体拝領
9	A2イ0537	エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス	川の流れる風景
10	A2イ0541	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景
11	A2イ0554	リカルド・バローハ	メモリア門
12	A2イ0098	リカルド・バローハ	レコレートス通り
13	A2イ0542	アントニオ・ムニョス・デグライン	聖地 聖母の泉
14	A2イ0094	ダニエル・バスケス・ディアス	人気闘牛士たち
15	A2イ0477	ホセ・グティエレス・ソラーナ	アスファルト作業員
16	A2イ0476	ホセ・グティエレス・ソラーナ	軽業師たち
17	A2イ0559	ダニエル・バスケス・ディアス	イスパニダー記念聖堂
18	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像
19	A2イ0563	ホセ・フラウ・ルイス	雨のカスティージャ
20	A2イ0562	ティモテオ・ベレス・ルピオ	冬の庭



須磨コレクション3 スペイン・キリスト教美術

令和3年12月14日(火)～令和4年4月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0519	作者不詳 (スペイン)	聖アンデレ
2	A2イ0520	作者不詳 (スペイン)	聖ユダ
3	A2イ0109	トラルバの画家	洗礼者聖ヨハネ
4	A2イ0112	ベレーアの画家	洗礼者聖ヨハネ
5	A2イ0517	作者不詳 (アラゴン派あるいはカタルーニャ派)	聖ステパノ
6	A2イ0130	作者不詳 (カスティーリャ派)	巡礼者聖ヤコブ
7	A2イ0132	作者不詳 (カスティーリャ派)	聖セバスティアヌス
8	A2イ0131	作者不詳 (カスティーリャ派)	聖バルトロマイ
9	A2イ0133	作者不詳 (カスティーリャ派)	ゲッセマネの祈り
10	A2イ0580	作者不詳 (カスティーリャ派)	キリストの磔刑
11	A2イ0115	作者不詳 (カタルーニャ派)	キリストの磔刑
12	A2イ0111	作者不詳 (カスティーリャ派)	聖母の嘆き (ピエタ)
13	A2イ0120	作者不詳 (カスティーリャ派)	キリストの鞭打ち
14	A2イ1066	ファン・カレーニョ・デ・ミランダ	聖アンナ、聖ヨアキム、洗礼者聖ヨハネのいる聖母子
15	A2イ0117	作者不詳 (セビーリャ派)	バオラの聖フランチェスコ
16	Bロ0002	作者不詳	三翼式祭壇の表扉? (ゴシック風の模作) 右翼: 「受胎告知」 「聖母の死」「聖家族のエジプト避難」、左翼「東方三博士の礼拝」 「キリスト降誕」「嬰兒虐殺」
17	Bロ0003	作者不詳 (カスティーリャの工房)	牧者礼拝
18	Bロ0007	作者不詳 (スペイン)	巡礼者聖ヤコブ
19	Bロ0013	作者不詳 (スペイン)	悲しみの聖母
20	Bロ0015	作者不詳 (ファン・デ・アンチエータの追随者)	キリストの捕縛
21	A2イ0141	ダニエル・バスケス・ディアス	須磨彌吉郎の肖像



■常設展示室第4室

鴨居玲

令和3年5月11日(火)～7月11日(日)

概要：

平戸市田平町に本籍を持つ長崎ゆかりの画家・鴨居玲を特集した。長崎県美術館は現在16点の鴨居作品を収蔵している。本展はその中から12点の作品、及び井上博道による鴨居の肖像写真を展示した。

主要記事等：

・『美術手帖』web版 6月10日



番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ1030	鴨居玲	自画像
2	A2イ1032	鴨居玲	膝を抱える少女
3	A2イ1033	鴨居玲	夜
4	A2ロ0335	鴨居玲	太鼓
5	A2イ1019	鴨居玲	サイコロ
6	A2イ1105	鴨居玲	かるた
7	A2イ1031	鴨居玲	蛾
8	A2イ0185	鴨居玲	英雄
9	A2イ0302	鴨居玲	私の話を聞いてくれ
10	A2イ0347	鴨居玲	廃兵
11	A2ロ0040	鴨居玲	狂候えよ
12	A2イ1020	鴨居玲	自画像 (パレット)
13	Fロ0013	井上博道	鴨居玲肖像 (4点)

舟越保武—長崎26殉教者記念像のためのドローイング

令和3年11月24日(水)～令和4年2月13日(日)

概要：

長崎市西坂に建つ《長崎26殉教者記念像》(1962年)は彫刻家・舟越保武の代表作であり、日本における記念碑彫刻の傑作として不動の評価を得ている。本展ではその制作過程に描かれた数々のドローイングの魅力を紹介した。



番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2口0489	舟越保武	聖フェリッペ・デ・ヘスス
2	A2口0491	舟越保武	聖フランシスコ吉
3	A2口0493	舟越保武	聖トマス小崎
4	A2口0494	舟越保武	聖ペトロ・バプチスタ
5	A2口0495	舟越保武	聖ゴンザロ・ガルシア
6	A2口0496	舟越保武	聖フランシスコ・デ・サン・ミゲル
7	A2口0498	舟越保武	聖フェリッペ・デ・ヘスス
8	A2口0558	舟越保武	手の習作
9	A2口0559	舟越保武	聖フランシスコ・デ・サン・ミゲル
10	A2口0563	舟越保武	手の習作
11	A2口0564	舟越保武	聖フランシスコ・デ・サン・ミゲル
12	A2口0566	舟越保武	聖マルチノ・デ・ラ・アセンシオン (御昇天のマルチノ)
13	A2口0570	舟越保武	聖ペトロ・バプチスタ
14	A2口0571	舟越保武	衣の習作
15	Bハ0083	舟越保武	ゴルゴタ
16	Bニ0062	舟越保武	十字架のレリーフのためのマケット

ホセ・エルナンデス 黒の世界

令和4年2月15日(火)～5月8日(日)

概要：

スペインを主として国際的にも活躍した画家ホセ・エルナンデス（1944-2013）。エッチングやアクアティントといった古典的な技法を駆使して生み出される彼の銅版画は、奇妙でグロテスクながらもどこか幽玄な美しさに貫かれ、インクによる黒を基調としたモノトーンの世界に豊かな詩情をたたえている。本展ではアーティストブックをはじめ、近年の収集作品を軸にできる限り体系的に彼の版画の仕事を紹介するよう努めた。



関連事業：

「ホセ・エルナンデス 銅版画を語らう夕べ」(事前申込)

講師：池田俊彦（銅版画家、南島原市アートビレッジ・シラキノ／エデュケーター）、稲葉友汰（本展担当学芸員）

日時：3月26日(土) 17:00～18:00

会場：常設展示室第4室

参加人数：11名

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A3イ0086	ホセ・エルナンデス	黒の葛藤
2	A3イ0088	ホセ・エルナンデス	植物的人物
3	A3イ0090	ホセ・エルナンデス	神託
4	A3イ0091	ホセ・エルナンデス	ベテル 1
5	A3イ0091	ホセ・エルナンデス	ベテル 2
6	A3イ0091	ホセ・エルナンデス	ベテル 3
7	A3イ0091	ホセ・エルナンデス	ベテル 4
8	A3イ0091	ホセ・エルナンデス	ベテル 5
9	A3イ0092	ホセ・エルナンデス	ある聖人の誘惑 1
10	A3イ0092	ホセ・エルナンデス	ある聖人の誘惑 2
11	A3イ0093	ホセ・エルナンデス	ミセレーレ
12	A3イ0095	ホセ・エルナンデス	雨のしらせ
13	A3イ0096	ホセ・エルナンデス	通行
14	A3イ0097	ホセ・エルナンデス	墮天使
15	A3イ0099	ホセ・エルナンデス	下人
16	A3イ0100	ホセ・エルナンデス	ミノタウロス
17	A3イ0101	ホセ・エルナンデス	門
18	A3イ0102	ホセ・エルナンデス	静物—オマージュ
19	A3イ0103	ホセ・エルナンデス	羅生門

スペイン近現代美術 1

令和3年4月13日(火)～8月9日(月・祝)

概要：

会期の一部がミケル・バルセロ展会期と重なり、かつ同展ではバルセロによるブロンズ作品を常設展示室出口の外側に設置したことから、本展示はバルセロ展と地続きになるように構成した。具体的には、晩年にマジョルカ島でバルセロと親交を深めたジュアン・ミロの作品を通例よりも多めに展示。版画作品の「マジョルカ・シリーズ」を複数並べ、ミロによるブロンズを展示室内の出口付近に配置することで、両アーティストのつながりを視覚的にも意識させるレイアウトとした。



番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物
2	A2イ0294	アントニ・クラベ	埋葬
3	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引き上げるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む
4	A2イ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ
5	A2イ0248	ルイス・フェイト	作品
6	A2イ0249	ルイス・フェイト	作品
7	A2イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土
8	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコンプозиション
9	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期
10	A2イ0240	ジュアン・ミロ	絵画
11	A3ロ0083	ジュアン・ミロ	マジョルカ・シリーズ 3
12	A3ロ0083	ジュアン・ミロ	マジョルカ・シリーズ 12
13	A3ロ0083	ジュアン・ミロ	マジョルカ・シリーズ 21
14	A3ロ0083	ジュアン・ミロ	マジョルカ・シリーズ 30
15	Bハ0081	ジュアン・ミロ	枝の上の鳥
16	A2ニ0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光
17	A2ニ0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光

スペイン近現代美術 2

令和3年8月11日(水)～12月12日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名	備考
1	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物	
2	A2イ0240	ジュアン・ミロ	絵画	
3	Bハ0081	ジュアン・ミロ	枝上の鳥	
4	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクピドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む	
5	A2イ0294	アントニ・クラベ	埋葬	
6	A2イ0248	ルイス・フェイト	作品	
7	A2イ0249	ルイス・フェイト	作品	
8	A2イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土	
9	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコンプозиション	
10	A2イ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ	
11	A2イ0478	マノロ・バルデス	黒い背景の肖像	
12	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期	展示期間：8月11日(水)～10月12日(火)
13	A2イ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック (赤と灰色)	展示期間：10月13日(水)～12月12日(日)
14	A2ニ0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光	
15	A2ニ0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光	
16	A2ロ0512	マヌエル・フランケロ	無題	

※アロージョ《ハエの楽園》は企画展示室で開催した「土地の名」展への出品のため、会期中でムラド《ディプティック (赤と灰色)》との入れ替えを行った。



スペイン近現代美術 3

平成 3 年12月14日(火)～平成 4 年 4 月24日(日)

番号	収蔵番号	作者名	作品名	制作時期・伝来時期	備考
1	A2イ0094	ダニエル・バスケス・ディアス	人気闘牛士たち	1914年	須磨コレクション
2	A2イ0136	ダニエル・バスケス・ディアス	きこりのホルヘ	1930年	須磨コレクション
3	A2イ0246	パブロ・ピカソ	静物	1924年	
4	A2イ0513	パブロ・ピカソ	鳩のある静物	1941年	
5	A2イ0258	サルバドール・ダリ	海の皮膚を引きあげるヘラクレスがクビドをめざめさせようとするヴィーナスにもう少し待って欲しいと頼む	1963年	
6	A2イ0294	アントニ・クラベ	埋葬	1949年	
7	A2イ0247	アントニ・タピエス	茶の上の黄土	1964年	
8	A2ニ0085	アントニ・タピエス	身体のコポジション	2003年	
9	A2イ0308	アントニオ・ロベス	フランシスコ・カレテロ	1961-87年	
10	A2イ0478	マノロ・バルデス	黒い背景の肖像	1991年	
11	A2イ1038	エドゥアルド・アロージョ	ハエの楽園、あるいはヴァルター・ベンヤミンのボル・ボウでの最期	1999年	展示期間：1月12日(火)～4月24日(日)
12	A2イ1039	アントニオ・ムラド	ディプティック (赤と灰色)	2002年	
13	A2ニ0100	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光	2002年	
14	A2ニ0101	ホセ・マリア・シシリア	消えゆく光	2004年	展示期間：12月14日(火)～1月10日(月・祝)
15	A2口0512	マヌエル・フランケロ	無題	2007-08年	

※企画展「土地の名」に出品されていたアロージョの《ハエの楽園》を同展終了後に常設展示室第5室に戻した。

■敷地内常設彫刻

○ギャラリー棟1F：情報コーナー前

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	Bハ0031	富永直樹	友人の顔
2	Bハ0035	富永直樹	イヤリングの女
3	Bハ0036	富永直樹	エジプトでみた女

○ギャラリー棟2F：カフェ横

番号	収蔵番号	作者名	作品名
4	Bハ0055	富永直樹	塗る男

○美術館棟：常設展示室パティオ内

番号	収蔵番号	作者名	作品名
5	Bイ0005	流政之	夜明けの前

○美術館棟：屋上庭園

番号	収蔵番号	作者名	作品名
6	Bハ0009	北村西望	花吹雪
7	Bハ0037	富永直樹	荒海の男
8	Bハ0046	富永直樹	クスコの少女
9	Bハ0064	富永直樹	新風

○美術館棟：光壁前踊り場

番号	収蔵番号	作者名	作品名
10	Bハ0029	ジュアン・ミロ	あるモニュメントのためのプロジェクト

※2022年1月24日～ 貸出しのため展示せず

○美術館棟南側：修景池（下池）

番号	収蔵番号	作者名	作品名
11	Bハ0028	サルバドール・ダリ	ガラスのニュートン

■長崎県庁舎内

※1番から11番までの作品は、新県庁舎竣工の令和元（2018）年度から当該の場所に展示されているものである。

令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

○2階協働エリア

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	Bハ0053	富永直樹	クリスマス・イヴ

○8階展望室

番号	収蔵番号	作者名	作品名
2	Bハ0060	富永直樹	華麗なる王女

○屋上スロープ前

番号	収蔵番号	作者名	作品名
3	Bハ0017	富永直樹	若き日のシーボルト

○長崎県庁舎秘書課所管会議室

番号	収蔵番号	作者名	作品名
4	A2イ0336	辻利平	教会のある丘
5	A2イ0340	辻利平	津崎瀬戸
6	A2イ0353	萩原輝夫	マリア園あたり

○長崎県庁舎議会議事事務局所管会議室

番号	収蔵番号	作者名	作品名
7	A2イ0384	辻利平	島原風景
8	A2イ0338	辻利平	漁港好日
9	A2イ0199	大塚伊次	東山手風景
10	A2イ0297	中山武之	残照九十九島
11	A2イ0190	納富進	長崎の天主堂（出津）

令和4年2月28日(月)～令和4年3月31日(木)

○長崎県庁舎知事室

番号	収蔵番号	作者名	作品名
12	A2イ0035	堀田清治	新緑の長崎（川端通り）
13	A2イ0061	村岡平蔵	長崎の家
14	A2イ0383	辻利平	マジョリカの花器

4. 教育普及事業・生涯学習事業

1) 展覧会関連企画

(1) 企画展「ミケル・バルセロ展」関連企画

① オンラインワークショップ「五感で味わう〇〇スープを描こう」

学芸員の話を受けてミケル・バルセロの作品を鑑賞後、においや手触りを感じる材料を使用し視覚、嗅覚、触覚で楽しめる作品づくりを実施した。当初対面での実施を考えていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインへ切り替えて実施した。

日時：6月12日(土) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00

形式：アトリエと各家庭をつなぎ Zoom 上で開催

対象：小学生

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：4人

② ワークショップ「ジャベル水ペイント」

ミケル・バルセロのジャベル水を使った肖像画作品を鑑賞後、画家の技法にならい、塩素系漂白剤を使って布に図柄や模様を描き、オリジナルのサコッシュバッグづくりを実施した。

日時：7月17日(土) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00

会場：アトリエ、講座室、企画展示室

対象：中学生以上

募集方法：事前申込

参加費：500円

参加者数：19人

(2) 「清水久和のデザイン」関連企画

ワークショップ「あの人の鏡の髪型をつくろう！」

本展出品作品「鏡の髪型」シリーズ（2008-2009年）に因み、楕円形の亚克力ミラーに画用紙や毛糸を使って髪型をつけた。ペアで参加し、家族や友人など共通の知人「あの人」の髪型を記憶や印象をもとにイメージをふくらませて鏡につくった。

日時：11月7日(日) ①10:20~12:10 ②13:20~15:10

会場：アトリエ/常設第4室

講師：清水久和（プロダクトデザイナー/S&O DESIGN）

対象：小学生とその保護者 2名1組

募集方法：事前申込

参加費：1組2,000円

参加者数：①4組7人 ②4組9人

(3) 企画展「土地の名——土地と記憶をめぐる旅 長崎県美術館コレクションから」関連企画

「ボン・ボヤージュ！ 美術館からポストカードを送ろう」

企画展「土地の名」で展示されている作品をポストカードにスケッチし、最後に当館オリジナル切手を貼って送れるキッ

トを販売した。「土地の名」展の「聖地巡礼」などのテーマを参考にしながら、「旅先から手紙を送るように」というコンセプトのもと企画を行った。

日時：12月4日(土)、18日(土) 各日10：00～17：00

会場：アトリエ ※2回目はカフェ横にも販売場所を設置。

対象：こどもから大人まで

募集方法：当日受付

料金：100円

販売数：68セット



(4)コレクション展関連企画

①シリーズレクチャー「コレクション・イン・フォーカス」

当館学芸員が所蔵作品・作家についてのレクチャーを行った。長崎ゆかりの美術やスペイン美術に対して関心を高め、開催中の展覧会への理解を深めていただくことを目的とする。参加者の満足度は各講座とも高く、専門性の高い内容に関心を持つ方を中心に質の高い生涯学習の場と機会を提供するものとなった。

時間：11：00～12：00 第1回6回は長崎県美術館公式

YouTube 上にて放映

会場：ホール

募集方法：当日受付

参加費：無料

参加者数：179人

視聴回数：1,009回（令和4年12月1日現在）

日時及び内容：下表の通り



	開催日	内 容	講 師	参加者数(再生回数)
第1回	5月23日(日)	「長崎港をめぐる物語—美術の視点から」 ※当館公式 YouTube 上にて配信	松久保 修平	視聴回数：166回
第2回	7月3日(土)	「鴨居玲とスペイン」	森園 敦	16人
第3回	7月11日(日)	「〈画家〉ミケル・バルセロの歩みと制作」	稲葉 友汰	43人
第4回 日程変更	※8/22日 より延期 10月31日(日)	「池野清の仕事」	福満 葉子	65人
第5回	9月5日(日)	「独立美術協会と長崎の画家たち」	松久保 修平	中止
第6回	10月17日(日)	「清水久和のデザイン」 形式：オンライン 公開期間：10月27日～ 再生時間：51分	ゲスト 清水 久和 (S&O DESIGN) 聞き手 川口 佳子	※視聴回数：843回
第7回	11月14日(日)	「ヴェトウイユ—画家たちの『聖地巡礼』」	福満 葉子	29人
第8回	3月20日(日)	「アントニオ・ロベス《フランシスコ・カレテロ》について」	森園 敦	26人

②ミル・カク・マネル—模写を楽しもう—

当館ではスクールプログラムの一環として模写を実施しており、今回はその内容を少し充実させ、一般の方向けに模写を体験できる機会を提供した。

日時：10月24日(日) ①10：30～11：30 ②13：30～14：30

会場：アトリエ、常設展示室

対象：①小学生 ②中学生以上

募集方法：事前申込

参加費：100円

参加者数：13人



2) こどもアートキャンプ

本事業は、これまで「こどもアートクラブ」という名称で、年間5回、小学生を対象とし実施してきたクラブ活動形式の美術体験プログラムである。「まなぶ・つくる・深める」をテーマに展示室での作品鑑賞や美術館の環境や役割を学ぶ館内ツアー、展覧会に関連した制作などを実施。本年度は「こどもアートキャンプ」という名称に変更し、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2日間連続の短期集中型のワークショップ形式で実施した。講師を招いて展示室での作品鑑賞や日本画の画材を用いた共同制作を通して多様な表現方法に触れた。

日時：7月24日(土) 13:00～16:00

7月25日(日) 10:30～15:00

成果作品展示期間：7月25日(日)～8月1日(日)

会場：アトリエ、企画展示室、常設展示室

講師：牧野一穂（日本画家／長崎大学准教授）

対象：小学生（1～6年生）

募集方法：事前申込

参加費：1,500円

参加者数：延べ30人（各日15人）



3) 移動美術館

美術館までの来館が困難な遠隔地の県民に対して作品を鑑賞する機会を提供する事業。展覧会と併せてギャラリートークやワークショップ、対話型鑑賞の場を設け、生涯学習事業として開館初年度より毎年取り組んでいる。

(1)移動美術館 in 佐世保市

会期：11月10日(水)～11月28日(日) 10：00～18：00 計12日間
会場：佐世保市博物館島瀬美術センター4階展示室

(長崎県佐世保市島瀬町6-22)

入場料：無料

出品点数：45点

入場者数：705人

主催：長崎県美術館、佐世保市博物館島瀬美術センター

後援：長崎県、長崎県教育委員会、佐世保市、佐世保市教育委員会

関連事業：

①オープニングセレモニー&ギャラリートーク

日時：11月8日(月) 13：00～15：00

会場：佐世保市博物館島瀬美術センター1階エントランス

解説：森園敦（長崎県美術館学芸員）

参加者数：14人

②学芸員によるギャラリートーク

日時：11月10日(水) 13日(土) 23日(火・祝) 27日(土) 28日(日)
14：00～15：00

解説：山内勇輝（佐世保市島瀬美術センター学芸員）

日時：11月14日(日) 11：00～12：00

解説：森園敦（長崎県美術館学芸員）

参加者数：11月10日(水) 4人

11月13日(土) 6人

11月14日(日) 8人

11月23日(火・祝) 7人

11月27日(土) 7人

11月28日(日) 4人

③親子向け鑑賞会&ワークショップ「タイヤチューブでキーホルダー」

作品鑑賞後、展覧会作品の中から形を探し出し、使用不可となった自転車のタイヤチューブを材料にしてキーホルダーを制作した。

日時：11月14日(日) 14：00～15：30

会場：佐世保市博物館島瀬美術センター4階エレベーターホール

講師：守屋聡（長崎県美術館教育普及・生涯学習）

対象：小学生以上の親子

募集方法：当日受付

参加費：無料

参加者数：11人



出品リスト：

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	H イ0001	東松照明	上野町から掘り出された腕時計／長崎国際文化会館・平野町
2	H イ0006	東松照明	頭蓋骨が付着した鉄かぶと／長崎国際文化会館・平野町
3	H イ0003	東松照明	熱線と火災で表面が変質変色した火鉢／長崎国際文化会館・平野町
4	H イ0005	東松照明	熱線で焼き付けられた竹の枝葉／長崎国際文化会館・平野町
5	H イ0008	東松照明	熱線と火災で溶解変形した瓶／長崎国際文化会館・平野町
6	H イ0015	東松照明	片岡津代さん1／本原町
7	H イ0018	東松照明	片岡津代さん4／聖フランシスコ教会・小峰町
8	H イ0051	東松照明	末次助作さん1／江平町
9	H イ0136	東松照明	浦川志津香さん1／坂本町
10	H イ0145	東松照明	浦川清美さんと娘たち1／坂本町
11	H イ0137	東松照明	浦川志津香さん2／坂本町
12	H イ0139	東松照明	浦川志津香さんと娘たち1／上町
13	H ロ0001-0002	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 軍艦島全景
14	H ロ0001-0003	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 軍艦島全景
15	H ロ0001-0004	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 時化
16	H ロ0001-0006	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 岩壁
17	H ロ0001-0009	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 地下道
18	H ロ0001-0019	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 地底880m、採炭島場
19	H ロ0001-0020	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 一服
20	H ロ0001-0023	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 浴場
21	H ロ0001-0024	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 浴場
22	H ロ0001-0036	奈良原一高	人間の土地 「緑なき島」(軍艦島) 夕食の買物時間
23	A2イ1031	鴨居玲	蛾
24	A2イ0302	鴨居玲	私の話を聞いてくれ
25	A2イ0029	野口彌太郎	丘の眺め
26	A2イ0238	野口彌太郎	カフェーのテラス
27	A1イ0242	松尾敏男	福州の民家
28	A1イ0225	松尾敏男	閩江舟泊
29	A2イ0733	市山時一郎	機関車庫(早岐)
30	A2イ0511	森山一信	方形の空間(1)ーブランコ
31	A2イ1085	島内きみ	アネモネ
32	A2イ0261	島内きみ	葛の花
33		梶島勝一	『絵ものがたり 正ちゃんのぼうけん(2)』装幀原画
34		梶島勝一	『絵ものがたり 正ちゃんのぼうけん(2)』口絵原画
35		梶島勝一	『絵ものがたり 正ちゃんのぼうけん(2)』目次頁原画
36		梶島勝一	『絵ものがたり 正ちゃんのぼうけん(2)』見返し原画
37	A3イ0081-001	フランシスコ・デ・ゴヤ	「戦争の惨禍」(1)来るべきものへの悲しき予感
38	A3イ0081-002	フランシスコ・デ・ゴヤ	「戦争の惨禍」(2)理由があろうとなかろうと
39	A3イ0081-003	フランシスコ・デ・ゴヤ	「戦争の惨禍」(3)同じことだ
40	A3イ0081-007	フランシスコ・デ・ゴヤ	「戦争の惨禍」(7)何と勇敢な!
41	A3イ0081-015	フランシスコ・デ・ゴヤ	「戦争の惨禍」(15)もう助かる道はない
42	A2イ0246	バプロ・ピカソ	静物
43	A3ロ0087	アントニ・タピエス	インフォーマル
44	A3ロ0088	アントニ・タピエス	ガット
45	A2イ0479	エドゥアルド・ナランホ	自画像「私は七月に犬の頭蓋骨を描いている」

番号33-36は講談社からの寄託作品

(2)移動美術館 in 南島原市

会期：12月2日(木)～12月12日(日) 10：00～18：00

会場：南島原市アートビレッジ・シラキノ(南島原市南有馬町丙1795)

入場料：無料

入場者数：606人

出品点数：37点

主催：南島原市、南島原市教育委員会、長崎県美術館

後援：南島原市文化協会

関連事業：

①学芸員によるギャラリートーク

日時：12月4日(土)、5日(日) 10:30~11:00

会場：南島原市アートビレッジ・シラキノ1階展示室

解説：稲葉友汰（長崎県美術館学芸員）

池田俊彦（銅版画家／南島原市アートビレッジ・シラキノエドゥケーター）

参加者数：11人

②「みんなで銅版画！大切な人に送るオリジナルカード」& 子ども鑑賞会

名刺サイズの銅板に好きな図柄を決め、彫り、腐食、刷りの銅版画の一連の工程を体験した。制作途中に展示室にて、学芸員とともに作品を鑑賞した。

日時：12月4日(土) 13:00~16:00

会場：南島原市アートビレッジ・シラキノ3階アトリエ

講師：池田俊彦（銅版画家／南島原市アートビレッジ・シラキノエドゥケーター）

シラキノエドゥケーター）

稲葉友汰（長崎県美術館学芸員）

対象：小学校4年生~中学校3年生

募集方法：事前申込

参加者数：9人

出品リスト：

番号	収蔵番号	作者名	作品名
1	Bハ0011	北村西望	母子像
2	Bハ0004	北村西望	愛猫
3	Bハ0010	北村西望	將軍の孫
4	A2イ0781	青山龍水	長崎風景
5	A2イ0782	青山龍水	早崎
6	A2イ0772	青山龍水	船と娘
7	A2イ0029	野口彌太郎	丘の眺め
8	A2イ0250	野口彌太郎	漁港（島原）
9	A3ニ0382	田川憲	山と城（島原城）
10	A3イ0014	田川憲	東山手の丘
11	A3ロ0032	田川憲	居留地の海
12	A3イ0106	渡辺千尋	卵夢
13	A3イ0113	渡辺千尋	午後の光景
14	A3イ0119	渡辺千尋	象の風景—K ダム地区
15	A3イ0124	渡辺千尋	風の遺跡
16	A3ロ0453	渡辺千尋	柘榴II（黒）
17	A3ロ0461	渡辺千尋	深夜に百合
18	A3ロ0084	牧野宗則	歎びの朝
19	A3ロ0084	牧野宗則	月華のままに
20	A3ロ0084	牧野宗則	悠久の刻
21	A3ロ0084	牧野宗則	天華
22	A3イ0082	フランシスコ・デ・ゴヤ	恐怖の妄（『妄』より）
23	A3イ0082	フランシスコ・デ・ゴヤ	飛翔法（『妄』より）
24	A3イ0082	フランシスコ・デ・ゴヤ	カーニヴァルの妄（『妄』より）
25	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	馬に乗らずに牡牛を狩るもう一つの方法（『闘牛技』第2番）
26	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	同じ闘牛場でマルティンチョが見せたもう一つの狂気（『闘牛技』第19番）
27	A3イ0037	フランシスコ・デ・ゴヤ	マドリッド闘牛場の無蓋席で起こった悲劇と、トレホーン市長の死（『闘牛技』第21番）
28	A3ロ0092	サルバドール・ダリ	原子力時代（『抜録ドン・キホーテ』）
29	A3ロ0092	サルバドール・ダリ	夜明け（『抜録ドン・キホーテ』）
30	A3ロ0092	サルバドール・ダリ	風車への攻撃（『抜録ドン・キホーテ』）
31	A3ロ0092	サルバドール・ダリ	ドン・キホーテ（『抜録ドン・キホーテ』）
32	A3ロ0092	サルバドール・ダリ	夜のドン・キホーテの夢想（『抜録ドン・キホーテ』）
33	A3イ0086	ホセ・エルナンデス	黒の葛藤
34	A3イ0090	ホセ・エルナンデス	神託
35	A3イ0100	ホセ・エルナンデス	ミノタウロス
36	A3イ0101	ホセ・エルナンデス	門
37	A3イ0103	ホセ・エルナンデス	羅生門

4) みんなのアトリエ

(1)オンラインワークショップ「かさねてあそぼう」

長崎開港450周年記念にちなんで、海や港をテーマにモチーフを考え、透明シートに油性マジックやカッティングシートを用いて自由に絵を描き、レイヤーアートとして楽しむ作品をつくる。感染症拡大防止の観点からキットを郵送しオンラインで実施した。

日時：4月25日(日) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30

会場：アトリエと各家庭をつなぎ Zoom 上で開催

対象：こどもから大人まで ※小学生以下は保護者同伴

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：19人

(2)春のぼかぼか美術館 キッズふれアート はじめてミュージアム

※COVID-19の影響により開催中止。

詳細は10) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した教育普及・生涯学習事業を参照。

(3)「港町Tシャツ&缶バッジづくり」ワークショップ

長崎在住の作家ウラベメグミさんデザインのイラストをモチーフにしたTシャツをシルクスクリーン技法でつくり、同作家デザインのフライヤーを使ってオリジナルの缶バッジに仕上げた。

日時：8月7日(土)、8日(日)、21日(土)

①10:30~12:00 ②14:00~15:30

※21日(土)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

会場：アトリエ

協力：ウラベメグミ

対象：小学生以上 ※小学生は保護者同伴

募集方法：事前申込

参加費：1,000円

参加者数：45人

(4)オンラインワークショップ「春にみつけた草花絵はがき」

参加者が家の周りでみつけた草花を使い、スパッタリング技法のやわらかい色の重なりから草花のシルエットを浮かび上がらせ、春らしい絵はがきをつくり楽しむもの。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からキットを郵送しオンラインで実施した。

日時：令和4年3月26日(土)、27日(日) 各日10:30~12:00

会場：アトリエと各家庭をつなぎ Zoom 上で開催

対象：こどもから大人まで ※小学生以下は保護者同伴

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：11人



5) 学校との連携

(1) スクールプログラム (学校利用)

学校と美術館との連携事業として、図工・美術科の時間、総合的な学習の時間、学校行事、修学旅行、部活動、PTAなどの活動で利用していただくためのプログラム。大きな柱は鑑賞プログラムと表現プログラムであり、学校担当者とエデュケーターが協議し内容を組み立てた。

令和3年度利用件数：218件、利用者総数：6,216人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	校種別合計
保育園	109	0	152	94	83	0	152	210	100	20	0	68	988
幼稚園	119	44	85	73	0	27	41	0	47	0	0	0	436
学童保育	33	0	0	27	85	0	0	0	0	0	0	87	232
小学校	0	8	44	219	0	125	473	670	273	66	0	16	1,894
中学校	21	0	169	375	35	0	398	119	135	0	31	0	1,283
高等学校	0	0	34	12	4	123	183	136	228	0	0	27	747
特別支援学校	0	0	0	7	0	0	38	76	0	0	0	0	121
大学	0	25	6	25	0	0	0	33	0	0	6	9	104
専門学校	0	92	102	41	0	0	30	28	0	70	0	0	363
PTA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員研修	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	27
教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(保護者、添乗員等)	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
合計	282	169	613	873	207	275	1,342	1,272	783	156	37	207	6,216

※幼稚園、保育園年間利用…ししのご保育園(全8回:87人)、慈光保育園(全3回:55人)、レデンプトール幼稚園(全3回:62人)、あゆみ保育園(全4回:97人)、三和幼稚園(全1回:46人)

※特別鑑賞プログラム利用者529人(11校12件)は6月~7月、11月~12月利用者数に含まれる。

関連事業:

①長崎県美術館 さわやかおさんぽツアー

子ども園・幼稚園・保育園、保育所に通う就学前の幼児を対象に、美術館の作品を鑑賞しながら、館内・バックヤードツアーをお散歩気分を楽しむ企画。来館経験のある園児にも、美術館という場所を知り、作品と出会う機会を提供した。

期間:4月13日(火)~6月3日(木)の金曜・休館日を除く平日の10:00~12:00

所要時間:50分程度

対象:園児20名程度(引率者を除く)

案内送付先:長崎市近郊の幼稚園・保育園(3月上旬~)

募集方法:希望日の1週間前までに事前申込

参加費:無料

利用人数:11園252人(園児:216人、引率:32人、カメラマン等4人)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためキャンセル14園、臨時休館による中止1園

②こども園・幼稚園・保育園・保育所対象 長崎県美術館年間利用プログラム

就学前の幼児に対して、おしゃべり鑑賞と表現活動をセットにしたプログラムを年間複数回実施するもの。年間を通して繰り返し来館することで、美術館に慣れ、多様な作品を鑑賞する機会を提供した。鑑賞する展覧会に合わせた内容の表現活動をセットで行うことで、まとまりのあるプログラムに

なった。

期間：6月15日(火)～令和4年3月15日(火)

※金曜日・休館日を除く平日

回数：1園年間3～6回

対象：園児20名程度

所要時間：90分程度

参加費：材料費100円×園児数 ※下表①のみ500円/20名程度

利用者数：延べ926人

実施45回、新型コロナウイルス感染症拡大防止等の理由によるキャンセル21回

※申込：17園352人（園児：305人、引率等47人）

計66回



	④	⑤	⑤	④	⑥	⑦
実施期間	6/10～7/25	8/1～9/5	8/6～1/23	10/16～1/10	12/14～3/15	1/28～3/15
展覧会名	ミケル・バルセロ	山本二三展 the BEST	長崎の美術7 池野清	土地の名—— 土地と記憶をめぐる旅 長崎県美術館コレクションから	スペイン 近現代美術3	長崎ゆかりの 日本画
表現活動	ペッタン おさんぽ	カサネルカラフ ルメダル	つやつやデコ パージュバッジ	ステンシルでつくる世界地図	素材であそぼう！ 蜜蠟ラップ	墨で広がる にじみの世界

③遠隔授業：長崎県美術館と県内遠隔地の学校の2点同時中継による遠隔授業プログラム

遠隔通信システムによって当館と各地域の施設を結び、長崎県美術館の所蔵作品の対話型鑑賞を行う授業を実施した。

【1】壱岐市立勝本中学校

※9）助成金による事業（1）②参照

【2】たちばなこども園

美術館と南島原市たちばなこども園をウェブ会議システムでつなぎ、館内のバーチャルツアーと所蔵品のオンライン鑑賞を行った。

日時：9月21日(火) 13:50～14:40

形式：美術館と園をつなぎ Zoom 上で開催

参加費：無料

参加者数：25人（園児23人、教員2人）

④特別鑑賞プログラム

県内の小中学校を対象に、当館が用意した貸し切りバスにて、各学校と美術館間を送迎することで作品鑑賞の機会を設けるプログラム。児童・生徒に、長崎県美術館が所蔵する長崎ゆかりの美術やスペイン美術など国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を提供することで、美術に対する関心を高め、郷土ゆかりの文化や美術を愛好する心情を育てることを目的とする。今年度は二期に分けて実施することとした。

第I期

ミケル・バルセロ展を鑑賞対象にしたプログラムを計画し、実施要項や案内文書を配付する際に ミケル・バルセロの紹介や鑑賞プログラムのモデルケースを掲載したチラシも同封し、より具体的に内容が伝わるように工夫した。また、小

中学生や先生方に、現代アートであるバルセロ作品の魅力をより理解していただけるよう導入用動画を作成した。

対象：長崎県全域の小中学校（単位：学校・学年・学級）

募集方法：公募

募集期間：4月案内日～6月30日(休)※交通費上限に達するまで。

実施期間：6月10日(休)～7月23日(金)

対象：長崎県内の児童・生徒

参加校：7校

参加者数：463人（児童・生徒426人／引率教員37人）

参加費：下表のとおり（引率教員は無料）



地域	料金／児童・生徒1人
長崎市、諫早市、長与町、時津町	100円
大村市、西海市	200円
佐世保市、雲仙市、島原市、南島原市、東彼杵郡	300円
平戸市、松浦市、佐々町	500円

第Ⅱ期

本年度実施する移動美術館会場（佐世保市・南島原市）近隣の小中学校を対象に参加募集を行い、各展示会場にて鑑賞見学を実施した。

対象：下記地域の小中学校（単位：学校・学年・学級）

佐世保市会場 | 佐世保市、東彼杵郡、平戸市、松浦市、西海市、佐々町

南島原市会場 | 雲仙市、島原市、南島原市

募集期間：案内文到着日～10月29日(金)

募集方法：公募

実施期間：佐世保会場 | 11月15日(月)～11月19日(金)

休館日 11月16日(火)

南島原市会場 | 12月6日(月)～12月10日(金)

休館日なし

会場：佐世保市 | 佐世保市博物館島瀬美術センター

南島原市 | 南島原市アートビレッジ・シラキノ

参加校：4校

参加者数：115人（児童・生徒103人／引率教員12人）

参加費：100円（引率教員は無料）

④出張授業（オンライン授業・ワークショップ）

学校団体の利用拡大を目的にエデュケーターが学校や幼稚園等へ赴き、授業等において鑑賞学習及び表現活動をサポートする事業。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインによる授業も実施した。

【1】長崎市立大浦小学校

※9）助成金による事業（1）①参照

【2】壱岐市立勝本中学校

※9）助成金による事業（1）②参照

【3】長崎市立戸石小学校

内容：カレンダーづくり

日時：12月2日(木) 14:00～17:00

会場：長崎市立戸石小学校体育館

指導：山口百合子、福田美咲

参加者数：189人（児童93人、保護者93人、教員3人）

【4】長崎市立古賀小学校

長崎出身の画家池野清の作品を数点ピックアップし、作品鑑賞を通して作家の半生や思いなど感じたことや考えたことを自分の言葉で語り、他者の意見にも耳を傾けるという過程を体験しながらより深く作品を味わう鑑賞授業を実施した。

日時：1月13日(木) ①9:10～9:55 ②10:10～10:45

会場：長崎市立古賀小学校6年1組、2組教室

対象：長崎市立古賀小学校6年生

講師：山口百合子

参加者数：63人

(2)教員向け研修会

①第7回九州図画工作美術教育研究大会（長崎大会）

第11回長崎県造形教育研究会夏季実技研修 出島研修会及び長崎県美術館鑑賞教育研修会

長崎県下全域の小・中学校教職員を対象とした研修会を実施し、学校の美術館利用の拡大・促進を図るもの。コロナ感染症拡大のため、美術館で実施予定の記念講演、分科会、作品展示は中止。記念講演は、オンライン（Zoom）での実施に変更した。

演題：「児童生徒の学びと健康を支える博物館活用のすすめ」

日時：8月3日(火) 10:30～12:00

会場：長崎県美術館特別会議室、応接室

対象：長崎県小中学校教員

募集方法：事前申込

講師：緒方泉（九州産業大学地域共創学部教授、博士(文学)）

参加者数：26人

主催：長崎県美術館、長崎県造形教育研究会

後援：長崎県教育委員会、長崎市教育委員会

②学習指導要領を踏まえた授業づくり研修講座

※9）助成金による事業 (2)2参照

③長崎市学校運営研修会

長崎市内の小中学校新任・転入校長を対象に「本市の教育方針、教育基本計画及び教育文化施設等について理解を深めるとともに、管理職としての資質を向上させること」を目的とした研修会。長崎県美術館館長講話やスクールプログラムの説明、作品鑑賞を実施した。

日時：10月30日(土) 10:00～12:05

会場：長崎県美術館ホール、常設展示室

対象：長崎市新任・転入 小中学校校長

参加費：無料

参加者数：31人

(3)ほっとミュージアムクーポン

不登校児童・生徒と保護者、関係者に、美術館での作品鑑賞のほか、ミュージアムカフェでの軽食またはショップでの飲食物購入ができるクーポンを提供することにより、児童・生徒の精神の安定と不登校状況の改善を図るきっかけとする企画。

期間：10月18日(月)～令和4年1月10日(月)の期間の平日

10：00～15：00

対象：長崎県内の不登校児童・生徒、児童養護施設入所の児童・生徒と保護者、関係者

対象地域：長崎市、諫早市、大村市、長与町、時津町

利用者数：32人（児童・生徒：16人／保護者 16人）

(4)高等学校卒業生への特別招待券贈呈

県下の高等学校卒業生を対象に招待券を贈呈し、長崎県美術館の企画展とコレクション展を鑑賞する機会を提供する。卒業生の美術に対する関心を高め、郷土ゆかりの文化や美術を愛好する心情を育むとともに、郷土愛をさらに深めることを目的とする。

期間：招待券配付日11月下旬～令和4年3月31日(木)

対象：長崎県下の公立、私立、定時制を含む長崎県下の高等学校卒業生と特別支援学校高等部卒業生

利用人数：558人

(5)大学との連携

①長崎大学教育学部蓄積型体験学習実習

本実習は、長崎大学教育学部が開講する「学校教育実地体験実習（教科又は教職に関する科目、必修、2単位）」として位置づけられており、教育的体験で学んだことを積み重ねて幅広い人材（教員）を養成するための職場体験を意図したものである。本年は4年生10名の学生を受け入れ、40時間の実習を実施した。

②長崎大学と長崎純心大学との連携

「春のぽかぽか美術館 キッズふれアートはじめてミュージアム」における同イベントの運営および参加者の対応を学生がする予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止となったため、イベント内で実施予定であったプログラムを体験した。

活動と内容：

4月16日(金) 12：50～14：20 オリエンテーション

5月3日(月) 9：30～12：30 プログラム体験（参加校：長崎純心大学10人）

5月4日(火) 13：00～16：00 プログラム体験（参加校：長崎大学教育学部25人）

(6)博物館実習

学芸員資格取得のための博物館実習。令和3年度は応募者なしのため実施しなかった。

6) 海外との教育普及事業連携

釜山市立美術館との連携事業

日韓美術館の協働によるオンライン・アクティブラーニング活動に基づく芸術文化交流と次世代交流人材の育成

※9) 助成金による事業 (2)参照

7) 鑑賞ツールの開発

(1)おさんぼミュージアム

令和2年度に開発した「おさんぼミュージアム」の改良を行った。当館の建築デザインや、コレクションの特徴などの情報を盛り込んだほか、作品鑑賞のポイントとして模写や観察の要素を増やし、利用者が美術館や美術により親しめるように工夫を施した。

年間を通して館内に配架し、必要に応じて今後も改良を重ねていく予定である。

配架期間：令和4年1月2日～配架中



(2)鑑賞導入動画

※9) 助成金による事業 (1)

「2. オンラインプログラムの開発・実践」の「②鑑賞用動画制作と活用」を参照。

8) ブログ「アトリエ便り」

教育普及・生涯学習事業を身近に感じてもらうことを目的として、ワークショップや講座の最新情報や実施報告を美術館ホームページ上に掲載し、定期的に更新している。



9) 助成金による事業

(1) 学校と共創する美術で学ぶ平和教育

本事業は、令和3年度文化芸術振興費補助金（地域と共創した博物館創造活動支援事業）に採択され実施した。長崎県美術館が核となり、当館の所蔵作品をもとに美術作品の鑑賞を通して平和について学ぶ、新しい「平和教育」プログラムを学校と共創して構築することを目的としている。

長崎県、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県美術館により構成される「学校と共創する美術で学ぶ平和教育実行委員会」主催にて実施。「1 小中学校と連携した平和教育と美術鑑賞プログラム」「2 オンラインプログラムの開発・実践」「3 外部有識者による検証と意見」の3つの事業により構成した。

1. 小中学校と連携した平和教育と美術鑑賞プログラム

(1) 小中学校を対象としたモデル事業の実施

① 長崎市立大浦小学校

長崎出身の画家池野清を取り上げた。戦後原爆症と闘いながら制作を続けた作家の半生や思いを作品鑑賞活動を通して感じたことや考えたことを自分の言葉で語り、他者の意見に耳を傾けるという過程を通して平和とは何かを考える授業を実施した。

名称：「池野清 作品から考える平和①」

日時：7月1日(木) ①9：15～10：50 ②11：05～12：40

会場：大浦小学校2F 会議室

対象：大浦小学校6年1組、2組

講師：山口百合子、守屋聡、堀越蒔李子

（長崎県美術館教育普及・生涯学習）

松浦憲子（長崎市立大浦小学校教諭）

山口央（長崎市立大浦小学校教諭）

参加者数：合計66人

鑑賞作品：池野清《魚》《手》《花》《鳩笛たち》《樹骨》

（長崎県美術館所蔵作品）

② 壱岐市立勝本中学校1，2年生

長崎県美術館と壱岐市立勝本中学校の2点を遠隔通信システムによって結び、池野清の作品をとり上げ、対話型鑑賞やタブレットを用いて「音」のイメージを引き出す作品鑑賞を行い、自他の考えを共有することで池野の作品世界をより深く理解した。

名称：「池野清 作品から考える平和②」

日時：10月11日(火) ①10：40～12：30（3，4時間目）

②13：45～15：35（5，6時間目）

会場：長崎県美術館常設第1，5展示室、壱岐市立勝本中学校 1年1組、2組教室

対象：壱岐市立勝本中学校 1年生48人、2年生50人 合計98人

講師：山口百合子、守屋聡、堀越蒔李子、福田美咲（長崎県美術館教育普及・生涯学習）

岳野高道（壱岐市立勝本中学校教頭）、市山昭子（壱

岐市立勝本中学校教諭)

鑑賞作品：池野清《手》《樹骨》(長崎県美術館所蔵作品)

③ 岐市立勝本中学校 3 年生

生徒自身が制作した作品を客観的に分析し、制作時に考えたことやポイントなどを言語化し、1人1台の端末を利用してGoogle スライドを用いたプレゼンテーションを作成し、発表した。

名称：「わたしの作品介绍～ICT を活用したプレゼンテーション～」

日時：10月12日(火) 10:40～12:30 (3, 4 時間目)

会場：岐市立勝本中学校 3 年 1 組、2 組教室

対象：岐市立勝本中学校 3 年生 44 人

講師：山口百合子、堀越蒔李子 (長崎県美術館教育普及・生涯学習)

岳野高道 (岐市立勝本中学校 教頭)、市山昭子 (岐市立勝本中学校教諭)

(2) 教員向け研修の実施

① 講演会

長崎県小中高等学校教員を対象として横浜美術館教育普及グループが取り組む、学校との連携事業の先進事例紹介を行った。横浜美術館コレクションを活用した授業案づくりに向け、学校と美術館の合同研究部会立ち上げ、作品選定から公開授業、Web ページでの情報公開に至るまでを紹介した。

演題：「学校と美術館による授業づくり - 『協働』は双方にとって異なる価値がある - 」

講師：端山聡子

(横浜美術館教育普及グループチームリーダー)

日時：7月4日(日) 10:30～12:00

対象：長崎県内小中高等学校

形式：Zoom によるオンライン講演会

募集方法：事前申込

参加費：無料

参加者数：18人

(教員12人、長崎県美術館職員 5 人、外部有識者 1 人)

① 広島視察

長崎と同じ被爆都市として「平和」について広島の文化施設の取組を視察すると同時に、広島市所在の美術館が取り組む学校との連携について現地調査を行った。

日時：10月23日(土)～25日(月)

訪問場所：広島市現代美術館、広島平和記念資料館、
呉市海事歴史科学館、広島県立美術館

視察者：山口百合子、堀越蒔李子 (長崎県美術館教育普及・生涯学習)、小坂智子

(長崎県美術館館長/学校と共創する美術で学ぶ平和教育実行委員会実行委員長)



2. オンラインプログラムの開発・実践

(1)オンライン美術教育プログラム（不登校児童生徒を対象に含む）

①長崎市教育研究所適応指導教室

長崎市教育研究所適応指導教室に通級する生徒に対し、身近で容易に変形可能な材料であるトイレットペーパーの芯を活用し、折る、切るなど形や質感の変化を楽しむ工作をオンライン授業で実施した。

名称：オンラインプログラム「形のトランスフォーム」

日時：12月10日(金) 11:00～12:00

会場：長崎市教育研究所適応指導教室、
長崎県美術館特別会議室

対象：長崎市教育研究所適応指導教室「ひかり」

形式：Zoomによるオンライン授業

講師：山口百合子、堀越蒔李子

（長崎県美術館教育普及・生涯学習）

参加者数：4人



②鑑賞用動画制作と活用

展示室における鑑賞体験をより深めるため、池野清展の紹介動画を動画制作会社と打ち合わせを重ね制作した。

動画はYouTubeにて公開し、学校団体利用者や不登校児童生徒を中心に誰でも視聴できるようにした。また来館した学校団体利用者には、展示室入場前に館内にて視聴してもらい、出張授業や遠隔授業では導入の場面で活用した。

対象展覧会：「長崎の美術7 池野清」展

実施方法：美術館ホールにて視聴、長崎県美術館公式 YouTubeにて公開



(2)教員向け研修の実施

長崎県教育センターより依頼を受け、長崎県内小中学校教員を対象にGIGAスクール構想に伴うICT端末の効果的な活用法をテーマに前半は動画作成における基本的な知識やカメラワークなどを紹介する講座を実施。

後半は美術館職員が美術館鑑賞教育活動紹介や実践事例、作品鑑賞のための動画サンプルを紹介した。

演題：「情報デザインを意識した映像作成入門」

講師：尾場均（長崎国際大学人間社会学部国際観光学科准教授）

日時：9月30日(木) 9:00～12:00

対象：長崎県小中学校教員

形式：WebEXによるオンライン研修会

参加費：無料

参加者数：24人

3. 外部有識者による検証

各事業において検証会を開き、外部有識者として山岸利次氏（長崎大学人文社会科学域教育学系准教授）や竹村浩明氏（当時：時津町立鳴鼓小学校教諭）には外部有識者として同席いただき、客観的な指導助言を仰いだ。また活動記録集においては寄稿文の執筆でも協力いただいた。

(2)釜山市立美術館との連携事業

日韓美術館の協働によるオンライン・アクティブラーニング活動に基づく芸術文化交流と次世代交流人材の育成

本事業は公益財団法人韓昌祐・哲文化財団による令和2年度助成を受け、対馬と釜山の高校生を対象に実施された。長崎県美術館と釜山市立美術館が協働で平成21年度より継続開催してきた「明日を拓く日韓子ども美術交流展」の発展的事業として位置づけられ、長崎県美術館と釜山市立美術館における諸活動を介し、両地域間の文化交流を促進し日韓の相互理解の増大に寄与することを目的とするものである。本年は、長崎県、長崎県教育委員会、長崎県美術館により構成される「日韓文化交流事業実行委員会」が主催し、実施した。

対馬と釜山の高校をオンラインで繋ぎ、「高校生が選んだ『とっておき』の対馬と釜山の風景」と題し、それぞれの生徒が住む地域を基に生徒自身が描いた風景画を見せながら、相手の国の言葉でプレゼンテーションをし合うオンライン交流会を実施した。活動プロセスとしては、導入、制作、発表の3つの段階で実施することで、風景画制作に対する意欲を高めつつ、相互の地域、ひいては両国の相互理解を促す活動とした。

①交流会（導入）

対馬高等学校、釜山情報観光高等学校、長崎県美術館の3点をオンラインでつなぎ、お互いの学校紹介やグループ活動の意識づけなどこれから始まる活動のプロセスを確認した。

日時：10月21日(木) 14:00~15:00

会場：長崎県立対馬高等学校、釜山情報観光高等学校、長崎県美術館

対象：長崎県立対馬高等学校2年29人、釜山情報観光高等学校1年20人

司会進行：守屋聡（長崎県美術館教育普及・生涯学習）
ジョン・イユン（釜山市立美術館エデュケーター）

②風景画制作とプレゼンテーション準備（制作）

交流会終了後、それぞれの学校に山本二三氏の作品集や「二三雲」を描く同氏のビデオを配付し制作の手助けとした。自らの住む地域において紹介したい特別な風景を写真におさめ、風景画を描き併せて解説文を書きあげた。

実施期間：10月22日(金)~12月14日(火)

対象：長崎県立対馬高等学校2年29人
釜山情報観光高等学校1年20人

③風景画発表会（発表）

生徒自身が描いた風景画を見せながら、相手国の言葉でプレゼンテーションしあうことでお互いの地域への関心を高め、国を超えたコミュニケーションを体験した。対馬高等学校にメインルームを設け、全体進行とWeb会議ツールの操作を行った。グループワークからスタートし、全体に向けた発表、山本二三氏の講評、代表生徒による感想発表を行った。

日時：12月15日(水) 13:30~15:10

会場：長崎県立対馬高等学校、釜山情報観光高等学校

対象：長崎県立対馬高等学校2年29人
釜山情報観光高等学校1年20人
講評：山本二三（絵映舎代表）
司会進行：守屋聡（長崎県美術館教育普及・生涯学習）
キム・ジホ（釜山市立美術館学芸員）

④日韓高校生による風景画展示

発表会終了後、長崎県美術館にて対馬と釜山の高校生による作品を展示した。

名称：高校生が選んだ「とっておき」の対馬と釜山の風景展

会期：令和4年1月8日(土)～23日(日)

会場：運河ギャラリー

10) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した教育普及・生涯学習事業

(1) 展覧会関連企画

・連続レクチャー「コレクション・イン・フォーカス」
第5回「独立美術協会と長崎の画家たち」
開催日：9月5日(日)

(2) みんなのアトリエ

長崎開港450周年記念 春のぼかほか美術館

①ぶくぶくシャボン玉ワークショップ

開催日：5月3日(月・祝)、5日(水・祝)

②シャボラボショー

開催日：5月3日(月・祝)、5日(水・祝)

③海とアートの読み語りコンサート

開催日：5月3日(月・祝)、4日(火・祝)

④カラフルたいやきクリップ

開催日：5月3日(月・祝)～5日(水・祝)

⑤春ほかオリジナル缶バッジづくり

開催日：5月3日(月・祝)～5日(水・祝)

⑥シルクスクリーンでつくる港町Tシャツ

開催日：5月4日(火・祝)、5日(水・祝)

青空カフェ

開催日：5月3日(月・祝)～5日(水・祝)

(3) 「港町Tシャツ&缶バッジづくり」ワークショップ

日時：8月21日(土) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30

5. 収集事業

1) 新収蔵作品

●新収蔵点数は寄贈13点である。

●各作品のデータの配列は次の通り。

通し番号／作者名(生没年)／英文作者名／作品名／英文作品名／制作年／技法・材質、サイズ／取得方法、提供者名／収蔵番号

1

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

月光 十二
Moonlight XII

1988 (加筆1997)
油彩、木・カンヴァス 259.5×194.5cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1154

2

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

月宮 六
Moon Palace VI

1989 (加筆1998)
油彩、木、布・カンヴァス 330.0×200.8cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1155

3

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

舟歌 二
Chantey II

1993 (加筆1997、2002)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1156

4

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

舟歌 三
Chantey III

1993 (加筆1997、2002)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1157

5

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

舟歌 五
Chantey V

1993 (加筆1997、2002)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1158

6

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

舟歌 八
Chantey VIII

1993 (加筆1997、2002)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1159

7

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

舟歌 十三
Chantey XIII

1993 (加筆1997、2002)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1160

8

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

海道 十二
Way to Sea XII

1990 (改作1997、再改作2003、加筆2010)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1161

9

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

海道 十四
Way to Sea XIV

1990 (改作1997、再改作2003、加筆2010)
油彩・カンヴァス 260.0×194.0cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1162

10

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

天河 一
Heavenly River I

1996 (加筆1998以降)
油彩、蜜蝋・カンヴァス 259.2×388.6cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1163

11

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

春風 四
Spring Breeze IV

2011
油彩・カンヴァス 259.0×582.3cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1164

12

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

春風 七
Spring Breeze VII

2011
油彩・カンヴァス 162.0×130.5cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1165

13

菊畑茂久馬 (1935-2020)
Mokuma KIKUHATA

春風 八
Spring Breeze VIII

2011
油彩・カンヴァス 162.0×130.5cm
寄贈 菊畑拓馬氏
A2イ1166

2) 新収蔵図書

(冊)

	購入	寄贈	計
和書	74	95	169
洋書	15	7	22
逐次刊行物	193	270	463
展覧会図録	9	227	236
視聴覚資料 (DVD 等)	1	0	1
計	292	599	891

(年報・紀要は逐次刊行物の中に含む)

6. 保存・修復事業

1) 作品修復

絵画作品修復

委託先：たけのした工房（長崎県）

番号	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1	A2イ1148	池野清	貧しき家並	1	現状記録。 画面の洗浄、殺菌。 額の汚損除去。 低反射アクリルの取付。 額裏に中性紙ボードの取付。
2	A2イ1147	池野清	壁	1	現状記録。 画面の洗浄、殺菌。 額の汚損除去。 低反射アクリルの取付。 額裏にポリカーボネート板の取付。
3	A2イ1146	池野清	足を洗う女	1	現状記録。 画面の洗浄、殺菌。 剥離個所の補強。 剥落箇所の充填・形成、補彩。 額の汚損除去。 低反射アクリルの取付。 額裏にポリカーボネート板の取付。
4	A2イ1084	池野清	魚	1	低反射アクリルの取付。 額裏に中性紙ボードの取付。 金具等の交換（ステンレス製）。
5	A2イ1122	池野清	牛と少年	1	画面の洗浄、殺菌。 低反射アクリルの取付。 金具等の交換（ステンレス製）。
6	A2イ1150	池野清	鳩笛	1	画面の洗浄、殺菌。 剥離個所の補強。 剥落箇所の充填・形成、補彩。 金具等の交換（ステンレス製）。
7	A2イ0131	作者不詳（カステイーリャ派）	聖バルトロマイ	1	画面の洗浄、殺菌。 剥離個所の補強。 剥落箇所の充填・形成、補彩。
8	A2イ1021	鴨居玲	自画像（パレット）	1	パレットからはみ出した石膏部分の剥落止め。 低反射アクリルの取付。 額の汚損除去、殺菌。
9	A2イ0238	野口彌太郎	カフェーのテラス	1	絵の具層の亀裂、剥離、剥落箇所の補強。 額の汚損除去、殺菌。 低反射アクリルの取付。 金具等の交換（ステンレス製）。 額裏にポリカーボネート板の取付。
10	A2イ0035	堀田清治	新緑の長崎（川端通り）	1	画面の洗浄、殺菌。 剥落箇所の充填・形成、補彩。 額の汚損除去。 金具等の交換（ステンレス製）。 額裏に中性紙ボードの取付。

2) 額装関係

マット装・額縁調整

委託先：たけのした工房（長崎県）

	収蔵番号	作者名	作品名	点数	作業内容
1	A2ニ0131	池野清	女性像（仮）	1	マット装
2	A3イ0071	リカルド・バローハ	郊外の二人（連作『スペインの情景』より）	1	マット装
3	A3イ0072	リカルド・バローハ	教理問答（連作『スペインの情景』より）	1	マット装
4	A3ロ0083	ジュアン・ミロ	マジオルカシリーズ	36	マット装
5	A3ロ0461	渡辺千尋	深夜に百合	1	マット装
6	A3ロ0466	渡辺千尋	檸檬	1	マット装
7	A3ロ0464	渡辺千尋	紅露	1	マット装

3) 額の作成

番号	種類	サイズ	点数
1	汎用額 角型1.7cm幅 塗装（乳白色）	全紙サイズ	10

4) 保存用中性紙箱の作成（額装作品）

	収蔵番号	作者名	作品名
1	A2イ1147	池野清	壁
2	A2イ1130	池野清	花
3	A2イ1122	池野清	牛と少年
4	A2イ1146	池野清	足を洗う女
5	A2イ1150	池野清	鳩笛
6	A2イ1140	池野清	花（2019収蔵）
7	新収蔵	山本森之助	浅間山
8	A2イ0040	山本森之助	二荒山神社
9	A2イ0448	山本森之助	桃の里
10	A2イ1042	山本森之助	落葉
11	A2イ0183	山本森之助	人物像
12	A2イ0257	野口彌太郎	黒いタイトスの女
13	A2イ0222	野口彌太郎	バリ・ノミの市
14	A2イ0239	野口彌太郎	A 夫人の気質
15	A2イ1131	島内きみ	長崎の石畳
16	A2イ0153	小林敏夫	老シレーフ像（A）
17	A2イ0172	小川緑	祈り

5) 虫害環境調査

期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
内容	毎月のモニタリング用トラップの設置、回収、昆虫数の集計、昆虫の同定
調査結果	夏季を中心に各出入口より昆虫侵入。またシミの発生に伴い、収蔵庫を含めた館内各所に害虫駆除剤ムシクリンを塗布した。

6) 脱酸性化処理

図書資料の脱酸性化処理と簡易補修

委託先：丸善雄松堂株式会社九州支店（福岡県）

委託業務履行：キハラ・ブリザベーション株式会社（埼玉県）

番号	登録番号	著者・編者	書名	出版社	出版年	作業内容
1	預かり資料	須磨彌吉郎	Where Japan stands : addresses delivered in America on the Sino-Japanese conflict	The Hokuseido Press	1940年	大量脱酸性化処理・溝切り麻紐接着・背固め・寒冷紗新調・クータ新調・セロテープ除去・ジャケット縫い・ドライクリーニング
2	10083	須磨彌吉郎	Dónde está el Japón		1942年	大量脱酸性化処理・溝切り麻紐接着・背固め・寒冷紗新調・クータ新調・ヒンジの縫い・背表紙の縫い
3	5646	須磨彌吉郎	スペイン藝術精神史	みず書房	1949年	大量脱酸性化処理・セロテープ除去・ジョイント縫い・ジャケット縫い
4	9538	須磨彌吉郎	夢	寶雲社	1949年	大量脱酸性化処理
5	19407		航空少年 第19巻 第3号：3月號	誠文堂新光社	1942年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・背表紙の縫い
6	19408		航空少年 第19巻 第6号：6月號	誠文堂新光社	1942年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・破れ亀裂の縫い・表紙、裏表紙縫い・背表紙の縫い
7	19410		航空少年 第19巻 第8号：8月號	誠文堂新光社	1942年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・背表紙の縫い
8	19411		航空少年 第19巻 第9号：9月號	誠文堂新光社	1942年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・破れ亀裂の縫い・表紙、裏表紙縫い・背表紙の縫い
9	19412		航空少年 第19巻 第11号：11月號	誠文堂新光社	1942年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・背表紙の縫い
10	19414		航空少年 第20巻 第1号：1月號	誠文堂新光社	1943年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・破れ亀裂の縫い・表紙、裏表紙縫い・背表紙の縫い
11	19415		航空少年 第20巻 第2号：2月號	誠文堂新光社	1943年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・表紙、裏表紙縫い・背表紙の縫い
12	19416		航空少年 第20巻 第3号：3月號	誠文堂新光社	1943年	大量脱酸性化処理・フラットニング・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・背表紙の縫い
13	19418		航空少年 第20巻 第5号：5月號	誠文堂新光社	1943年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・破れ亀裂の縫い・表紙、裏表紙縫い・背表紙の縫い
14	19421		航空少年 第20巻 第9号：9月號	誠文堂新光社	1943年	大量脱酸性化処理・フラットニング・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い・背表紙の縫い
15	19839	田川憲	版画長崎 終刊号	版画長崎の会	1963年	大量脱酸性化処理・ホチキス除去・綴じ直し・ヒンジの縫い

7. 作品貸出記録

(1) 「美と怒り・孤絶の画家 池野巖展 没後30年」(3点)

長崎県美術館県民ギャラリーA室：令和3年8月17日(火)～22日(日)

池野巖《木馬と少年》A2イ0725

《あざみ》A2イ0726

《干柿図》A2ロ0578

(2) 「久留米市美術館開館5周年記念 九州洋画Ⅱ：大地の力」展(2点)

久留米市美術館：令和3年9月18日(土)～12月12日(日)

菊畑茂久馬《天河十七》A2ニ0102

彭城貞徳《九十九島・月夜の景》A2イ0001

(3) 「やなせたかしも熱狂した 椛島勝一と「正チャンの冒険」展(111点)

やなせたかし記念アンパンマンミュージアム 詩とメルヘン絵本館：令和3年12月18日(土)～令和4年2月27日(日)

椛島勝一 ①長崎県所蔵作品・資料 計19点

・《死んだ娘》A2ロ0554

・資料〔英単語帳(技術語)、英単語帳(一般語)、英単語帳、定規(大型)、三角定規、雲形定規、ペン、絵筆〕Fロ0036-1

・図書資料〔『日刊アサヒグラフ』風刺画(朝日新聞社：大正12年3月10日、3月14日、4月16日、5月16日)〕

・四コマ漫画「正チャンの冒険」『日刊アサヒグラフ』(朝日新聞社：大正12年3月23日、3月24日、3月26日)

・イラスト「正チャンの冒険」『日刊アサヒグラフ』(朝日新聞社：大正12年6月23日)

・まんがすごろく(付録)『日刊アサヒグラフ』(朝日新聞社：大正14年1月1日)

・『ペン画の描き方』(弘文社：大正15年)〕Fロ0036-2

②講談社所蔵作品(長崎県美術館寄託) 計92点

・《「敵中横断三百里」のための挿絵原画》14点(講談社管理番号04062-02, 03, 06, 08, 09, 10, 11, 13, 17, 18, 19, 21, 26, 27)

・《「亜細亜の曙」のための挿絵原画》20点(講談社管理番号04064-01, 08, 09, 10, 19, 22, 23, 32, 37, 44, 48, 50, 59, 62, 66, 83, 84, 86, 87, 92)

・《「吼える密林」のための挿絵原画》18点(講談社管理番号04065-01, 03, 04, 06, 07, 13, 17, 19, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 29, 34, 36, 38)

・《「太平洋魔城」のための挿絵原画》3点(講談社管理番号10201-11, 12, 24)

・《世界名作物語『ロビンソン漂流記』(講談社)のための挿絵原画》2点(講談社管理番号00282-03, 06)

・《「敵艦隊撃滅」のための挿絵原画》3点(講談社管理番号11639-01, 04, 13)

・《『サラガの冒険』のための挿絵原画》2点(講談社管理番号11427-09, 15)

・《雪の朝》(講談社管理番号38229-01)

・《船(海)》(講談社管理番号30952-01)

・《アメリカインディアンの酋長》(講談社管理番号31590-01)

・《メキシコのオオカミ(動物ペン画集その4)》(講談社管理番号31400-01)

・《クーズー(動物ペン画集その6)》(講談社管理番号31401-01)

・《マンドリル(動物ペン画集その7)》(講談社管理番号31402-01)

・《単行本「絵ものがたり正ちゃんのほうけん(2)」原画類計16点(講談社管理番号39320-01-16)

・《単行本「名人達人決死の大試合」原画類2点(講談社管理番号10766-01, 04)

・《単行本「猛獣境探検記」原画類2点(講談社管理番号11487-01, 06)

・《単行本「黒將軍快々譚」原画類3点(講談社管理番号04068-01, 02, 04)

・《単行本「太平洋魔城」装幀原画(講談社管理番号04070-01)

(4) 「ミロ展—日本を夢みて」(39点)

Bunkamura ザ・ミュージアム：令和4年2月11日(金)～4月17日(日)

愛知県美術館：令和4年4月29日(金)～7月3日(日)

富山県美術館：令和4年7月16日(土)～9月4日(日)

ジュアン・ミロ《絵画》A2イ0240

《あるモニュメントのためのプロジェクト》
Bハ0029

《枝の上の鳥》Bハ0081

『マジョルカ・シリーズ』(全36点)

A3ロ0083

(5) 「SF・冒険・レトロフューチャー×リメイク ～挿絵画家・椛島勝一と小松崎茂の世界～」展(30点)

昭和館：令和4年3月12日(土)～5月8日(日)

椛島勝一 講談社所蔵作品(長崎県美術館寄託) 計30点

・《「敵中横断三百里」のための挿絵原画》5点(講談社管理番号04062-07, 16, 22, 24, 29)

・《「亜細亜の曙」のための挿絵原画》5点(講談

- 社管理番号04064-20, 36, 49, 79, 90)
- ・《「浮かぶ飛行島」のための挿絵原画》5点（講談社管理番号04067-01, 03, 06, 25, 37)
 - ・《「太平洋魔城」のための挿絵原画》5点（講談社管理番号10201-02, 19, 26, 27, 33)
 - ・《「敵艦隊撃滅」のための挿絵原画》5点（講談社管理番号11639-05, 06, 07, 08, 09)
 - ・《『第三学期タノシイ一年生』のための挿絵原画》（講談社管理番号06480-01)
 - ・《撃墜（『少年倶楽部』の表紙絵原画）》（講談社管理番号38258-01)
 - ・《高峰カメット山》（講談社管理番号31416-01)
 - ・《単行本「絵ものがたり正ちゃんのぼうけん(2)」原画2点（講談社管理番号39320-23, 24)

(6)長崎県庁舎知事室での展示（3点）

長崎県庁舎知事室：令和4年2月28日(月)～3月31日(木)まで
堀田清治《新緑の長崎（川端通り）》A2イ0035
村岡平蔵《長崎の家》A2イ0061
辻利平《マジヨリカの花器》A2イ0383

(7)長崎県庁舎行政棟8階展望室での展示（1点）

長崎県庁舎行政棟8階展望室：令和4年3月31日(木)まで
富永直樹《華麗なる王女》Bハ0060

(8)長崎県庁舎秘書課所管会議室での展示（3点）

長崎県庁舎秘書課所管会議室：令和4年3月31日(木)まで
辻利平《教会のある丘》A2イ0336
《津崎瀬戸》A2イ0340
萩原輝夫《マリア園あたり》A2イ0353

(9)長崎県庁舎議会事務局所管会議室での展示（5点）

長崎県庁舎議会事務局所管会議室：令和4年3月31日(木)まで
辻利平《島原風景》A2イ0384
《漁港好日》A2イ0338
大塚伊次《東山手風景》A2イ0199
中山武之《残照九十九島》A2イ0297
納富進《長崎の天主堂（出津）》A2イ0190

(10)長崎県庁舎パブリックスペースでの展示（2点）

長崎県庁舎2階協働エリア、屋上スロープ前：令和4年3月31日(木)まで
富永直樹《クリスマス・イブ》Bハ0053
《若き日のシーボルト》Bハ0017

8. 調査・研究事業

1) 研究活動

当館職員による研究活動。

稲葉友汰

● 展覧会の企画・構成

- ・「ミケル・バルセロ展」

● 執筆等

- ・連載エッセイ「芸術ウェブ」『長崎新聞』令和3年5月～（奇数月第一日曜日掲載）
- ・『ミケル・バルセロ展 | Miquel Barceló』（展覧会パンフレット／章解説）
- ・「エウヘニオ・ルーカス・ベラスケス《川の流れる風景》」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和3年5月2日掲載
- ・「フランシスコ・デ・ゴヤ《私は見た》『戦争の惨禍』第44番」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和3年8月1日掲載
- ・「舟越保武《原の城》」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和3年11月7日掲載
- ・「渡辺千尋《長崎情景（殉教の丘から）》」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和4年3月6日掲載

● 講演等

- ・「〈画家〉ミケル・バルセロの歩みと制作」（コレクション・イン・フォーカス第3回〔特別編〕）令和3年7月11日
- ・「ホセ・エルナンデス | 銅版画を語る夕べ」（ホセ・エルナンデス展関連企画、銅版画家・池田俊彦氏との対談形式）令和4年3月26日

● 審査等

- ・令和3年度南島原市アーティスト・イン・レジデンス事業：審査委員

川口佳子

● 展覧会の企画・構成

- ・「長崎の菓子型」（「長崎港をめぐる物語」展）
- ・「清水久和のデザイン」展

● 執筆等

- ・『清水久和のデザイン』（展覧会パンフレット／編集・執筆）令和3年9月
- ・「白井晟一と長崎」渋谷区立松涛美術館編『白井晟一入門』（展覧会図録）青幻舎、令和3年11月
- ・「本多親基『漢詩文入手焙り』」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和3年6月6日掲載
- ・「清水久和『チューチューシャンデリア』」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和3年8月1日掲載
- ・「馬淵龍石『刷毛目文菓子鉢』」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和3年12月5日掲載
- ・「十二代横石臥牛『刷毛目潮文鉢』」『紙上美術館～県美コレクション～』『長崎新聞』令和4年3月6日掲載

● 講演等

- ・レクチャー「清水久和のデザイン」（コレクション・イン・フォーカス第6回／於：長崎県美術館公式 YouTube）令和3年10月17日（開催日以降もアーカイヴ動画として継続的に配信）
- ・クロージングトーク「白井晟一建築について語ろう」（「白井晟一入門」展関連イベント／於：渋谷区立松涛美術館公式 YouTube／出演：羽藤広輔、井上康彦、川口佳子、聞き手：平泉千枝、木原天彦）令和4年3月～4月

● 出講

- ・長崎純心大学「博物館展示論」（集中講義／4コマ）令和3年7月3日

福満葉子

● 展覧会の企画・構成

- ・「長崎の美術7 池野清」展
- ・「土地の名——土地と記憶をめぐる旅 長崎県美術館コレクションから」展

● 執筆等

- ・『長崎の美術7 池野清』（展覧会図録）

- ・「紙上美術館～県美術館コレクション～池野清『花』」『長崎新聞』2021年6月6日
- ・「忘却にあらがう 現代美術作家ボルタンスキーさんを偲んで」『西日本新聞』令和3年8月23日
- ・「紙上美術館～県美術館コレクション～池野清『木立』『樹骨』」『長崎新聞』令和3年9月5日
- ・「紙上美術館～県美術館コレクション～松尾敏男『月光のサン・マルコ』」『長崎新聞』令和3年11月7日
- ・「紙上美術館～県美術館コレクション～池野清『手』」『長崎新聞』令和3年12月5日

●講演等

- ・「池野清の仕事」(コレクション・イン・フォーカス第4回) 令和3年10月31日
- ・「ヴェトゥイユー画家たちの『聖地巡礼』」(コレクション・イン・フォーカス第7回) 令和3年11月14日

●調査・研究

- ・公益財団法人ポーラ美術振興財団平成31年度調査研究助成金受給(延長/研究課題名:池野清研究)

●出講

長崎純心大学「博物館展示論」(集中講義/7コマ/令和3年6月19日、7月10日)

松久保修平

●執筆等

- ・「菊畑茂久馬と「山羊ひげのじいさん」」久留米市美術館編『開館5周年記念 九州洋画Ⅱ:大地の力-Block Spirytus』(展覧会図録) 令和3年9月18日発行
- ・「そして、物語のページはめくられるー「島袋道浩 二度起こること:象が海からやってくる」についてのノート」『島袋道浩 二度起こること:象が海からやってくる』(アートプロジェクト及び展覧会記録集) 令和3年12月6日発行
- ・「古賀春江《彦山図》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和3年5月2日掲載
- ・「山本森之助《雨後》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和3年7月4日掲載
- ・「吉岡憲《大波止》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和3年10月3日掲載
- ・「山中清一郎《平戸の教会》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和4年2月5日掲載

●講演等

- ・「長崎港をめぐる物語ー美術の視点から」(コレクション・イン・フォーカス第1回) ※オンデマンド配信/期間:令和3年5月23日～6月13日
- ・トークイベント「長崎街道を歩いた白象×アート×仏教トーク」(「佐賀モバイル・アカデミー・オブ・アート2021 佐賀今昔アート」) / 講師:島袋道浩、松久保修平、熊谷信隆/於、願正寺) 令和3年12月25日
- ・フォーラム「地域×アート×キュレーションの行方」(「佐賀モバイル・アカデミー・オブ・アート2021 佐賀今昔アート」) / 登壇者:関岡絵梨花、松久保修平、佐々木玄太郎、羽鳥悠樹、小栗栖まり子、松田雅代/於、旧古賀家) 令和3年12月26日

森園 敦

●執筆等

- ・「第二次世界大戦下における外交官・須磨彌吉郎による美術品収集 ー作品台帳『馬德里集』からみえる人間関係を中心に」(『美術フォーラム21』vol. 43、2021年、81-88頁)
- ・「永見徳太郎《長崎港》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和3年4月4日掲載
- ・「松尾敏男《長崎旅情》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和3年7月4日掲載
- ・「アントニオ・ロペス《フランシスコ・カレテロ》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和3年10月3日掲載
- ・「小波魚青《春野白狐 朧夜狸図》」紙上美術館～県美コレクション～『長崎新聞』令和4年2月6日掲載

●講演等

- ・「第二次世界大戦下における外交官・須磨彌吉郎による美術品収集」(スペイン・ラテンアメリカ美術史研究会夏期研究会) 令和3年7月31日
- ・「鴨居玲とスペイン」(コレクション・イン・フォーカス第2回) 令和3年7月3日
- ・「アントニオ・ロペス《フランシスコ・カレテロ》について」(コレクション・イン・フォーカス第8回) 令和4年3月20日

●出講

- ・長崎純心大学「博物館展示論」(集中講義/4コマ) 令和3年6月26日
- ・島原工業高校連携授業(オンライン)「彫刻の見方《ミロのヴィーナス》を中心に」 令和3年11月15日

2) 刊行物一覧

[展覧会図録等]

1

ミケル・バルセロ

目次 Contents

ごあいさつ Foreword

ミケル・バルセロを訪ねて－物質とともに

山梨俊夫

A Visit with Miquel Barceló: In the Material World

Toshio Yamanashi

鏡のような水面に－ミケル・バルセロ：作品1982－2020

エンリケ・フンコサ

On the Waters of a Mirror: Miquel Barceló Works (1982－2020)

Enrique Juncosa

カタログ Catalogue

I 絵画 Paintings

II ブリーチ・ペインティング Bleach Paintings

III 紙作品 Works on Paper

IV スケッチブック Sketchbook

V 陶 Ceramics

VI 彫刻 Sculpture

生命を荘厳する〈最初の画家〉

小林康夫

Miquel Barceló: A "First Painter" Solemnizing Life

Yasuo Kobayashi

サン・ペール礼拝堂を巡って

安來正博

Miquel Barceló's Chapel of Sant Pere

Masahiro Yasugi

ミケル・バルセロ－組み合わせから湧き出るイメージ

田中善明

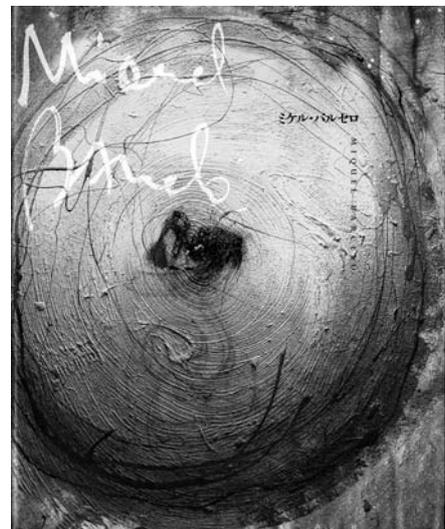
Miquel Barceló: Images Erupting from Combination

Yoshiaki Tanaka

ミケル・バルセロ－イメージのただなかで

稲葉友汰

Miquel Barceló: In the Middle of Images



Yuta Inaba

日本の美術館におけるバルセロコレクションについて

福士 理

Barceló in the Collections of Japanese Museums

Osamu Fukushi

年譜 Biography

主要文献・資料一覧 Bibliography

作品リスト List of Plates

編集：国立国際美術館

山梨俊夫, 安來正博, 武本彩子, 藤井泉

長崎県美術館

稲葉友汰

三重県立美術館

坂本龍太

東京オペラシティ アートギャラリー

福士理

水声社

飛田陽子, 関根慶

執筆：エンリケ・フンコサ

小林康夫

山梨俊夫

安來正博

稲葉友汰

坂本龍太

福士理

田中善明

翻訳：クリストファー・ステイヴンズ

ジェームス・ケティンゲ

ジョナサン・ブレナン

松田健児

稲葉友汰

坂本龍太

ブック・デザイン：宗利淳一デザイン

印刷：精興社

発行：水声社

28×23cm、220ページ、ハードカバー、3,080円

2

ミケル・バルセロ展

Miquel Barceló

リーフレット

展覧会場マップ Map of the venue

マジョルカから世界へ From Mallorca to the world

作品リスト List of the works

大地-アフリカに踏み入れて *Terra-into Africa*

作品リスト List of the works

イメージの錬金術：回帰と変容 An alchemy of images: recurrence and transformation

作品リスト List of the works

海-生命の深淵で *Mare-in the depths of life*

作品リスト List of the works

イメージの錬金術：ブリーチ・ペインティング An alchemy of images: bleach paintings

作品リスト List of the works

「大地-海」の画家 The *terramare* artist

作品リスト List of the works

ミケル・バルセロ展 年譜

Miquel Barceló: Chronology

編集：長崎県美術館

デザイン：尾中俊介 (Calamari Inc.)



3

長崎の美術 7 池野清

Kiyoshi Ikeno

目次

「長崎の美術 7 池野清展」の開催にあたって

On the Occasion of the Opening of *Nagasaki Art 7: Kiyoshi Ikeno*

カタログ

「描かざる石畳」池野清

「池野清の絵」大塚伊次

「池野清の生涯と作品」福満葉子

出品作品目録

年譜

展覧会出品記録

文献目録

執筆・編集：福満葉子

和文英訳：クリストファー・ステイヴンズ

デザイン：納富司（納富司デザイン事務所）

印刷：株式会社昭和堂

発行：長崎県美術館

26×19cm、95ページ、ソフトカバー、1,980円



島袋道浩 二度 起こること：象が海からやってくる

SHIMABUKU Some Things Happen Twice: An Elephant Comes from the Sea

ごあいさつ

Foreword

そして、物語のページはめくられる

－「島袋道浩 二度起こること：象が海からやってくる」についてのノート

松久保修平（長崎県美術館学芸員）

はじまりの探求としての芸術

花田伸一（キュレーター、佐賀大学芸術地域デザイン学部准教授）

テキスト：島袋道浩、花田伸一、松久保修平

翻訳：クリストファー・ステイヴンズ

撮影：里村真理、花田伸一、松田雅代

編集：島袋道浩、林琢真（林琢真デザイン事務所）

デザイン：林琢真（林琢真デザイン事務所）

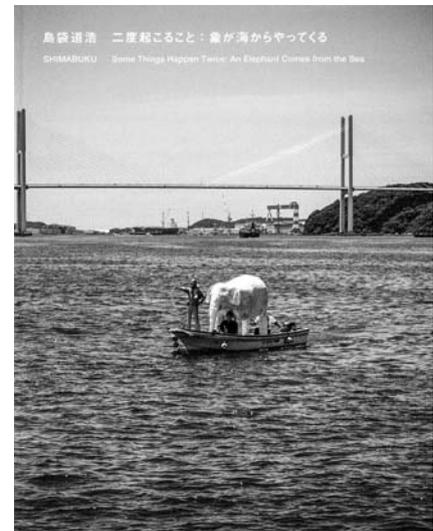
特別協力：船の科学館「海の学びミュージアムサポート」

印刷：株式会社アイワード

発行日：2021年12月6日

発行：長崎県美術館

27×21cm、31ページ、ソフトカバー、非売品



清水久和のデザイン

DESIGNED BY HISAKAZU SHIMIZU

リーフレット

- 1. 愛のバッドデザイン
- 2. 共通の記憶への問い
- 3. コンティニューアスデザイン

出品リスト

清水久和 略歴

執筆：川口佳子（長崎県美術館学芸員）

アートディレクション：井上広一（ORYEL）

発行：長崎県美術館

30×21cm、リーフレット、非売品



6

高校生が選んだ

「とっておき」の対馬と釜山の風景

고등학생이 뽑은 '가장 멋진' 쓰시마와 부산 풍경

日韓美術館の協働によるオンライン・アクティブラーニング活動に基づく
芸術文化交流と次世代交流人材の育成
한일 미술관의 협력에 의한 온라인 액티브 러닝 활동에 기초한
예술 문화 교류와 차세대 교류 인재 육성

目次 목차

はじめに

시작하며

交流会

교류회

風景画制作とプレゼンテーション準備

풍경화 제작과 발표 준비

風景画発表会

풍경화 발표회

高校生が選んだ「とっておき」の対馬と釜山の風景

고등학생이 뽑은 '가장 멋진' 쓰시마와 부산 풍경

交流を終えて

교류를 마치며

寄稿『ことば』を超えて

기고 '언어'를 넘어

櫻本隆志(長崎県立対馬高等学校国際文化交流科主任教諭)

사쿠라모토 타카시(나가사키 현립 쓰시마 고등학교 국제문화교류과 주임교사)

編集後記

편집후기

編集：長崎県美術館

デザイン：町田淳 (ps-creative inc.)

印刷：川口印刷株式会社

発行：日韓文化交流事業実行委員会

A4判、20ページ、ソフトカバー、非売品



[その他]

7

令和2年度長崎県美術館年報 No. 15

Nagasaki Prefectural Art Museum Annual Report 2020

目次

1. 沿革・主な出来事
 - 1) 沿革・主な出来事
 - 2) 会議
 - 3) 特記事項
2. 利用者数一覧
3. 展覧会事業
 - 1) 企画展
 - 2) コレクション展
 - 3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった展覧会事業
4. 教育普及・生涯学習事業
 - 1) 展覧会関連企画
 - 2) こどもアートクラブ
 - 3) 移動美術館
 - 4) みんなのアトリエ
 - 5) 学校との連携
 - 6) 海外との教育普及連携
 - 7) 鑑賞ツールの開発
 - 8) その他
 - 9) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった教育普及・生涯学習事業
5. 収集事業
 - 1) 新収蔵作品
 - 2) 新収蔵図書
6. 保存・修復事業
 - 1) 作品修復
 - 2) 額装関係
 - 3) 特注サイズ額の作成
 - 4) 虫害環境調査
7. 作品貸出記録
8. 調査・研究事業
 - 1) 研究活動
 - 2) 刊行物一覧
9. アートボランティア事業
 - 1) 登録人数
 - 2) 活動内容
 - 3) 活動実績
 - 4) 研修、交流会等
10. 広報マーケティング事業
 - 1) 主要広報記録
 - 2) 広報印刷物
 - 3) ホームページ



- 4) アートビジョン
- 5) 会員事業
- 6) 入館者アンケート
- 11. イベント等
 - 1) 主催・共催イベント
 - 2) 主催以外のイベント
 - 3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になったイベント事業
- 12. 貸施設事業
 - 1) 県民ギャラリー
 - 2) ホール等
 - 3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった貸施設事業
- 13. ショップ、カフェ
 - 1) ショップ事業
 - 2) カフェ事業
- 14. 収支
- 15. 組織
 - 1) 組織
 - 2) 諮問機関
- 16. 建築概要
- 17. 基本理念
- 18. 関係法規

編集・発行：長崎県美術館（公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団）

印刷：株式会社昭和堂

A4判、124ページ、ソフトカバー、非売品

目次

連携から共創へ

「学校と共創する美術で学ぶ平和教育」概要と目的

美術館×学校

出張授業「池野清 作品から考える平和①」

動画作成「長崎の美術7 池野清」展

遠隔授業「池野清 作品から考える平和②」

出張授業

「わたしの作品紹介～ICTを活用したプレゼンテーション～」

オンラインプログラム「形のトランスフォーム」

研修・視察

講演会

「学校と美術館による授業づくり－『共働』は双方にとって異なる価値がある－」

寄稿

「中学校教員と美術館職員が共につくる授業を生徒に」

端山聡子（横浜美術館教育普及グループチームリーダー）

研修会

「つくる、つたえる、作品鑑賞～ICTを活用したプレゼンテーション～」

広島視察

寄稿

「〈美術館－学校〉連携による平和教育の可能性」

山岸利次（長崎大学人文社会科学域教育学系准教授）

2021年度プログラム実施校・団体一覧

執筆：端山聡子、山岸利次

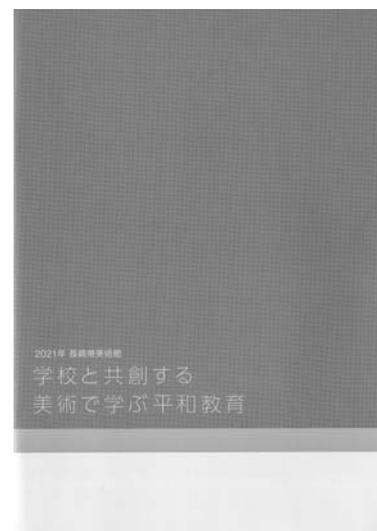
編集：長崎県美術館教育普及・生涯学習チーム（山口百合子、堀越蒔李子、福田美咲）

デザイン：町田淳（ps-creative inc.）

印刷：川口印刷株式会社

発行：学校と共創する美術で学ぶ平和教育実行委員会

A4判、32ページ、ソフトカバー、非売品

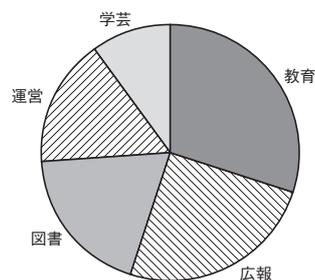


9. アートボランティア事業

1) 登録人数（令和3年4月1日時点）

教育	28人	30%
広報	23人	25%
図書	17人	19%
運営	15人	16%
学芸	9人	10%
合計	92人	100%

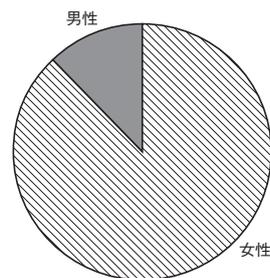
年度途中の退会者数：3名



登録者男女比

登録人数（令和3年4月1日時点）

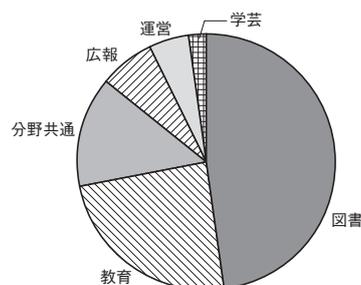
女	81人	88%
男	11人	12%



2) 年間活動数

図書	156回	48%
教育	77回	24%
分野共通	46回	14%
広報	21回	7%
運営	16回	5%
学芸	7回	2%
合計	323回	100%

年間活動者延べ数：468名



3) 活動内容

名称	内容
図書	・図書登録作業 ・書庫資料整理 ・情報コーナー活動（他分野からの参加可能）
学芸	・コレクション展などの作品解説* ・所蔵作品の情報収集 ・新聞記事切り抜き
運営	・イベント補助、来館者誘導案内等（他分野からの参加可能）
広報	・チラシポスター発送作業 ・資料整理、新聞記事切り抜き ・ボランティア通信作成（他分野からの参加可能）*
教育	・教育普及・生涯学習事業補助（スクールプログラム、ワークショップ、こどもアートクラブ等のサポート） ・アトリエ整備
共通	・ポスター掲示・配布 ・自主運営活動（チャリティー活動、ワークショップなど）*

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動休止期間

4月21日(水)～6月14日(月)

8月7日(土)～9月30日(木)

1月17日(月)～3月31日(木)

10. 広報マーケティング事業

1) 主要広報記録

(1) テレビ・新聞（展覧会事業は除く）

放送日・発売日	種別	媒体	内容
4月2日	新聞	長崎新聞	受付制服リニューアル
4月4日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
4月8日	テレビ	NHK「イブニング長崎」	収蔵作品リモート解説
5月2日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
5月15日	新聞	読売新聞、長崎新聞	臨時休館
5月17日	テレビ	NBC「Pint」	ショップ商品紹介（ウラベメグミさんグッズ、ナガサキ刺し子、ミツロウラップ）
6月1日	テレビ	NIB「news every.」	営業再開
6月6日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
7月4日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
7月24日	テレビ	NHK ワールド「The Kengo Kuma Monologue: My Principles of Architecture」	館紹介
8月1日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
8月8日	新聞	読売新聞	平和教育プログラム
8月23日	新聞	西日本新聞	「ボルタンスキーさんを偲んで」福満学芸専門監寄稿
9月5日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
9月14日	新聞	西日本新聞	収蔵作家紹介（椋島勝一）
9月26日	新聞	長崎新聞	イベント「長崎くんち ぬり絵で庭先回り」
10月3日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
10月12日	テレビ	ncm「なんでんカフェ」	イベント「長崎くんち ぬり絵で庭先回り」
11月7日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
11月11日	新聞	長崎新聞	移動美術館 IN 佐世保市
12月5日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
12月21日	新聞	長崎新聞	イルミネーション
12月21日	テレビ	対馬市 CATV「つしまる通信」	日韓交流事業
12月26日	新聞	長崎新聞	日韓交流事業
12月28日	新聞	長崎新聞	ショップ商品紹介（中山美六堂ポチ袋、金封）
1月8日	新聞	読売新聞	日韓交流事業
1月19日	テレビ	対馬市 CATV「つしまる通信」	日韓交流事業
2月1日	新聞	長崎新聞	フォトスポット
2月6日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」
2月11日	テレビ	KTN「マルっと！」	フォトスポット、カフェ
3月6日	新聞	長崎新聞	収蔵作品紹介シリーズ「紙上美術館」

(2) 雑誌等（展覧会事業は除く）

発売日・掲載日	種別	媒体	内容
4月1日	ウェブサイト	haconiwa	ショップ商品紹介（BISCUI10）
4月11日	ガイドブック	おとな旅プレミアム 長崎 ハウステンボス・五島列島 '21-'22年版	館紹介
4月15日	月刊誌	九州王国 5月号	永見徳太郎 作品紹介
5月15日	月刊誌	九州王国 6月号	渡辺与平 作品紹介
6月上旬	ガイドブック	るるぶハウステンボス	館紹介
6月9日	ウェブサイト	ELLE DECOR DIGITAL	館紹介
6月26日	ウェブサイト	じゃらん	カフェ紹介
7月1日	ガイドブック	じゃらん 8月号	屋上庭園（穴場夜景スポット）紹介

発売日・掲載日	種 別	媒 体	内 容
7月15日	ガイドブック	ことりっぶ長崎	館紹介
9月13日	ウェブサイト	長崎経済新聞	ショップ商品紹介 (nuno ito hari)
9月15日	ムック	日帰り大人の小さな旅	館紹介
11月26日	情報誌	とととって motto!	収蔵作家紹介 (椛島勝一)
12月中旬	ガイドブック	るるぶ長崎 ハウステンボス 佐世保 雲仙'23	館紹介
1月19日	ガイドブック	まっふるマガジン九州	館紹介

(3) プレスリリース (60件)

発行日	内 容
4月1日	コレクション展展示替え「須磨コレクション1」「スペイン近現代美術1」
4月1日	イベント「長崎開港450周年記念 春のほかほか美術館」開催
4月1日	深堀隆介展「金魚鉢、地球鉢」来場者2万人達成セレモニー
4月7日	企画展「特別展 りほん250わりほんっ子♥大増刊号」オープニングセレモニー・内覧会
4月9日	企画展「ミケル・バルセロ展」
4月13日	深堀隆介展「金魚鉢、地球鉢」来場者3万人達成セレモニー
4月15日	カフェ期間限定の新メニュー「ピンクレモネード」「マンゴーシェイク」提供
4月20日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための一部事業中止のお知らせ
4月26日	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う開館時間短縮のお知らせ
4月30日	コレクション展展示替え「鴨居玲」
5月10日	開館時間短縮 5月31日(月)まで期間延長のお知らせ
5月14日	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う臨時休館のお知らせ
5月25日	こどもアートキャンプ参加者募集
5月25日	企画展「五島百景完成記念 山本二三展 the BEST」
5月28日	2021年6月1日(火)より開館のお知らせ
6月3日	コレクション展展示替え「没後5年 松尾敏男」
6月3日	「ミケル・バルセロ展」プレス内覧会
6月7日	小企画展「長崎の美術7 池野清展」
6月24日	みんなのアトリエ「港町Tシャツ&缶バッジづくり」参加者募集
6月26日	文化庁「令和3年度地域と共働した博物館創造活動支援事業」採択 学校と共創する美術で学ぶ平和教育
7月10日	「長崎開港450周年記念 長崎港をめぐる物語」関連プロジェクト 象が海からやってくる
7月21日	「五島百景完成記念 山本二三展 the BEST」内覧会のお知らせ
7月29日	コレクション展展示替え「長崎と独立美術協会の画家たち」「須磨コレクション2」「スペイン近現代美術2」
7月29日	「長崎の美術7 池野清展」内覧会のお知らせ
7月31日	2022年度 長崎県美術館・県民ギャラリー使用者募集
8月12日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための一部事業の中止または日程変更のお知らせ
8月14日	大雨特別警報発令による臨時休館のご案内
8月15日	大雨特別警報発令による臨時休館のご案内
8月16日	コレクション展展示替え「清水久和のデザイン」
8月19日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための開館時間短縮のお知らせ
8月26日	開館時間短縮9月12日(日)まで期間延長のお知らせ
9月11日	開館時間短縮10月3日(日)まで期間延長および開館時間変更のお知らせ
9月17日	開館時間短縮終了のお知らせ
9月18日	「長崎くんち ぬり絵で庭先回り」ぬり絵を大募集!
9月22日	コレクション展関連企画「ミル・カク・マネルー模写を楽しもうー」
9月24日	「ジュリオ・マンフレディー-見えない黄金」開催延期
10月5日	「土地の名ー土地と記憶をめぐる旅 長崎県美術館コレクションから」企画展および内覧会開催のお知らせ
10月8日	中学校と連携した平和教育と美術鑑賞プログラム「池野清 作品から考える平和」
10月18日	2021年度日韓文化交流事業 日韓の高校生が描く「とっておき」の対馬と釜山
11月2日	長崎県美術館名品展 移動美術館 IN 佐世保市
11月9日	コレクション展展示替え「須磨コレクション3」「舟越保武ー長崎26殉教者記念像のためのドローイング」「スペイン近現代美術3」
11月19日	冬期イベント「土地の名ー土地と記憶をめぐる旅」展関連企画、クリスマスイベントのお知らせ
11月29日	企画展「ムーミンコミックス展」
11月30日	長崎県美術館名品展 移動美術館 IN 南島原市

発行日	内 容
12月1日	2021年度日韓文化交流事業 日韓の高校生が描く「とっておき」の対馬と釜山 風景画発表会
12月22日	お正月 2 days 無料ご招待
1月6日	2021年度日韓文化交流事業 高校生が描く「とっておき」の対馬と釜山の風景展
1月13日	コレクション展展示替え「収蔵名品展+2020年度新収蔵作品」「長崎ゆかりの日本画」
1月14日	「ムーミンコミックス展」内覧会
1月18日	令和4（2022）年度展覧会スケジュールのお知らせ
1月20日	まん延防止等重点措置に伴う開館時間短縮およびイベント中止のお知らせ
1月25日	美術館にフォトスポットが登場！カラーシールを使ったガラス壁面等の装飾
2月4日	コレクション展展示替え「ホセ・エルナンデス 黒の世界」
2月11日	開館時間短縮期間 3月6日(日)まで延長のお知らせ
2月22日	企画展「テクテクテクネー：技法でひらく想像世界」
2月25日	オンラインワークショップ「春にみつけた草花絵はがき」参加者募集
3月5日	開館時間短縮終了のお知らせ
3月9日	「ムーミンコミックス展」入場者1万人セレモニー
3月30日	コレクション展展示替え「収蔵名品展 一戦後の5人の美術家たち」「長崎の陶器」「須磨コレクション 1—描かれた顔」「スペイン近現代美術1」
3月30日	「テクテクテクネー：技法でひらく想像世界」オープニングセレモニー&内覧会

2) 広報印刷物

令和3年度の展覧会を紹介する「年間スケジュール」、全館広報紙「長崎県美術館 月間スケジュール」を発行し、展覧会情報及びイベント、貸館、カフェ、ショップ情報を紹介。館内へ設置するとともに会員、周辺施設へ配布した。なお、月間スケジュールは4月号から、美術館への親しみやすさの創出を目的に、表4に長崎市在住の漫画家「のぞわりこ」氏の4コマ漫画を掲載した。また、5月号から部数を3,000部に増刷し、「ココウォーク」への設置を中心に、配布場所の拡大を実施した。

1週間の美術館情報を集約した「今週のご案内」を館内1箇所に掲示し、週ごとの情報発信を行った。

(1)年間スケジュール：A4、三つ折り、4色/4色 40,000

年間スケジュール
Annual Schedule 2021.4-2022.3

長崎県美術館
Nagasaki Prefectural Art Museum

<p>4月16日(金)~5月27日(木) 特別展 りぼん 250万ひんっ子増刊号</p> <p>1956年の創刊以来、2次の大規模な展覧会を開催してきた「りぼん」。60周年を記念し、創刊号から250万部まで増刷された。日本中の少女たちが「りぼん」によって憧れた、至宝を再び、読者の手に届かせるべく、250万部まで増刷し、本展覧会に特別の企画として展示する。また、増刷されたりぼんを手にした読者の声も募集する。</p>	<p>6月10日(木)~7月25日(日) ミケル・ピルセロ展</p> <p>ミケル・ピルセロ(1677~1757)は、バロック時代に活躍したイタリアの作曲家。加齢を重ねるにつれて、その音楽のスタイルは徐々に変化していき、最終的には、その独特のスタイルを確立した。本展覧会では、その代表作の演奏と、その音楽の魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>	<p>8月1日(日)~9月5日(日) 「五島百景」完成記念 山本三郎 the BEST</p> <p>日本のアニメーション界の巨匠、山本三郎氏の代表作「五島百景」の完成記念展覧会。本作は、山本氏が1960年代に制作した、日本のアニメーション界に大きな影響を与えた作品。本作の魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>	<p>10月16日(土)~2022年1月10日(月-祝) 土地の名と土地と記憶をめぐる旅</p> <p>本展覧会では、歴史的・文化的な背景を持つ土地の名と、その土地の記憶をテーマにした展覧会を開催する。本作は、作家の作品を基にした展覧会であり、その魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>	<p>2022年1月21日(金)~3月27日(日) ムーミンコミックス展</p> <p>フィンランドの作家、トーベ・ヤーンソン氏が創作した「ムーミン」の世界を再現した展覧会。本作は、作家の作品を基にした展覧会であり、その魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>																																																																																																		
<table border="1"> <tr> <th>2021</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>2022</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> <tr> <td>企画展</td> <td>特別展「りぼん」</td> </tr> <tr> <td>常設第1</td> <td>4月16日~5月27日</td> </tr> <tr> <td>常設第2</td> <td>長崎開港450周年記念</td> </tr> <tr> <td>常設第3</td> <td>長崎開港450周年記念</td> </tr> <tr> <td>常設第4</td> <td>長崎開港450周年記念</td> </tr> <tr> <td>常設第5</td> <td>長崎開港450周年記念</td> </tr> </table>					2021	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2022	1	2	3	企画展	特別展「りぼん」	常設第1	4月16日~5月27日	常設第2	長崎開港450周年記念	常設第3	長崎開港450周年記念	常設第4	長崎開港450周年記念	常設第5	長崎開港450周年記念																																																																								
2021	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2022	1	2	3																																																																																									
企画展	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」	特別展「りぼん」																																																																																									
常設第1	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日	4月16日~5月27日																																																																																									
常設第2	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念																																																																																									
常設第3	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念																																																																																									
常設第4	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念																																																																																									
常設第5	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念	長崎開港450周年記念																																																																																									
<p>4月7日(水)~6月13日(日) 長崎開港450周年記念 長崎港をめぐる物語(仮称)</p> <p>2022年に開港450周年を迎える長崎。その歴史と文化を伝えるための展覧会を開催する。本作は、作家の作品を基にした展覧会であり、その魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>	<p>8月6日(金)~11月7日(日) 長崎の美術7 池野清展</p> <p>池野清(1914~1993)は、長崎出身の画家。本作は、池野清氏の代表作を展示する展覧会。本作の魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>	<p>11月12日(金)~2022年1月23日(日) ジュリオ・マンフレディー—見えない黄金</p> <p>ジュリオ・マンフレディー(1914~1993)は、イタリアの画家。本作は、マンフレディー氏の代表作を展示する展覧会。本作の魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>	<p>移動美術館</p> <p>地域の多様な文化や、個性豊かな作品を展示する移動美術館。本作は、作家の作品を基にした展覧会であり、その魅力を伝えるための映像展示を行う。</p>																																																																																																			

(2)月間イベントスケジュール：

B4、二つ折り、4色/4色 35,300部 (3,000部/月、4月号のみ2,300部)

2021
6
長崎県美術館
Nagasaki Prefectural Art Museum
月間スケジュール

特別展 りぼん
250万ひんっ子増刊号

ミケル・ピルセロ展

長崎開港450周年記念
長崎港をめぐる物語(仮称)

長崎の美術7 池野清展

ジュリオ・マンフレディー—見えない黄金

移動美術館

2021
6
長崎県美術館
Nagasaki Prefectural Art Museum
月間スケジュール

特別展 りぼん
250万ひんっ子増刊号

ミケル・ピルセロ展

長崎開港450周年記念
長崎港をめぐる物語(仮称)

長崎の美術7 池野清展

ジュリオ・マンフレディー—見えない黄金

移動美術館

(3)今週のご案内：B 2、片面2色、毎週月曜日に情報更新

2月28日(月)は休館日							
	21	22	23	24	25	26	27
	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN

企画展 Museum Exhibition	1F	ムーミンコミックス展 Moomin Comic Strips Exhibition ～3/27(日) (日)	観覧料 ※10歳未満は入館料無料 ※10歳以上20歳未満は入館料あり ※20歳以上65歳未満は入館料あり ※65歳以上は入館料無料 ※学生は入館料半額 ※障害者同伴の方は入館料無料 ※障害者同伴の方は入館料半額 ※障害者同伴の方は入館料半額 ※障害者同伴の方は入観料半額
	2F	収蔵名品展+2020年度新収蔵作品 Exhibition of Works from the Collection and New Acquisitions in 2020 ～4/10(日) (日)	
	3F	長崎ゆかりの日本画 Art Related to Nagasaki, Shōga Japanese-style Paintings ～4/10(日) (日)	
	4F	須磨コレクション3 Selected Works from the Suma Collection ～4/24(日) (日)	
	5F	ホセ・エルナンデス 黒の世界 Photos by José Hernández: A Subtle and Profound Vision ～5/16(日) (日)	
企画展 Museum Exhibition	6F	スペイン近現代美術3 Spanish Modern and Contemporary Art ～4/24(日) (日)	入場無料 Free
	7F	NPO法人長崎市美術振興会 洋画部展 2022は中止となりました。	
	8F	第23回長崎県合同押花展は中止となりました。	
企画展 Museum Exhibition	9F	岡本喜影展～ナガサキ生まれの生きモノ～ 16:00～18:00 ～2/27(日) (日)	

information

※10歳未満は入館料無料、10歳以上20歳未満は入館料あり

お用なセット券

【ムーミンコミックス展】観覧券 + 収蔵品展+2020年度新収蔵作品展 フロンティア

一般	¥1,200円 → ¥1,500円
学生・高齢者	¥1,000円 → ¥1,200円
高齢者	¥700円 → ¥1,000円
学生	¥700円 → ¥1,000円

2/27(日)

「イブニングライブ by長崎大学」は中止となりました。

新型コロナウイルス感染症などの状況などにより、今後の事業等が変更になる場合がございます。その場合は、長崎県美術館ウェブサイトが最新となりますので随時ご確認をお願いします。皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

右記二次元コードから来館者アンケートにご協力ください。
Please fill out this visitor survey.



3) ホームページ

展覧会、教育普及、イベント、ミュージアムショップ、カフェ、美術館ニュースなどについて常にタイムリーな情報を更新。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館や開館時間短縮等の情報も随時公開した。また、貸会場の貸し出し状況の公開、収蔵作品紹介、募集案内（貸会場、スタッフ募集）などの情報公開も行った。

<http://www.nagasaki-museum.jp>

ページ構成：

- ・トップページ（週間スケジュール、イベントカレンダー、お知らせ）
- ・企画展（令和3年度企画展情報、企画展年間スケジュール）
- ・コレクション展（開催中の展覧会情報、コレクション展及び移動展年間スケジュール）
- ・県民ギャラリー等（貸会場のうち、展覧会を紹介）
- ・学校利用（スクールプログラム学校利用案内）
- ・各種イベント（ワークショップ、講演会等、コンサート、アートビジョン、その他イベント情報）
- ・基本情報（施設情報、料金・アクセス、貸会場、館長あいさつ、コンセプト、沿革、条例、ボランティア、他館との連携、年報、財団財務状況）
- ・所蔵品検索（名品案内、作家検索、作品検索、コレクション展の作品、美術図書検索）
- ・各種申込み（ワークショップ、講演会、メルマガ申込み、会員（プレミアメンバーズ）、スクールプログラム、貸会場、団体申込み、ミュージアムショップ）
- ・ショップ&カフェ（ミュージアムショップ情報、カフェ情報）
- ・年間会員・寄附（パートナーズ紹介、寄附について）
- ・美術館公式 Twitter
- ・ミュージアムショップ公式 Twitter
- ・美術館公式 Instagram
- ・美術館公式 YouTube
- ・プログアトリエ便り（教育普及・生涯学習事業の活動紹介）
- ・ながさきミュージアムネットワーク
- ・友好館（スペイン国立プラド美術館、釜山市立美術館）
- ・オフィシャルパートナー（株式会社ジャパネットホールディングス）
- ・英語版サイト（館長あいさつ、施設案内、開館時間等、アクセス、収蔵作品案内、年間スケジュール）
- ・リクルート（職員募集等）
- ・リンク（県内主要施設・観光団体・提携美術館・交通機関など19件にリンク）

アクセス件数：

675,641件（1日平均1,851件）



お知らせ（新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館）画面



企画展画面（一部）

4) アートビジョン

館主催事業の情報や当館賛助会員企業名等の基本情報の放映、当館収蔵作品を紹介する映像、館内主催のイベント「長崎くんちーぬり絵で庭先回り」の映像を放映した。貸し施設として、館内のイベントと連動した告知映像、県内高校生の映像作品を上映した。

1. 主な基本上映内容

- ・総合案内映像（美術館基本情報）
- ・展覧会案内（企画展・コレクション展・県民ギャラリー・運河ギャラリーを告知）
- ・美術館ロゴモーショングラフィックス（日本デザインセンター制作）
- ・美術館イメージ映像（高城剛氏制作）
- ・スペースシャワー TV 告知映像
- ・協賛企業名表記
- ・オフィシャルパートナー「株式会社ジャパネットホールディングス」の企業 CM

2. 主催イベント関連上映（すべて視聴無料）

長崎くんちーぬり絵で庭先回り

概要：長崎で活躍する4名のデザイナーが描いた長崎くんちの原画をもとにぬり絵を募集。応募作品は、長崎くんち奉納音楽（シャギリ）とともに動画にし、アートビジョンや長崎市内の大型ビジョン、美術館公式 YouTube で放映した。

作品数：270点

会期：10月7日(木)～31日(日) 開館時間中約10分間隔で放映

イラスト提供：古賀正裕、DEJIMAGRAPH co.,ltd/羽山潤一、長崎雑貨たてまつる、のざわのりこ

協力：長崎自動車株式会社、長崎歴史文化博物館、みらい長崎ココウォーク、株式会社ファイブタッグプラス



3. その他上映

No	上映日時	上映時間	上映回数	内容	主催者
1	7月31日(土)～ 8月9日(月)	13:30～ 18:00の間	50回	ドキュメンタリー映画「長崎の郵便配達」学生制作予告編	株式会社 HAG
2	11月12日(金)～ 11月14日(日)	10:30～ 16:35の間	18回	令和3年度長崎県高等学校総合文化祭（美術部門）映像メディア入賞作品	長崎県高等学校文化連盟美術専門部
3	3月8日(火)～ 3月10日(木)	10:30～、 14:30～	8回	Artmucation SHORTMOVIE	満月 BAR 実行委員会

No. 1～3は、貸し施設として上映。

5) 会員事業

(1) メールマガジン

毎月1回メールマガジンを発行。展覧会、イベント情報を掲載。メールマガジン登録はホームページより行い、発行履歴はホームページ上に掲載される。

年間発行回数：16回／会員数：1,445人（令和3年3月末）

(2) 年間フリーパスポート

・コレクション展の年間フリーパス※継続希望者のみ発行

料金：一般1,200円、大学生900円、小中高生600円、シニア（70歳以上）900円

年間発行実績：1枚（令和3年3月末）

(3) プレミアメンバーズカード（個人会員）

・館主催企画展とコレクション展の年間フリーパス

・ミュージアムショップ（一部商品を除く）とカフェの料金を10%割引

・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：5,000円

会員数：526人（令和3年3月末）

(4) ミュージアムパートナーズカード（賛助会員）

・館主催企画展とコレクション展の年間フリーパス（1口につきカード1枚発行）

・1口につき館主催企画展招待券を50枚、コレクション展招待券を20枚発行

・ミュージアムショップ（一部商品を除く）とカフェの料金を10%割引

・館内、アートビジョン、およびホームページにて賛助会員リストを記載

・毎月、月間イベントスケジュール他最新情報を郵送

年会費：1口50,000円

会員数：79法人・99口（令和3年3月末）

(5) キャンパスパートナーズ（大学会員）

・学生証の提示でコレクション展が年間フリーパス

・館主催企画展はコレクション展との差額料金（差額が500円を超える場合は500円）。

・カフェの料金を10%割引

年会費：

学生数	年会費（税込）
300人未満	30,000円
1,000人未満	80,000円
2,000人未満	150,000円
4,000人未満	250,000円
4,000人以上	350,000円

令和3年度会員：長崎外国語大学、長崎歯科衛生士専門学校、長崎県美容専門学校

(6) オフィシャルパートナー

・美術館事業への協賛

会員数：1法人（令和3年3月末）

6) 入館者アンケート

アンケート収集方法……記入用紙を館内3か所に設置しウェブフォームの二次元コード、URLを館内で表示した。回答は任意。

アンケートサンプル数……1,246

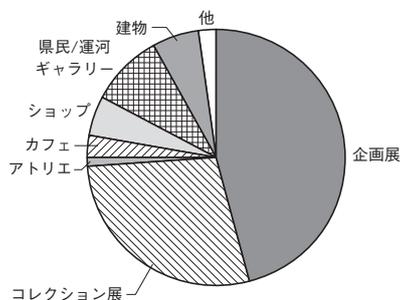
アンケート質問内容

1. 来館目的
2. 満足度
3. 来館回数
4. 基本情報（性別、年齢、居住地）

集計結果：

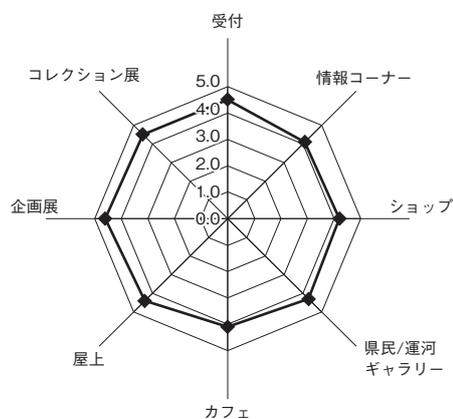
1

来館目的（複数回答）							
企画展	コレクション展	アトリエ	カフェ	ショップ	県民/運河ギャラリー	建物	他
46%	28%	1%	3%	5%	9%	6%	2%



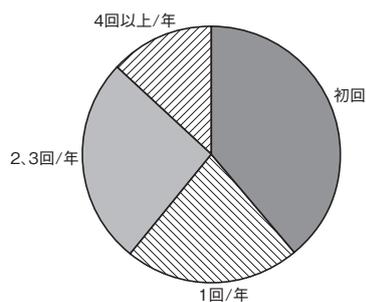
2

満足度（5段階評価）							
受付	情報コーナー	ショップ	県民/運河ギャラリー	カフェ	屋上	企画展	コレクション展
4.5	4.1	4.2	4.3	4.1	4.4	4.6	4.5



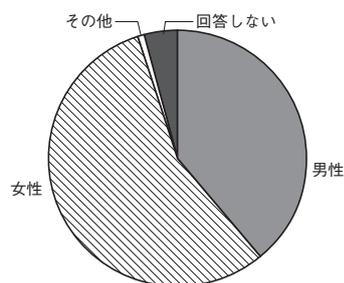
3

来館回数			
初回	1回/年	2,3回/年	4回以上/年
39%	22%	26%	13%

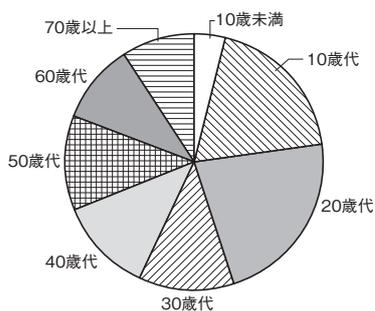


4

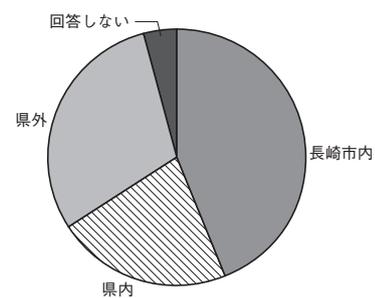
性別			
男性	女性	その他	回答しない
39%	56%	1%	4%



年齢								
10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	回答しない
4%	19%	22%	12%	12%	12%	10%	9%	0%



居住地			
長崎市内	県内	県外	回答しない
44%	22%	30%	4%



11. イベント等

1) 主催・共催のイベント

(1)イブニングライブ (無料)

概要：芸術の発信場所である美術館として、美術はもとより、芸術性の高い音楽を提供する事業として、開館年度の平成17年5月から開催。美術と音楽との融合を目指し、展覧会に沿った内容や季節に応じたコンサートを開催。また展覧会のオープニングセレモニーでの演奏も行う。更に大学との連携事業として、学生の学外における体験型教育の支援事業としても推進するとともに、学生ボランティアの活動の場を提供することで、広く地域との交流を持った事業として展開。今年度も展覧会や季節にちなんだ音楽を学生が企画し、一年を通して予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期4～8月(計5回)、後期1～3月(計3回)を中止し、通年計12回の実施となった。前期を中止したため、後期の再開にあたって、プレコンサートを実施した。

出演：長崎大学教育学部、活水女子大学音楽学部学生・教員・卒業生

日時：毎月第2・4日曜日1日1ステージ開催
※令和3年度(第339回～第359回)

会場：エントランスロビー

総入場者数：682人



(2)イブニングライブスペシャル (無料)

①イブニングライブスペシャル By 活水大学

「魅力のオペラアリア競演」

出演：

ソプラノ | 友田朋夏、松尾怜伽、信田茉夕(4年生)
佐伯瑞葵、橋本侑奈、宮原もも(3年生)

ピアノ | 吉田峰明(音楽学部教授)、木村明日香(3年生)、
江口絢雅(3年生)

日時：10月17日(日) 16:00～16:30

会場：県民ギャラリー

入場者数：60人



②イブニングライブスペシャル By 長崎大学

「ポエ&ヒロ 秋のポップス・イン・メモリー」

出演：木管アンサンブルポエ 市原隆靖、小川勉、種口敬明、
堀内伊吹

カホン奏者 吉本ヒロ

日時：10月24日(日) 16:00～16:45

会場：県民ギャラリー

入場者数：98人



(3)長崎くんちーぬり絵で庭先回り

概要：長崎で活躍する4名のデザイナーが描いた長崎くんちの原画をもとにぬり絵を募集。応募作品は、長崎くんち奉納音曲(シャギリ)とともに動画にし、アートビジョンや長崎市内の大型ビジョン、美術館公式YouTubeで放映した。また、原画も公募し、県民ギャラリーA室で展示した。

放映期間・場所：

10月7日(木)～31日(日)長崎県美術館アートビジョン

10月7日(木)～9日(土)みらい長崎ココウォーク、長崎新地ターミナル、ハマモニ(ハマクロス411外壁面)、長崎歴史文化博物館、長崎県庁

11月1日(月)～2022年3月31日(木)長崎県美術館公式YouTube

協力：長崎自動車株式会社、長崎歴史文化博物館、みらい長崎ココウォーク、株式会社ファイブタッグプラス

イラスト提供：古賀正裕(阿蘭陀万歳)、DEJIMAGRAPH co.,ltd/羽山潤一(鯨の潮吹き)、長崎雑貨たてまつる(御朱印船)、のざわのりこ(川船)

応募総数：動画270点、展示646点

YouTube 視聴回数：201回



2) 主催以外のイベント

(1) NEIBORS COMPLAIN live tour 2021 「Pitch 441」

出演：NEIBORS COMPLAIN
 日時：6月22日(火) 開演20:30
 会場：ホール
 入場者数：35人
 入場料：自由席 4,500円
 主催：エフエム長崎
 協力：長崎県美術館

(2) ROMEN 2021. pandemic Live Tour

出演：ROMEN (照井利幸, 細海魚, 宮川剛)
 日時：10月15日(金) 開演20:00
 会場：ホール
 入場者数：40人
 入場料：前売 6,000円 当日6,500円
 高校生以下 1,000円 (当日受付のみ)
 主催：WELD MUSIC, meld
 協力：長崎県美術館

(3) ナガサキリンネ2021 (無料)

概要：県内最大のクラフトマーケット&イベントを開催。
 日時：11月13日(土) 11:00-17:00
 11月14日(日) 10:00-16:00
 会場：エントランスロビー、アトリエ、ホール、運河劇場、
 運河ギャラリー
 入場者数：6,022人
 出店：県内外53店舗 (クラフト34組、フード16組、その他
 3組)
 主催：ナガサキリンネ実行委員会
 協力：長崎県美術館



(4) 長崎県新人演奏会出演者による Museum concert 2021 (無料)

出演：中村卓士、山口紗弥 (ピアノ)、西村元気 (フルート)、
 馬場 萌枝 (ヴァイオリン)
 日時：11月27日(土) 開演16:00
 会場：エントランスロビー
 入場者数：51人
 主催：長崎県文化団体協議会
 協力：長崎県美術館



(5) 灰野敬二 ポリノゴラライブ

出演：灰野敬二
 日時：12月4日(土) 開演18:00
 会場：ホール
 入場者数：20人
 入場料：前売5,000円 当日5,500円
 主催：meld
 協力：長崎県美術館

3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止にしたイベント事業

(1) 主催・共催イベント

・イブニングライブ
 開催日：4月25日(日)、5月9日(日)、23日(日)、
 8月8日(日)、29日(日)、1月23日(日)、2月13日(日)、
 27日(日)

(2) 主催以外のイベント

・上映会「長崎の郵便配達」
 開催日：8月9日(祝・月)
 ①12時～ (メディア関係者向け)
 ②14時30分～ (中高生向け)
 主催：ARTTRUE 合同会社
 協力：長崎県美術館

12. 貸施設事業

1) 県民ギャラリー

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
1	《前期》4月27日(火)～5月2日(日) 《中期》5月4日(火祝)～5月9日(日) 《後期》5月11日(火)～5月16日(日)	第46回長崎県書道展	全室	株式会社長崎新聞社	2,645
2	6月8日(火)～6月13日(日)	P-PLUS GALLERY Photo Exhibition vol.1「出逢い」	A	P-PLUS GALLERY	830
3	《前期》6月16日(火)～6月20日(日) 《後期》6月23日(火)～6月27日(日)	第52回長崎県美術協会展	全室	長崎県美術協会	2,037
4	6月29日(火)～7月4日(日)	第47回長崎県水彩画展	全室	長崎県水彩画協会	858
5	7月6日(火)～7月11日(日)	海の中からスマイルを…スマイラーズの 8人の仲間達	A	ダイブショップ スマイラーズ	961
6	7月6日(火)～7月11日(日)	岩永美代子展	B	岩永誠一	694
7	7月6日(火)～7月11日(日)	第22回白日会長崎支部展覧会	C	白日会長崎支部	812
8	7月13日(火)～7月18日(日)	第19回長崎アートフェスティバル	全室	NPO 法人長崎市美術振興会	1,020
9	7月20日(火)～7月25日(日)	第27回二紀会長崎支部展	A B	一般社団法人二紀会長崎支部	1,149
10	7月20日(火)～7月25日(日)	8+9 2021～ナガサキの地でアートを 考えるⅢ～	C	RING-ART 運営委員会	786
11	7月27日(火)～8月1日(日)	2019-2020 THE WEDDING PHOTOG- RAPHY	A	嶋田陽介	1,040
12	7月27日(火)～8月1日(日)	ねじまき鳥ドローン部写真展2021	B	ねじまき鳥ドローン部	1,018
13	7月27日(火)～8月1日(日)	第20回グループ十彩洋画展	C	十彩会	716
14	8月4日(水)～8月6日(金)	第18回長崎県ねりんピック 生きがい 作品展	全室	公益財団法人長崎県すこやか長寿 財団	459
15	8月9日(月)～8月13日(金)	第42回ながさき8・9平和展	全室	ながさき8・9平和展企画委員会	987
16	8月17日(火)～8月22日(日)	美と怒り・孤絶の画家 池野巖展 没後30 年	A	池野巖展実行委員会	738
17	8月17日(火)～8月22日(日)	第55回長崎県書作家協会展	B C	長崎市書作家協会	762
18	8月24日(火)～8月29日(日)	川浪義光写真展「刻の彩り 2+」	A	川浪義光	764
19	8月24日(火)～8月29日(日)	日本リアリズム写真集団(JRP)第55回 長崎支部写真展	B	日本リアリズム写真集団(JRP) 長崎支部	805
20	8月24日(火)～8月29日(日)	第39回かな書道 爽 書作展	C	かな書道 爽	835
21	9月1日(水)～9月5日(日)	長崎日本大学高等学校デザイン美術科卒 業制作展	全室	長崎日本大学高等学校デザイン美 術科	1,747
22	9月19日(日)～10月3日(日)	第66回長崎県美術展覧会	全室 企画展示室	長崎県長崎県教育委員会長崎県美 術協会長崎県文化団体協議会	8,545
23	10月6日(水)～10月10日(日)	第108回日本水彩長崎巡回展/第48回日 本水彩画会長崎支部展	全室	日本水彩画会長崎支部	1,455
24	11月4日(水)～11月7日(日)	令和3年度長崎県高等学校文化祭 第17 回県写真展(高校写真展)	全室	長崎県高等学校文化連盟写真専門 部 長崎県教育委員会	683
25	11月11日(水)～11月14日(日)	令和3年度長崎県高等学校総合文化祭 【美術部門】(高校美術展)	全室	長崎県高等学校文化連盟美術専門 部	1,838
26	11月16日(火)～12月5日(日)	第70回長崎市民美術展	全室	長崎市民美術展実行委員会	8,568
27	12月8日(水)～12月12日(日)	第5回全九州高等学校総合文化祭長崎大 会作品展(美術・工芸 書道、写真)	全室	長崎県高等学校文化連盟	1,938
28	12月14日(火)～12月19日(日)	第2回二科会長崎支部・熊本支部合同展	全室	二科会長崎支部・熊本支部	789
29	12月21日(火)～12月26日(日)	2021波佐見高等学校美術・工芸科卒業制 作展	A	長崎県立波佐見高等学校美術工芸 科	715
30	12月21日(火)～12月26日(日)	国際公募アート未来第14回長崎支部展	B	国際公募アート未来長崎支部	765
31	12月21日(火)～12月26日(日)	長崎県美術協会洋画部会員展	C	長崎県美術協会洋画部	748
32	1月7日(金)～1月16日(日)	第17回長崎県選抜作家美術展	全室	長崎県 長崎県文化団体協議会 長崎県美術協会	1,690
33	1月18日(火)～1月23日(日)	第67回長崎県小中学校児童生徒美術作品 展「子ども県展」	全室	長崎県教育委員会 長崎県造形教 育研究会	1,274
34	2月8日(火)～2月13日(日)	第40回長崎県美術協会日本画部合同展	A B	第40回長崎県美術協会日本画部合 同展事務所	775
35	2月8日(火)～2月13日(日)	2021年度(第15回)活水女子大学生活デ ザイン学科作品展	C	活水女子大学健康生活部生活デザ イン学科	701
36	2月15日(火)～2月20日(日)	童美展	B	長崎児童美術研究会	866
37	2月15日(火)～2月20日(日)	長崎県美術協会第20回写真部会員展	C	長崎県美術協会写真部	906

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者	入場者数(人)
38	2月22日(火)～2月27日(日)	岡本泰彰展～ナガサキ生まれの生きモノ～	C	岡本泰彰	762
39	3月1日(火)～3月6日(日)	第5回かしわの会	A B	かしわの会	1,036
40	3月1日(火)～3月6日(日)	2021年度三菱重工洋画クラブ作品展	C	三菱重工洋画クラブ	825
41	3月8日(火)～3月13日(日)	新日会日本画展	A	新日会	752
42	3月8日(火)～3月13日(日)	第22回「西の会展」	B C	加野絵画研究会	1,046
				県民ギャラリー入場者数合計	58,340

2) ホール等

No.	使用日	行事名	会場	使用者
1	4月7日(水)	婚礼前撮り	館内外	anima photograph
2	5月7日(金)～5月8日(土)	第7回九州心臓弁膜症カンファレンス	ホール、講座室	日本ライフライン株式会社
3	5月11日(火)	長崎日仏協会総会	ホール	長崎日仏協会
4	6月20日(日)	一般社団法人長崎県歯科衛生士会 令和3年度定時総会	講座室	一般社団法人長崎県歯科衛生士会
5	6月30日(水)	2021 高校の先生方対象 佐賀大学入試説明会	講座室	国立大学法人佐賀大学アドミッションセンター
6	7月18日(日)～7月20日(火)	リトルブラックドレス noir 展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
7	7月24日(土)～8月11日(水)	日本・ポルトガル作家交流事業『日本・ポルトガル現代美術展』	運河ギャラリー	日本・ポルトガル作家交流プロジェクト
8	8月4日(水)	「掘り出せ！知られていない長崎市」市民ワークショップ	ホール	一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会
9	10月1日(金)～10月3日(日)	住友不動産「新築そっくりさん住まいのリフォーム博」	ホール	住友不動産株式会社戸建九州事務所長崎営業所
10	10月15日(金)	ROMEN 2021. Pandemic Live Tour	ホール	meld
11	10月10日(日)	乳幼児親子のためのあそびワークショップ「りっちゃんとおそぼう！」	ホール、講座室	ながさき子ども劇場
12	10月29日(金)～10月31日(日)	ピース刺繍作品展	運河ギャラリー	松崎睦子
13	11月13日(土)、14日(日)	第7回ナガサキリンネ	運河ギャラリー	ナガサキリンネ実行委員会
14	11月21日(日)、23日(火・祝)	リトルブラックドレス noir 展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
15	11月24日(水)～11月26日(金)	己書作品展示会	運河ギャラリー	己書 万人衆道場
16	11月30日(火)～12月9日(水)	令和3年度JA 共済小・中学生書道コンクール入賞作品展	運河ギャラリー	全国共済農業協同組合連合会長崎県本部
17	12月4日(土)	灰野敬二 LIVE	ホール	other
18	12月10日(金)～12月11日(土)	第5回全九州高等学校総合文化祭長崎大会	運河ギャラリー	長崎県高等学校文化連盟美術専門部
19	12月14日(火)	LEXUS 公式インスタグラム掲載写真スチール撮影	館内外	株式会社 イエロージャム
20	12月15日(水)	V・ファーレン長崎SDGs推進キックオフミーティング	ホール	株式会社Vファーレン長崎
21	12月17日(金)～12月21日(火)	長崎県まちづくりの絵コンクール作品展示会	運河ギャラリー	長崎県都市政策課
22	12月23日(木)～12月26日(日)	writtenafterwards 12th collection 合掌-hidden Archives-	運河ギャラリー	長崎県文化振興課
23	1月8日(土)～1月23日(日)	『高校生が描く「とっておき」の対馬と釜山の風景展』	運河ギャラリー	2021年度日韓文化交流事業『日韓の高校生が描く「とっておき」の対馬と釜山』関連企画
24	1月14日(土)	カレンダー市 2022～あなたもできる国際協力～	ホール	長崎大学学生国際 NGO BOAT
25	2月1日(火)～2月6日(日)	ナガサキペーパーパラダイス	運河ギャラリー	ペーパームーン
26	2月10日(木)～2月13日(日)	第27回インテリア科展	運河ギャラリー	長崎県立長崎工業高等学校インテリア科
27	3月6日(日)	長崎市乳がん・子宮頸がん検診	ホール、講座室	長崎市市民健康部健康づくり課
28	3月7日(月)～3月10日(木)	NAGASAKI アートコミュニケーション22	運河ギャラリー	満月 BAR 実行委員会
29	3月12日(土)	三和幼稚園作品展「むくむく展」	アトリエ	三和幼稚園作品展
30	3月12日(土)～3月13日(日)	リトルブラックドレス noir 展	運河ギャラリー	有限会社美乃本店
31	3月19日(土)	令和3年度 FG 長崎2045シンポジウム	ホール	長崎都市・景観研究所／null
32	3月20日(日)～4月3日(日)	パープルデーながさき てんかんアート展	運河ギャラリー	パープルデーながさき実行委員会
33	3月26日(土)	パープルデーながさき2022 アートイベント	ホール	パープルデーながさき実行委員会

3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった貸施設事業

県民ギャラリー

No.	開催期間	展覧会名	展示室	使用者
1	5月18日(火)～5月23日(日)	LINE POSITION DIARY - 渡辺千尋 中林忠良 野田哲也版画展	全室	南島原市アートビレッジ シラキノ
2	5月25日(火)～5月30日(日)	東明山興福寺 紫陽花季	A	向井万里子
3	5月25日(火)～5月30日(日)	第37回長崎南画青房会展	B	長崎南画青房会
4	5月25日(火)～5月30日(日)	辻本絵画教室合同展	C	辻本絵画教室
5	6月8日(火)～6月13日(日)	ハンセン病療養所長崎県出身入所者等の作品展・ パネル展	A	長崎県福祉保健部 国保・健康増進課
6	6月8日(火)～6月13日(日)	第18回水彩連盟長崎支部展	B	水彩連盟長崎支部
7	6月8日(火)～6月13日(日)	第48回長崎市写真団体合同展	C	長崎市写真団体合同展実行委員会
8	7月6日(火)～7月11日(日)	古裂(こぎれ)あそび	A	サークル古布味
9	2月2日(水)～2月6日(日)	第10回長崎市障害者アート作品展	全室	長崎市障害福祉課
10	2月15日(火)～2月20日(日)	けいほ展—瓊浦高等学校 校外展—	A	瓊浦高等学校
11	2月22日(火)～2月27日(日)	NPO 法人長崎市美術振興会 洋画部展 2022	A	NPO 法人長崎市美術振興会洋画部
12	2月22日(火)～2月27日(日)	第23回長崎県合同押花展	B	長崎つばき押花会
13	3月1日(火)～3月6日(日)	NPO 法人長崎美術振興会第33回南画部展 会期2022年	C	NPO 活動法人長崎市美術振興会南画部

4) その他の設備

貸施設用 Wi-Fi および有線 LAN サービス提供開始

サービス開始日：10月1日(金)

利用対象者：貸施設利用者

利用場所：ホール、講座室

利用料金：無料（施設利用料を含む）

13. ショップ、カフェ

1) ショップ事業

1F ショップではコロナ禍の生活を意識した品揃えや展覧会客層に合わせたフェアを開催するなど工夫した店舗展開を行ったが、客層は修学旅行生を中心としたグループの増加となり客単価は減少した。特設ショップはムーミンコミックス展の売り上げにより増加した。

〈売れ筋商品〉

長崎県美術館 BISCUI10 (プレーン・ココア)

満順製菓 ちより

coci la elle ハンカチ

草紙堂 遊印

	利用者数	来館者利用割合	年間収入額
1F ショップ	9,611人	5.6%	39,343千円
特設ショップ	-	-	-
合計	9,611人	5.6%	39,343千円

2) カフェ事業

昨年に引き続きフードを含めたテイクアウトメニューを中心に提供した。季節に応じたメニューを提供したり長崎にこだわった食材も取り入れたりを行った。またボトルドリンクは SNS 効果もあり来店率上昇につながった。ただし、美術館の休業や時短営業などで来館者が伸びない中でコストを吸収するまでには至らなかった。

〈売れ筋商品〉

いろどり野菜長崎角煮ごはん

たっぷり野菜長崎hamサンド

デザートサンド

ボトルドリンク 各種

かき氷 (7月～9月)

利用者数	来館者利用割合	年間収入額
11,283人	6.5%	8,067千円

令和3年度

長崎県美術館年報 No. 16

2023年3月発行

編集・発行：長崎県美術館（公益財団法人 長崎ミュージアム振興財団）

〒850-0862 長崎市出島町2番1号

TEL 095-833-2110 / FAX 095-833-2115

印刷：株式会社昭和堂

©Nagasaki Prefectural Art Museum, 2023

長崎県美術館



Nagasaki Prefectural Art Museum